

平成 24 年度

# 北秋田市民意識調査

## 報告書



# 目 次

## I. 調査の概要

1. 調査の目的	3
2. 調査の内容	3
3. 調査方法	3
4. 回収結果	3
5. 集計にあたって	3

## II. 調査結果

1. 回答者の属性	
(1) 性別	4
(2) 年齢	4
(3) 居住地区	5
(4) 家族構成	5
(5) 職業	6
(6) 勤務地（通学地）	6
2. お住まいの地域について	
(1) 住みやすさ	7
(2) 今後の居留意向	10
(3) 住み続けたくない理由	12
3. 近隣の地域（自治会・町内会）について	
(1) 地域の人たちとの一体感	16
(2) ご近所の方との付き合い	18
(3) 地域活動への参加	20
(4) 今後の地域活動への参加意向	24
(5) 地域活動への参加を妨げる原因	27
4. 下水道の使用状況について	
(1) 下水道の使用	31
(2) 下水道に接続していない理由	34
5. 交通手段について	
(1) 普段最もよく利用する交通手段	37
(2) 路線バスの利用頻度	41

6. 子育てについて	
(1) 理想とする子どもの数	44
(2) 実際の子どもの数	47
(3) 実際の子どもの数が理想より少ない理由	50
7. 運動と健康づくりについて	
(1) 運動やスポーツの頻度	54
(2) 運動やスポーツをする一番大きな理由	58
(3) 過去1年間に行った運動やスポーツ	62
8. 火災予防や防災への備えについて	
(1) 火事や防災に備えての準備	66
(2) 洪水・土砂災害ハザードマップの認知	70
(3) 防災情報配信の認知	73
9. 農業や農産物について	
(1) 農業への従事	76
(2) 農業への従事意向	78
(3) 北秋田市産の農産物の購入頻度	81
10. 北秋田市の観光について	
(1) 市の観光の魅力	84
(2) 市の観光振興のためにもっと力を入れて欲しいこと	87
(3) この1年間で参加した市内のイベント・祭り	91
11. 北秋田市の広報について	
(1) 「広報きたあきた」の購読	95
(2) 市のホームページの閲覧	98
(3) 市のホームページを閲覧しない理由	101
(4) パソコンや携帯電話で入手したいと思う情報	104
12. 自由意見	108
<b>Ⅲ. 市民意識調査 調査票</b>	<b>124</b>

# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

北秋田市総合計画の推進にあたり、取り組みの進捗度の測定および新たな課題について、市民の意見を把握し、今後の市政運営の方向性を探るための基礎資料とすることを目的に実施するものである。

## 2. 調査の内容

- (1) 回答者の属性
- (2) お住まいの地域について
- (3) 近隣の地域（自治会・町内会）について
- (4) 下水道の使用状況について
- (5) 交通手段について
- (6) 子育てについて
- (7) 運動と健康づくりについて
- (8) 火災予防や防災への備えについて
- (9) 農業や農産物について
- (10) 北秋田市の観光について
- (11) 北秋田市の広報について
- (12) 自由意見

## 3. 調査方法

- (1) 調査地域 北秋田市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する18歳以上の男女1,500人
- (3) 抽出方法 平成25年1月1日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収
- (5) 調査期間 平成25年2月1日（金）～平成25年2月22日（金）

## 4. 回収結果

- (1) 回収数 672人
- (2) 回収率 44.8%

## 5. 集計にあたって

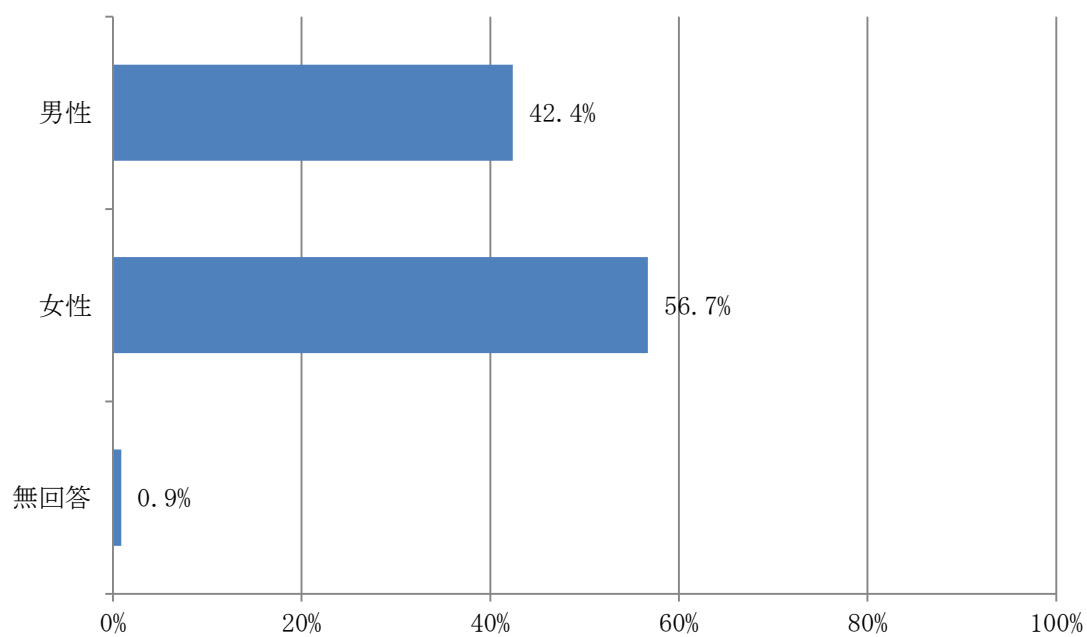
調査結果の数値は、原則として百分率（%）で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも100.0%になるとは限りません。

複数回答については、回答項目ごとに算定しているため、合計数値は100.0%にはならない場合があります。

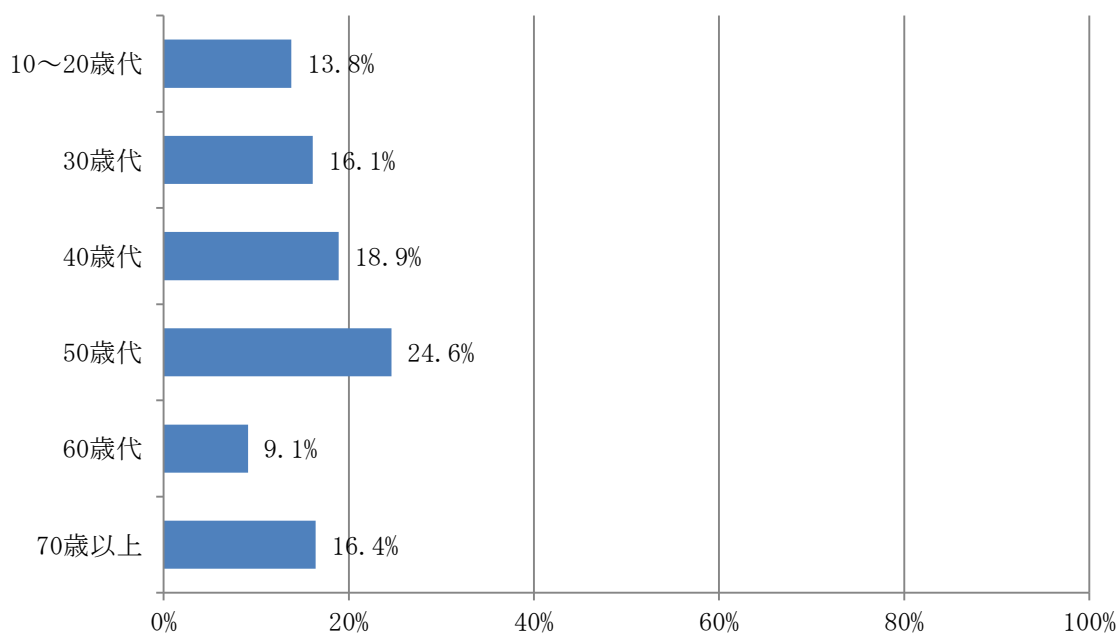
## Ⅱ. 調査結果

### 1. 回答者の属性

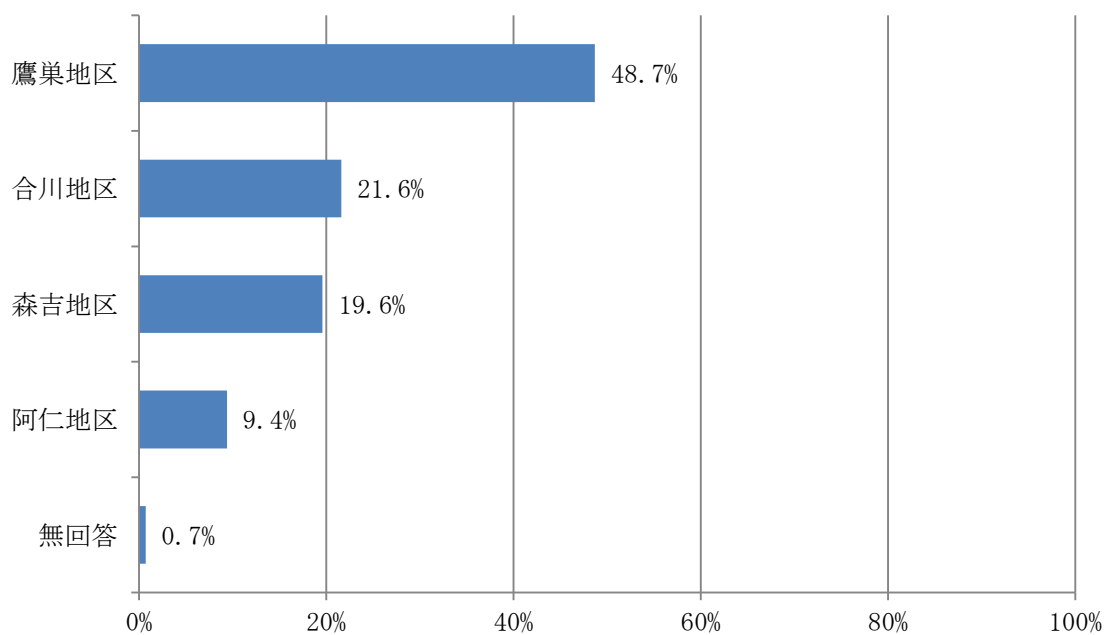
#### (1) 性別



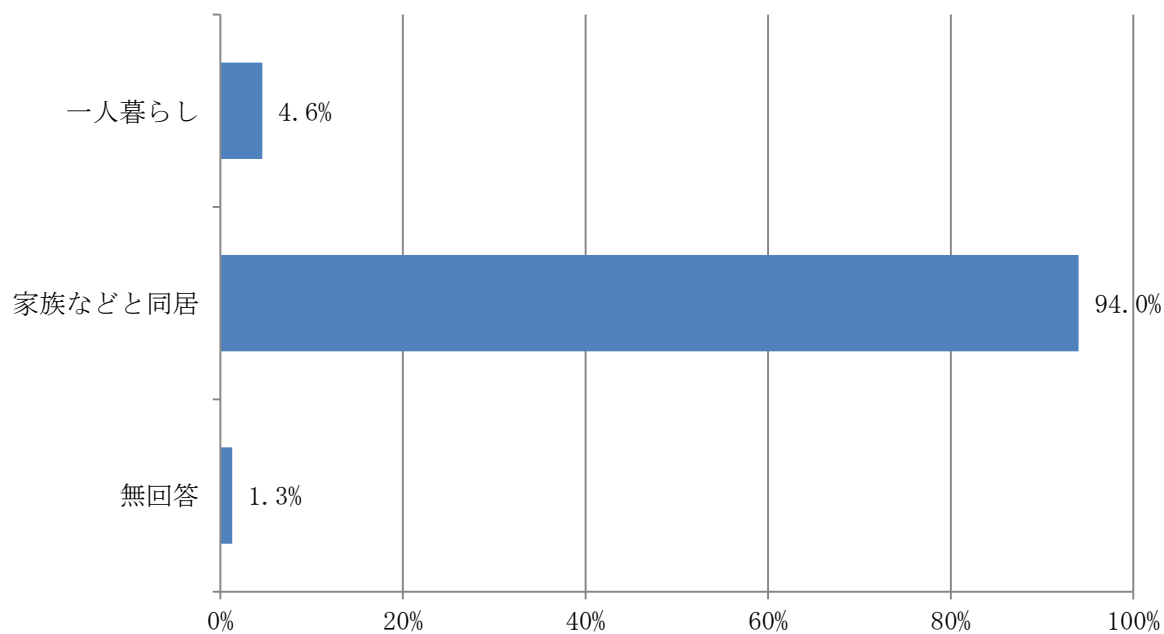
#### (2) 年齢



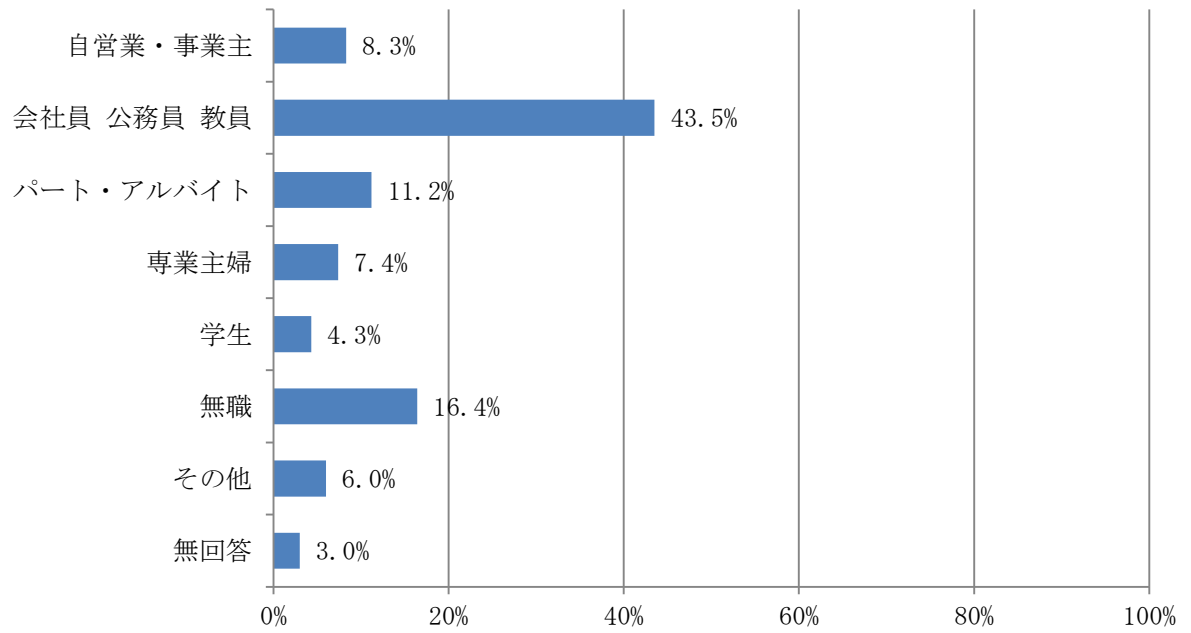
### (3) 居住地区



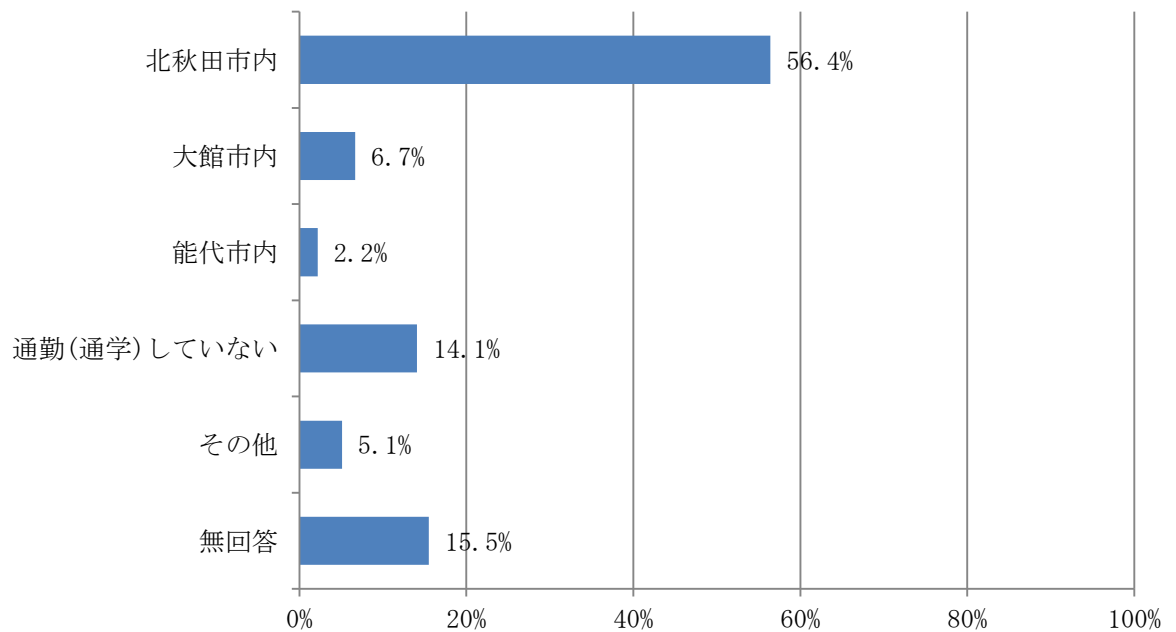
### (4) 家族構成



## (5) 職業



## (6) 勤務地 (通学地)



## 2. お住まいの地域について

### (1) 住みやすさ

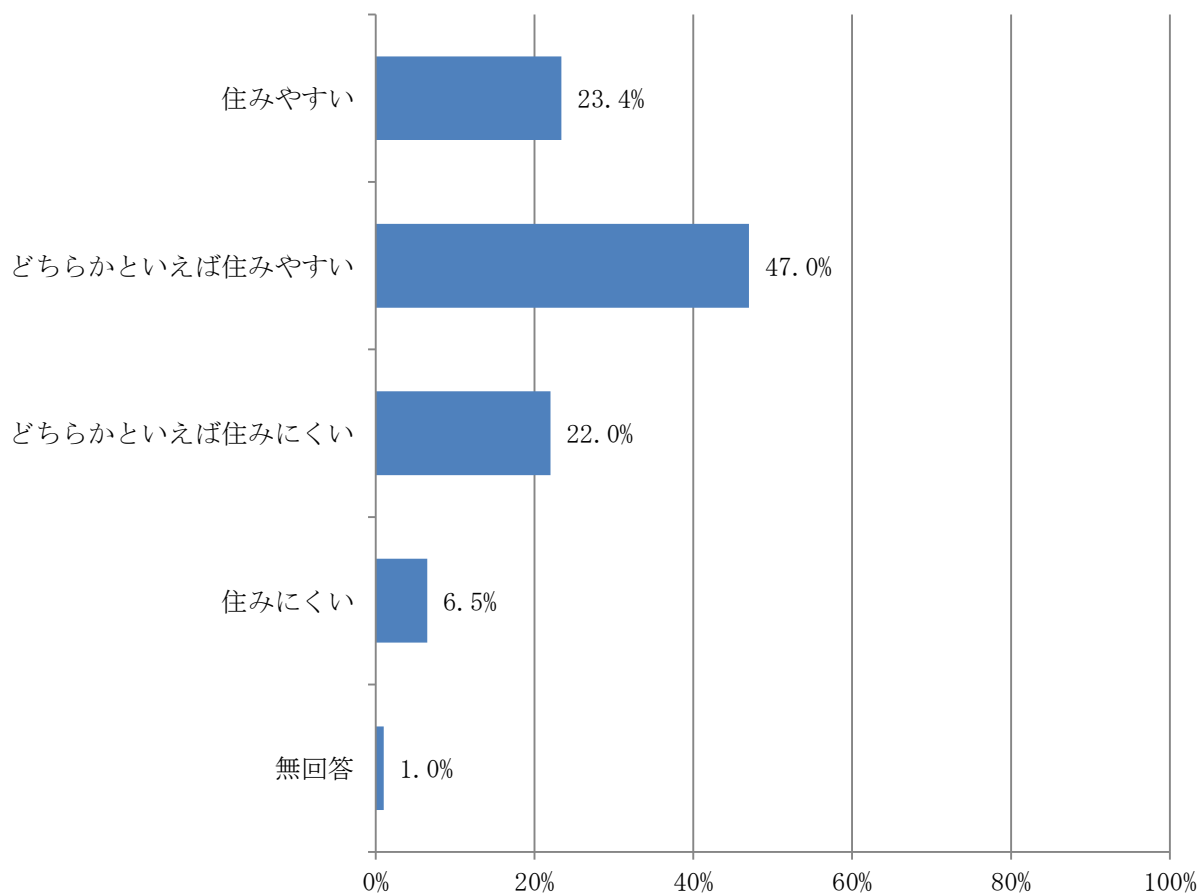
問1 お住まいの地域は、住みやすいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「どちらかといえば住みやすい」と回答した方が最も多く、次いで「住みやすい」が多い。

男女別では、男女とも「どちらかといえば住みやすい」が最も高く、次いで男性は「住みやすい」(24.6%)が高く、女性は「どちらかといえば住みにくい」(26.2%)が高い。

年齢別では、「住みやすい」は、60歳代(37.7%)が最も高く、「どちらかといえば住みやすい」は、70歳以上(53.6%)が最も高い。「住みにくい」は、30歳代(12.0%)が最も高く、次いで10~20歳代(10.8%)が高い。

地域別では、鷹巣地区、合川地区、森吉地区では、「どちらかといえば住みやすい」が最も高く、阿仁地区では「どちらかといえば住みにくい」(47.6%)が最も高い。





■ 「性別」と「住みやすさ」

	男性	女性	無回答	総計
住みやすい	70 人	87 人	0 人	157 人
	24.6%	22.8%	0.0%	23.4%
どちらかといえ ば住みやすい	145 人	169 人	2 人	316 人
	50.9%	44.4%	33.3%	47.0%
どちらかといえ ば住みにくい	48 人	100 人	0 人	148 人
	16.8%	26.2%	0.0%	22.0%
住みにくい	20 人	24 人	0 人	44 人
	7.0%	6.3%	0.0%	6.5%
無回答	2 人	1 人	4 人	7 人
	0.7%	0.3%	66.7%	1.0%
総計	285 人	381 人	6 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「住みやすさ」

	10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答	総計
住みやすい	16 人	22 人	28 人	32 人	23 人	34 人	2 人	157 人
	17.2%	20.4%	22.0%	19.4%	37.7%	30.9%	25.0%	23.4%
どちらかといえ ば住みやすい	41 人	47 人	58 人	83 人	27 人	59 人	1 人	316 人
	44.1%	43.5%	45.7%	50.3%	44.3%	53.6%	12.5%	47.0%
どちらかといえ ば住みにくい	25 人	26 人	32 人	42 人	10 人	13 人	0 人	148 人
	26.9%	24.1%	25.2%	25.5%	16.4%	11.8%	0.0%	22.0%
住みにくい	10 人	13 人	9 人	8 人	1 人	3 人	0 人	44 人
	10.8%	12.0%	7.1%	4.8%	1.6%	2.7%	0.0%	6.5%
無回答	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人	5 人	7 人
	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	62.5%	1.0%
総計	93 人	108 人	127 人	165 人	61 人	110 人	8 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「住みやすさ」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	無回答	総計
住みやすい	94 人	32 人	24 人	7 人	0 人	157 人
	28.7%	22.1%	18.2%	11.1%	0.0%	23.4%
どちらかといえ ば住みやすい	164 人	69 人	67 人	16 人	0 人	316 人
	50.2%	47.6%	50.8%	25.4%	0.0%	47.0%
どちらかといえ ば住みにくい	53 人	31 人	34 人	30 人	0 人	148 人
	16.2%	21.4%	25.8%	47.6%	0.0%	22.0%
住みにくい	15 人	13 人	7 人	9 人	0 人	44 人
	4.6%	9.0%	5.3%	14.3%	0.0%	6.5%
無回答	1 人	0 人	0 人	1 人	5 人	7 人
	0.3%	0.0%	0.0%	1.6%	100.0%	1.0%
総計	327 人	145 人	132 人	63 人	5 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 今後の居住意向

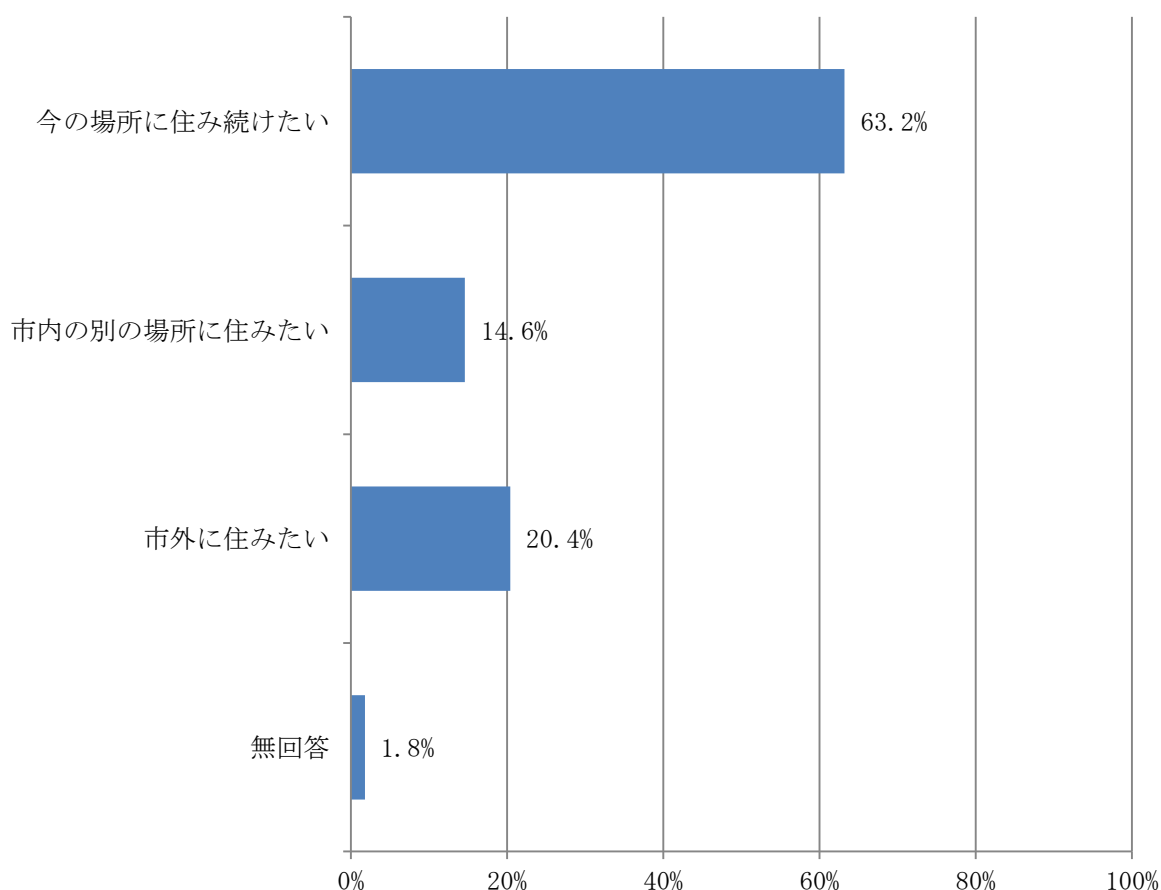
問2 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「今の場所に住み続けたい」と回答した方が最も多く、次いで「市外に住みたい」が多い。

男女別では、「今の場所に住み続けたい」は、女性（56.2%）より男性（73.3%）が高く、「市外に住みたい」は、男性（15.4%）より女性（24.4%）が高い。

年齢別では、「今の場所に住み続けたい」は、70歳代以上（87.3%）が最も高く、「市外に住みたい」は、10～20歳代（35.5%）が最も高い。

地域別では、「今の場所に住み続けたい」は、鷹巣地区（67.9%）が最も高く、「市外に住みたい」は、阿仁地区（41.3%）が高い。



■ 「性別」と「今後の居住意向」

	男性	女性	不明	総計
今の場所に住み 続けたい	209人	214人	2人	425人
	73.3%	56.2%	33.3%	63.2%
市内の別の場所 に住みたい	29人	69人	0人	98人
	10.2%	18.1%	0.0%	14.6%
市外に住みたい	44人	93人	0人	137人
	15.4%	24.4%	0.0%	20.4%
無回答	3人	5人	4人	12人
	1.1%	1.3%	66.7%	1.8%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「今後の居住意向」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
今の場所に住み 続けたい	42人	62人	66人	111人	45人	96人	3人	425人
	45.2%	57.4%	52.0%	67.3%	73.8%	87.3%	37.5%	63.2%
市内の別の場所 に住みたい	17人	20人	19人	25人	8人	9人	0人	98人
	18.3%	18.5%	15.0%	15.2%	13.1%	8.2%	0.0%	14.6%
市外に住みたい	33人	25人	41人	27人	7人	4人	0人	137人
	35.5%	23.1%	32.3%	16.4%	11.5%	3.6%	0.0%	20.4%
無回答	1人	1人	1人	2人	1人	1人	5人	12人
	1.1%	0.9%	0.8%	1.2%	1.6%	0.9%	62.5%	1.8%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「今後の居住意向」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
今の場所に住み 続けたい	222人	94人	81人	27人	1人	425人
	67.9%	64.8%	61.4%	42.9%	20.0%	63.2%
市内の別の場所 に住みたい	43人	25人	22人	8人	0人	98人
	13.1%	17.2%	16.7%	12.7%	0.0%	14.6%
市外に住みたい	58人	26人	27人	26人	0人	137人
	17.7%	17.9%	20.5%	41.3%	0.0%	20.4%
無回答	4人	0人	2人	2人	4人	12人
	1.2%	0.0%	1.5%	3.2%	80.0%	1.8%
総計	327人	145人	132人	63人	5人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

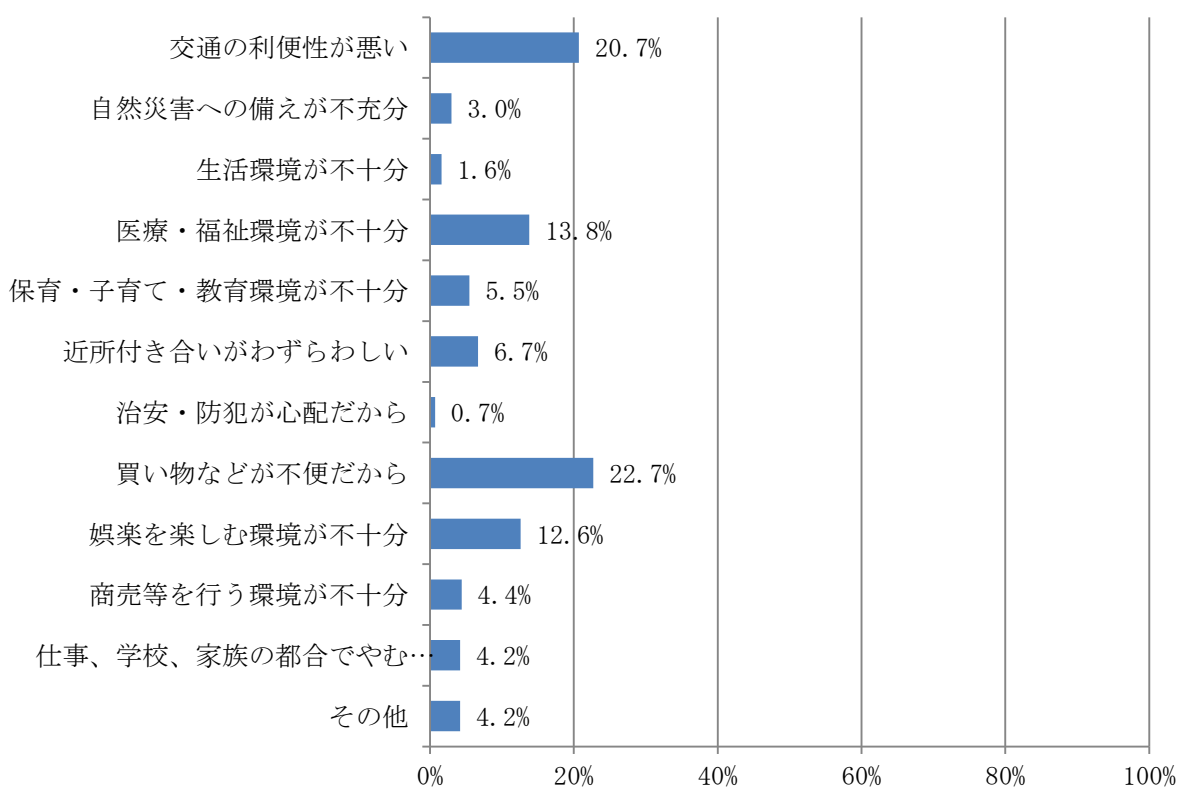
### (3) 住み続けたくない理由

問2-2 「市内の別の場所に住みたい」「市外に住みたい」とお答えの方にお伺いします。その理由について、次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

「買い物などが不便だから」と回答した方が最も多く、次いで「交通の利便性が悪い」が多い。

年齢別では、「買い物などが不便だから」は、30歳代（24.2%）が最も高く、「交通の利便性が悪い」は、70歳以上（26.9%）が最も高い。

地域別では、鷹巣地区、合川地区、森吉地区では「買い物などが不便だから」が最も高く、阿仁地区では「交通の利便性が悪い」が最も高い。



■ 「性別」と「住み続けたくない理由」

	男性	女性	不明	総計
交通の利便性が悪い	38人	106人	0人	144人
	18.0%	21.8%	0.0%	20.7%
自然災害への備えが不十分	9人	12人	0人	21人
	4.3%	2.5%	0.0%	3.0%
生活環境が不十分	3人	8人	0人	11人
	1.4%	1.6%	0.0%	1.6%
医療・福祉環境が不十分	27人	69人	0人	96人
	12.8%	14.2%	0.0%	13.8%
保育・子育て・教育環境が不十分	12人	26人	0人	38人
	5.7%	5.3%	0.0%	5.5%
近所付き合いがわずらわしい	13人	34人	0人	47人
	6.2%	7.0%	0.0%	6.7%
治安・防犯が心配だから	1人	4人	0人	5人
	0.5%	0.8%	0.0%	0.7%
買い物などが不便だから	43人	115人	0人	158人
	20.4%	23.7%	0.0%	22.7%
娯楽を楽しむ環境が不十分	29人	59人	0人	88人
	13.7%	12.1%	0.0%	12.6%
商売等を行う環境が不十分	18人	13人	0人	31人
	8.5%	2.7%	0.0%	4.4%
仕事、学校、家族の都合でやむをえず	11人	18人	0人	29人
	5.2%	3.7%	0.0%	4.2%
その他	7人	22人	0人	29人
	3.3%	4.5%	0.0%	4.2%
無回答	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	211人	486人	0人	697人
	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%

■ 「年齢」と「住み続けたくない理由」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
交通の利便性が悪い	33人	31人	35人	31人	7人	7人	0人	144人
	20.1%	24.2%	19.2%	20.1%	16.3%	26.9%	0.0%	20.7%
自然災害への備えが不十分	1人	4人	4人	9人	3人	0人	0人	21人
	0.6%	3.1%	2.2%	5.8%	7.0%	0.0%	0.0%	3.0%
生活環境が不十分	0人	0人	3人	5人	1人	2人	0人	11人
	0.0%	0.0%	1.6%	3.2%	2.3%	7.7%	0.0%	1.6%
医療・福祉環境が不十分	15人	17人	29人	23人	7人	5人	0人	96人
	9.1%	13.3%	15.9%	14.9%	16.3%	19.2%	0.0%	13.8%
保育・子育て・教育環境が不十分	7人	9人	15人	7人	0人	0人	0人	38人
	4.3%	7.0%	8.2%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.5%
近所付き合いがわずらわしい	8人	6人	13人	10人	7人	3人	0人	47人
	4.9%	4.7%	7.1%	6.5%	16.3%	11.5%	0.0%	6.7%
治安・防犯が心配だから	2人	0人	1人	1人	1人	0人	0人	5人
	1.2%	0.0%	0.5%	0.6%	2.3%	0.0%	0.0%	0.7%
買い物などが不便だから	39人	31人	37人	37人	9人	5人	0人	158人
	23.8%	24.2%	20.3%	24.0%	20.9%	19.2%	0.0%	22.7%
娯楽を楽しむ環境が不十分	31人	14人	21人	16人	4人	2人	0人	88人
	18.9%	10.9%	11.5%	10.4%	9.3%	7.7%	0.0%	12.6%
商売等を行う環境が不十分	11人	4人	8人	5人	2人	1人	0人	31人
	6.7%	3.1%	4.4%	3.2%	4.7%	3.8%	0.0%	4.4%
仕事、学校、家族の都合でやむをえず	12人	6人	8人	2人	0人	1人	0人	29人
	7.3%	4.7%	4.4%	1.3%	0.0%	3.8%	0.0%	4.2%
その他	5人	6人	8人	8人	2人	0人	0人	29人
	3.0%	4.7%	4.4%	5.2%	4.7%	0.0%	0.0%	4.2%
無回答	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	164人	128人	182人	154人	43人	26人	0人	697人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「住み続けたくない理由」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
交通の利便性が悪い	49人	39人	29人	27人	0人	144人
	19.4%	24.4%	18.1%	21.8%	0.0%	20.7%
自然災害への備えが不十分	10人	4人	6人	1人	0人	21人
	4.0%	2.5%	3.8%	0.8%	0.0%	3.0%
生活環境が不十分	7人	1人	3人	0人	0人	11人
	2.8%	0.6%	1.9%	0.0%	0.0%	1.6%
医療・福祉環境が不十分	31人	17人	25人	23人	0人	96人
	12.3%	10.6%	15.6%	18.5%	0.0%	13.8%
保育・子育て・教育環境が不十分	13人	7人	10人	8人	0人	38人
	5.1%	4.4%	6.3%	6.5%	0.0%	5.5%
近所付き合いがわずらわしい	15人	14人	14人	4人	0人	47人
	5.9%	8.8%	8.8%	3.2%	0.0%	6.7%
治安・防犯が心配だから	2人	2人	1人	0人	0人	5人
	0.8%	1.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.7%
買い物などが不便だから	52人	43人	37人	26人	0人	158人
	20.6%	26.9%	23.1%	21.0%	0.0%	22.7%
娯楽を楽しむ環境が不十分	29人	23人	20人	16人	0人	88人
	11.5%	14.4%	12.5%	12.9%	0.0%	12.6%
商売等を行う環境が不十分	12人	4人	7人	8人	0人	31人
	4.7%	2.5%	4.4%	6.5%	0.0%	4.4%
仕事、学校、家族の都合でやむをえず	14人	2人	4人	9人	0人	29人
	5.5%	1.3%	2.5%	7.3%	0.0%	4.2%
その他	19人	4人	4人	2人	0人	29人
	7.5%	2.5%	2.5%	1.6%	0.0%	4.2%
無回答	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	253人	160人	160人	124人	0人	697人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%



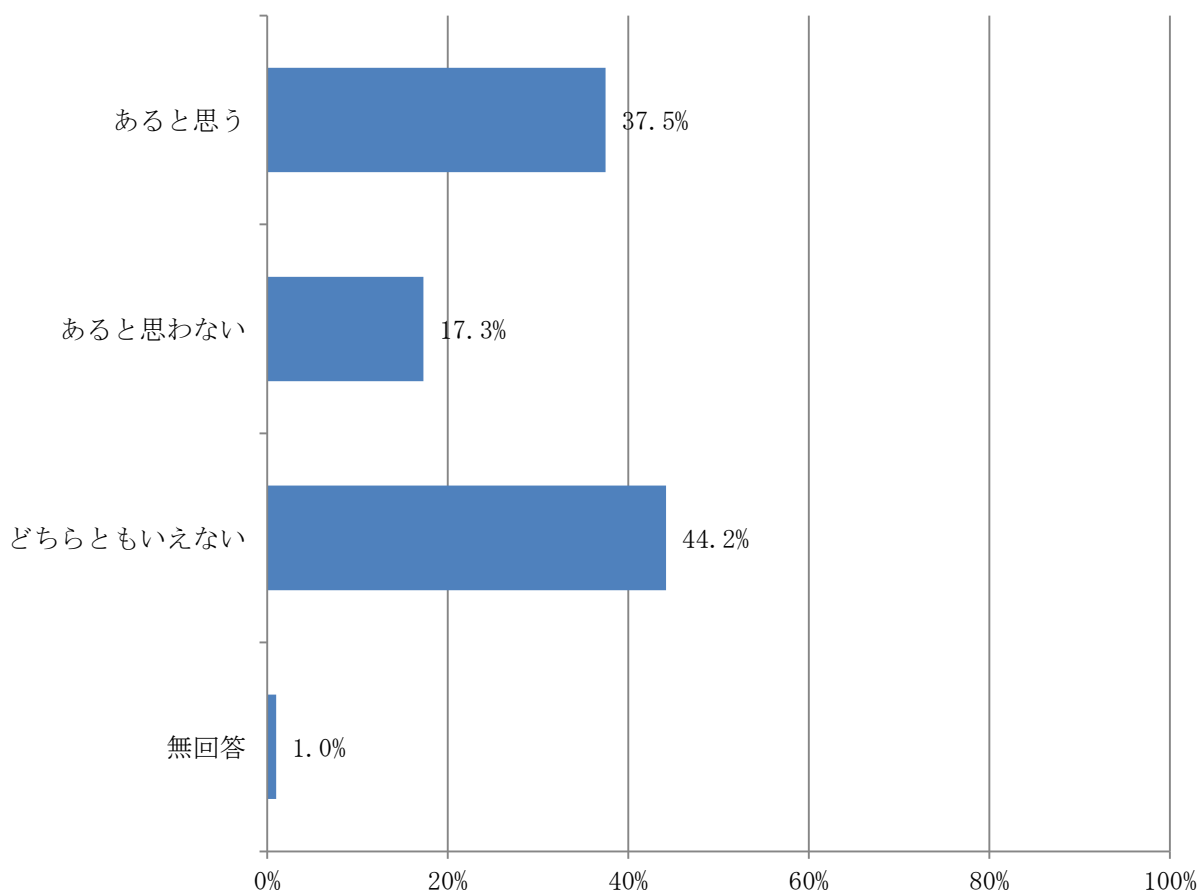
### 3. 近隣の地域（自治会・町内会）について

#### (1) 地域の人たちとの一体感

問3 あなたの地域の人たちは、一体感があると思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「どちらとも言えない」と回答した方が最も多く、次いで「あると思う」が多い。  
年齢別では、「あると思う」は、70歳以上（49.1%）が最も高く、「あると思わない」は、40歳代（23.6%）が最も高い。

地域別では、「あると思う」は、合川地区（42.1%）が最も高く、「あると思わない」は、森吉地区（24.2%）が最も高い。「どちらともいえない」は、阿仁地区（52.4%）が最も高い。



■ 「性別」と「地域の人たちとの一体感」

	男性	女性	不明	総計
あると思う	118人	133人	1人	252人
	41.4%	34.9%	16.7%	37.5%
あると思わない	51人	65人	0人	116人
	17.9%	17.1%	0.0%	17.3%
どちらともいえない	115人	181人	1人	297人
	40.4%	47.5%	16.7%	44.2%
無回答	1人	2人	4人	7人
	0.4%	0.5%	66.7%	1.0%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「地域の人たちとの一体感」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
あると思う	29人	41人	32人	68人	26人	54人	2人	252人
	31.2%	38.0%	25.2%	41.2%	42.6%	49.1%	25.0%	37.5%
あると思わない	19人	21人	30人	26人	7人	12人	1人	116人
	20.4%	19.4%	23.6%	15.8%	11.5%	10.9%	12.5%	17.3%
どちらともいえない	44人	46人	65人	70人	28人	43人	1人	297人
	47.3%	42.6%	51.2%	42.4%	45.9%	39.1%	12.5%	44.2%
無回答	1人	0人	0人	1人	0人	1人	4人	7人
	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.9%	50.0%	1.0%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「地域の人たちとの一体感」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
あると思う	123人	61人	48人	19人	1人	252人
	37.6%	42.1%	36.4%	30.2%	20.0%	37.5%
あると思わない	53人	21人	32人	10人	0人	116人
	16.2%	14.5%	24.2%	15.9%	0.0%	17.3%
どちらともいえない	149人	63人	52人	33人	0人	297人
	45.6%	43.4%	39.4%	52.4%	0.0%	44.2%
無回答	2人	0人	0人	1人	4人	7人
	0.6%	0.0%	0.0%	1.6%	80.0%	1.0%
総計	327人	145人	132人	63人	5人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) ご近所の方との付き合い

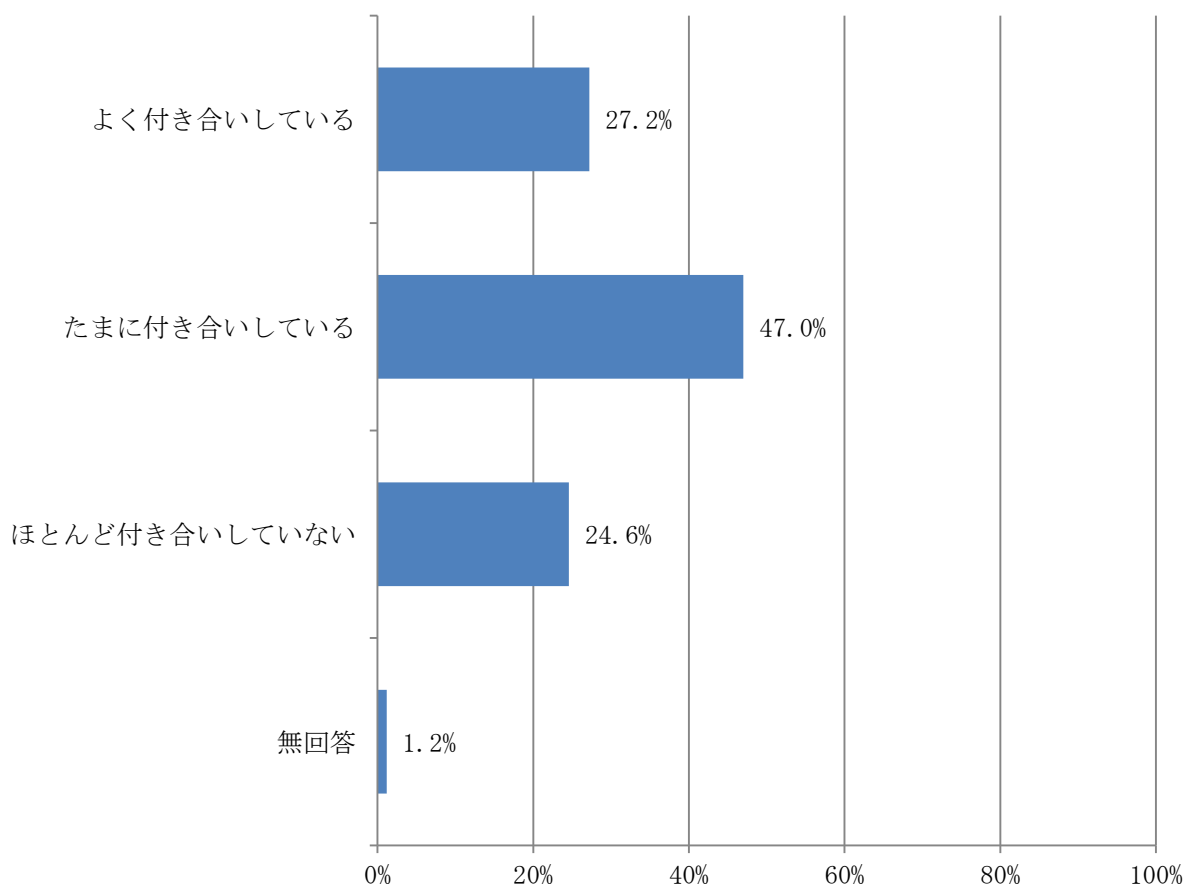
問4 あなたは、ご近所の方と、どのようにお付き合いをしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「たまに付き合いしている」と回答した方が最も多く、次いで「よく付き合いしている」が多い。

男女別では、男女とも「たまに付き合いしている」が最も高く、次いで、男性は「よく付き合いしている」(31.2%)が高く、女性は「ほとんど付き合いしていない」(25.2%)が高い。

年齢別では、「よく付き合いしている」は、70歳以上(60.9%)が最も高く、「たまに付き合いしている」は、50歳代(59.4%)が最も高い。「ほとんど付き合いしていない」は、10～20歳代(40.9%)が最も高い。

地域別では、「よく付き合いしている」は、合川地区(33.1%)が最も高く、「ほとんど付き合いしていない」は、鷹巣地区(29.7%)が最も高い。



■ 「性別」と「ご近所の方との付き合い」

	男性	女性	不明	総計
よく付き合いしている	89人	91人	3人	183人
	31.2%	23.9%	50.0%	27.2%
たまに付き合いしている	125人	188人	3人	316人
	43.9%	49.3%	50.0%	47.0%
ほとんど付き合いしていない	69人	96人	0人	165人
	24.2%	25.2%	0.0%	24.6%
無回答	2人	6人	0人	8人
	0.7%	1.6%	0.0%	1.2%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「ご近所の方との付き合い」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
よく付き合いしている	10人	15人	27人	32人	28人	67人	4人	183人
	10.8%	13.9%	21.3%	19.4%	45.9%	60.9%	50.0%	27.2%
たまに付き合いしている	44人	58人	58人	98人	22人	32人	4人	316人
	47.3%	53.7%	45.7%	59.4%	36.1%	29.1%	50.0%	47.0%
ほとんど付き合いしていない	38人	35人	42人	35人	7人	8人	0人	165人
	40.9%	32.4%	33.1%	21.2%	11.5%	7.3%	0.0%	24.6%
無回答	1人	0人	0人	0人	4人	3人	0人	8人
	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	6.6%	2.7%	0.0%	1.2%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「ご近所の方との付き合い」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
よく付き合いしている	80人	48人	36人	17人	2人	183人
	24.5%	33.1%	27.3%	27.0%	40.0%	27.2%
たまに付き合いしている	146人	66人	73人	28人	3人	316人
	44.6%	45.5%	55.3%	44.4%	60.0%	47.0%
ほとんど付き合いしていない	97人	30人	21人	17人	0人	165人
	29.7%	20.7%	15.9%	27.0%	0.0%	24.6%
無回答	4人	1人	2人	1人	0人	8人
	1.2%	0.7%	1.5%	1.6%	0.0%	1.2%
総計	327人	145人	132人	63人	5人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 地域活動への参加

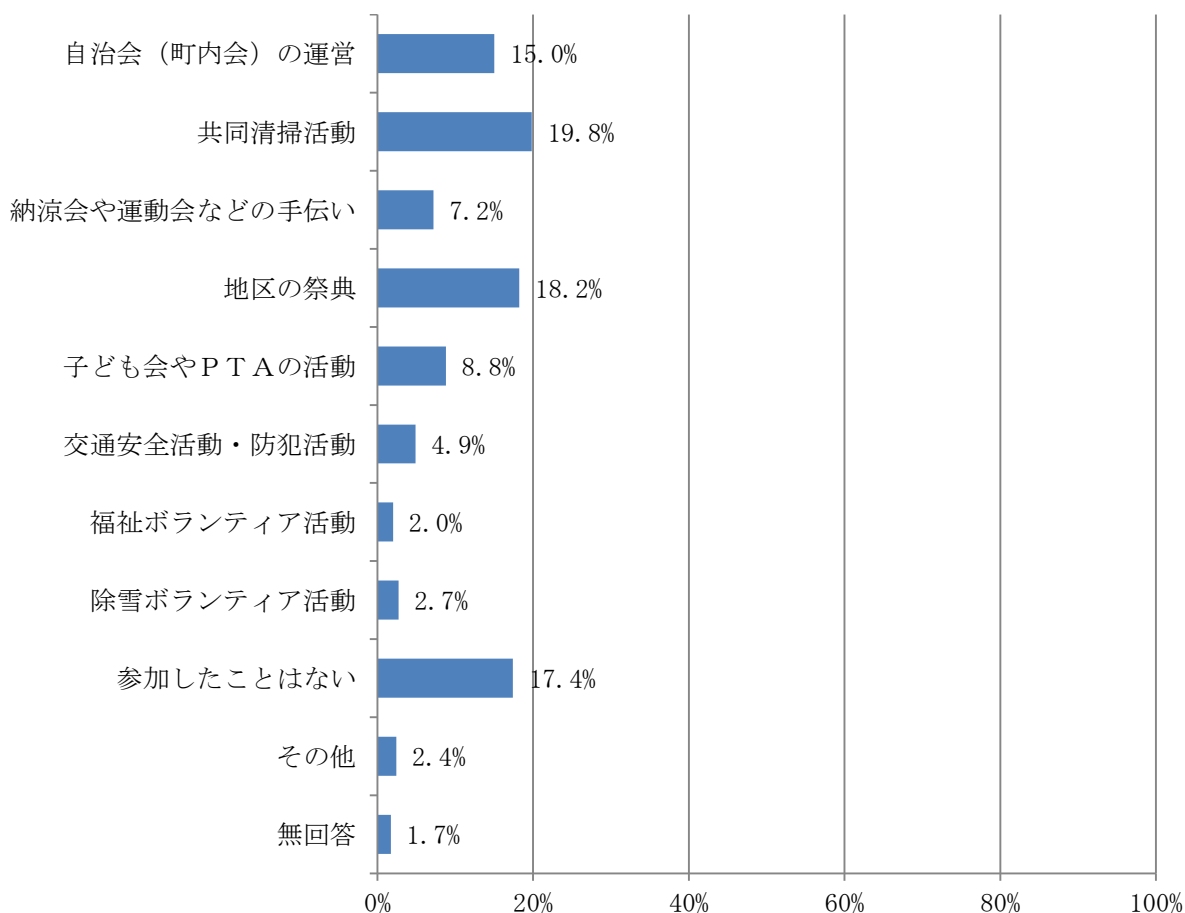
問5 あなたは、この1年間で、地域の活動に参加したことはありますか。次の中から、参加したことがある番号全てに○を付けてください。

「共同清掃活動」と回答した方が最も多く、次いで「地区の祭典」が多い。

男女別では、男性は「共同清掃活動」(20.8%)が最も高く、女性は「参加したことはない」(21.4%)が最も高い。

年齢別では、10～20歳代と30歳代は「参加したことはない」が最も高く、40歳代では「地区の祭典」と「子ども会やPTAの活動」が最も高い。50歳代以上の世代では「共同清掃活動」が最も高い。

地域別では、合川地区では「共同清掃活動」(19.9%)が最も高く、森吉地区と阿仁地区では「地区の祭典」が最も高い。鷹巣地区では「参加したことがない」(21.8%)が最も高い。



■ 「性別」と「地域活動への参加」

	男性	女性	不明	総計
自治会（町内会）の運営	105 人	71 人	4 人	180 人
	17.7%	12.0%	30.8%	15.0%
共同清掃活動	123 人	111 人	3 人	237 人
	20.8%	18.7%	23.1%	19.8%
納涼会や運動会などの手伝い	50 人	36 人	0 人	86 人
	8.4%	6.1%	0.0%	7.2%
地区の祭典	101 人	113 人	4 人	218 人
	17.1%	19.1%	30.8%	18.2%
子ども会やPTAの活動	41 人	64 人	0 人	105 人
	6.9%	10.8%	0.0%	8.8%
交通安全活動・防犯活動	40 人	19 人	0 人	59 人
	6.8%	3.2%	0.0%	4.9%
福祉ボランティア活動	8 人	15 人	1 人	24 人
	1.4%	2.5%	7.7%	2.0%
除雪ボランティア活動	25 人	7 人	0 人	32 人
	4.2%	1.2%	0.0%	2.7%
参加したことはない	80 人	127 人	1 人	208 人
	13.5%	21.4%	7.7%	17.4%
その他	11 人	18 人	0 人	29 人
	1.9%	3.0%	0.0%	2.4%
無回答	8 人	12 人	0 人	20 人
	1.4%	2.0%	0.0%	1.7%
総計	592 人	593 人	13 人	1,198 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「地域活動への参加」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
自治会（町内会）の運営	6人	9人	24人	65人	31人	40人	5人	180人
	5.4%	5.1%	9.8%	21.2%	22.0%	19.7%	35.7%	15.0%
共同清掃活動	7人	19人	40人	75人	43人	51人	2人	237人
	6.3%	10.7%	16.4%	24.4%	30.5%	25.1%	14.3%	19.8%
納涼会や運動会などの手伝い	8人	15人	25人	19人	8人	11人	0人	86人
	7.2%	8.4%	10.2%	6.2%	5.7%	5.4%	0.0%	7.2%
地区の祭典	19人	32人	50人	54人	25人	35人	3人	218人
	17.1%	18.0%	20.5%	17.6%	17.7%	17.2%	21.4%	18.2%
子ども会やPTAの活動	3人	40人	50人	11人	1人	0人	0人	105人
	2.7%	22.5%	20.5%	3.6%	0.7%	0.0%	0.0%	8.8%
交通安全活動・防犯活動	0人	7人	11人	19人	12人	10人	0人	59人
	0.0%	3.9%	4.5%	6.2%	8.5%	4.9%	0.0%	4.9%
福祉ボランティア活動	1人	1人	4人	2人	6人	9人	1人	24人
	0.9%	0.6%	1.6%	0.7%	4.3%	4.4%	7.1%	2.0%
除雪ボランティア活動	2人	4人	2人	10人	4人	10人	0人	32人
	1.8%	2.2%	0.8%	3.3%	2.8%	4.9%	0.0%	2.7%
参加したことはない	57人	44人	32人	44人	7人	23人	1人	208人
	51.4%	24.7%	13.1%	14.3%	5.0%	11.3%	7.1%	17.4%
その他	4人	4人	3人	7人	2人	8人	1人	29人
	3.6%	2.2%	1.2%	2.3%	1.4%	3.9%	7.1%	2.4%
無回答	4人	3人	3人	1人	2人	6人	1人	20人
	3.6%	1.7%	1.2%	0.3%	1.4%	3.0%	7.1%	1.7%
総計	111人	178人	244人	307人	141人	203人	14人	1,198人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「地域活動への参加」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
自治会（町内会）の運営	75 人	38 人	47 人	17 人	3 人	180 人
	14.0%	14.0%	17.6%	14.8%	33.3%	15.0%
共同清掃活動	113 人	54 人	51 人	18 人	1 人	237 人
	21.1%	19.9%	19.1%	15.7%	11.1%	19.8%
納涼会や運動会などの手伝い	30 人	30 人	18 人	8 人	0 人	86 人
	5.6%	11.1%	6.7%	7.0%	0.0%	7.2%
地区の祭典	77 人	45 人	66 人	27 人	3 人	218 人
	14.4%	16.6%	24.7%	23.5%	33.3%	18.2%
子ども会やPTAの活動	45 人	28 人	22 人	10 人	0 人	105 人
	8.4%	10.3%	8.2%	8.7%	0.0%	8.8%
交通安全活動・防犯活動	28 人	11 人	10 人	10 人	0 人	59 人
	5.2%	4.1%	3.7%	8.7%	0.0%	4.9%
福祉ボランティア活動	11 人	9 人	1 人	2 人	1 人	24 人
	2.1%	3.3%	0.4%	1.7%	11.1%	2.0%
除雪ボランティア活動	13 人	10 人	8 人	1 人	0 人	32 人
	2.4%	3.7%	3.0%	0.9%	0.0%	2.7%
参加したことはない	117 人	40 人	30 人	20 人	1 人	208 人
	21.8%	14.8%	11.2%	17.4%	11.1%	17.4%
その他	13 人	4 人	10 人	2 人	0 人	29 人
	2.4%	1.5%	3.7%	1.7%	0.0%	2.4%
無回答	14 人	2 人	4 人	0 人	0 人	20 人
	2.6%	0.7%	1.5%	0.0%	0.0%	1.7%
総計	536 人	271 人	267 人	115 人	9 人	1,198 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



#### (4) 今後の地域活動への参加意向

問6 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

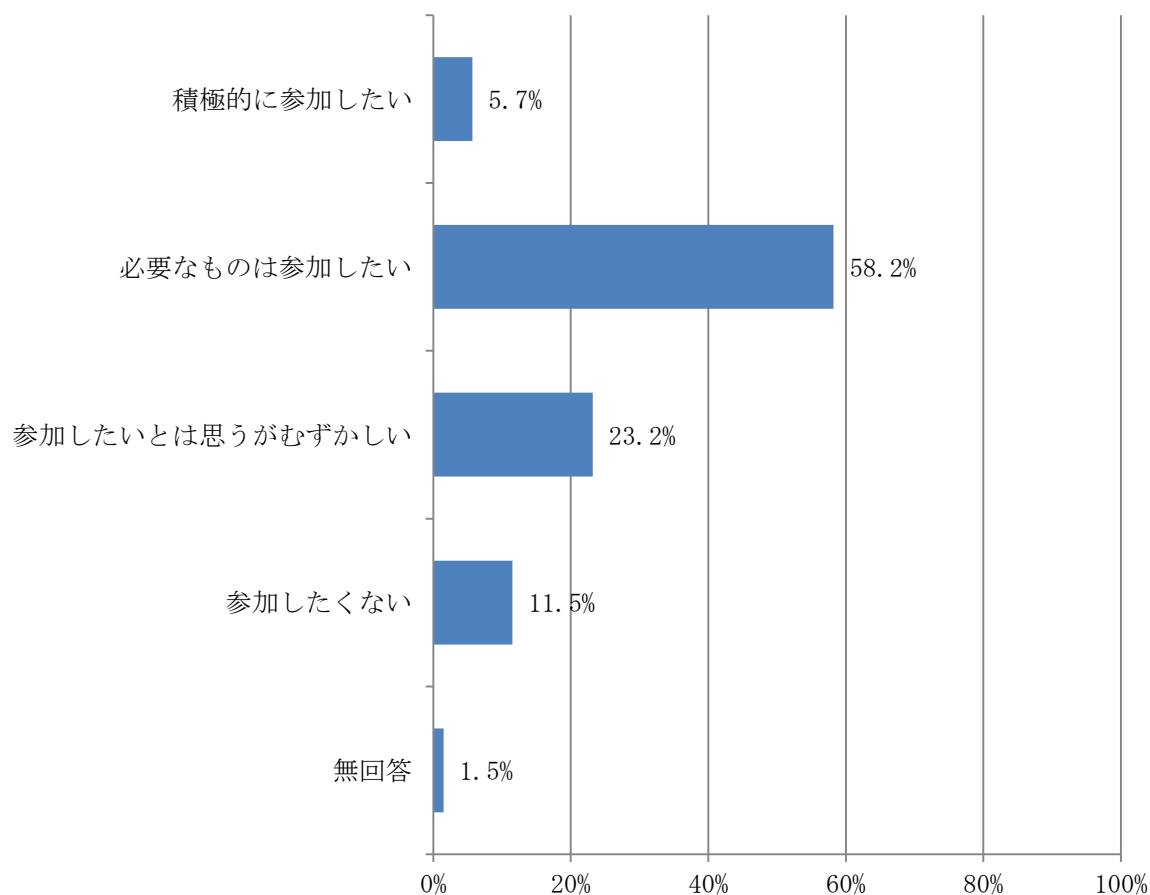
「必要なものは参加したい」と回答した方が最も多く、次いで「参加したいとは思いますがむずかしい」が多い。

男女別では、「必要なものは参加したい」は、女性（56.7%）より男性（60.4%）が高く、「参加したいとは思いますがむずかしい」は、男性（18.9%）より女性（26.5%）が高い。

年齢別では、「積極的に参加したい」及び「必要なものは参加したい」は、60歳代（14.8%）が最も高い。

「参加したいとは思いますがむずかしい」は、70歳以上（32.7%）が最も高く、「参加したくない」は、10～20歳代（17.2%）が最も高い。

地域別では、「積極的に参加したい」は、合川地区（8.3%）が最も高く、「必要なものは参加したい」は、森吉地区（66.7%）が最も高い。



■ 「性別」と「今後の地域活動への参加意向」

	男性	女性	不明	総計
積極的に参加したい	25人	11人	2人	38人
	8.8%	2.9%	33.3%	5.7%
必要なものは参加したい	172人	216人	3人	391人
	60.4%	56.7%	50.0%	58.2%
参加したいとは思わずかしい	54人	101人	1人	156人
	18.9%	26.5%	16.7%	23.2%
参加したくない	29人	48人	0人	77人
	10.2%	12.6%	0.0%	11.5%
無回答	5人	5人	0人	10人
	1.8%	1.3%	0.0%	1.5%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「今後の地域活動への参加意向」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
積極的に参加したい	4人	5人	7人	4人	9人	8人	1人	38人
	4.3%	4.6%	5.5%	2.4%	14.8%	7.3%	12.5%	5.7%
必要なものは参加したい	43人	57人	81人	110人	41人	56人	3人	391人
	46.2%	52.8%	63.8%	66.7%	67.2%	50.9%	37.5%	58.2%
参加したいとは思わずかしい	29人	27人	23人	30人	8人	36人	3人	156人
	31.2%	25.0%	18.1%	18.2%	13.1%	32.7%	37.5%	23.2%
参加したくない	16人	18人	16人	18人	1人	8人	0人	77人
	17.2%	16.7%	12.6%	10.9%	1.6%	7.3%	0.0%	11.5%
無回答	1人	1人	0人	3人	2人	2人	1人	10人
	1.1%	0.9%	0.0%	1.8%	3.3%	1.8%	12.5%	1.5%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「今後の地域活動への参加意向」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
積極的に参加したい	19 人	12 人	4 人	2 人	1 人	38 人
	5.8%	8.3%	3.0%	3.2%	20.0%	5.7%
必要なものは参加したい	177 人	85 人	88 人	38 人	3 人	391 人
	54.1%	58.6%	66.7%	60.3%	60.0%	58.2%
参加したいとは思わずかしい	87 人	28 人	27 人	13 人	1 人	156 人
	26.6%	19.3%	20.5%	20.6%	20.0%	23.2%
参加したくない	38 人	18 人	12 人	9 人	0 人	77 人
	11.6%	12.4%	9.1%	14.3%	0.0%	11.5%
無回答	6 人	2 人	1 人	1 人	0 人	10 人
	1.8%	1.4%	0.8%	1.6%	0.0%	1.5%
総計	327 人	145 人	132 人	63 人	5 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (5) 地域活動への参加を妨げる原因

問6-2 問6で「参加したいと思うがむずかしい」若しくは「参加したくない」とお答えの方にお伺いします。

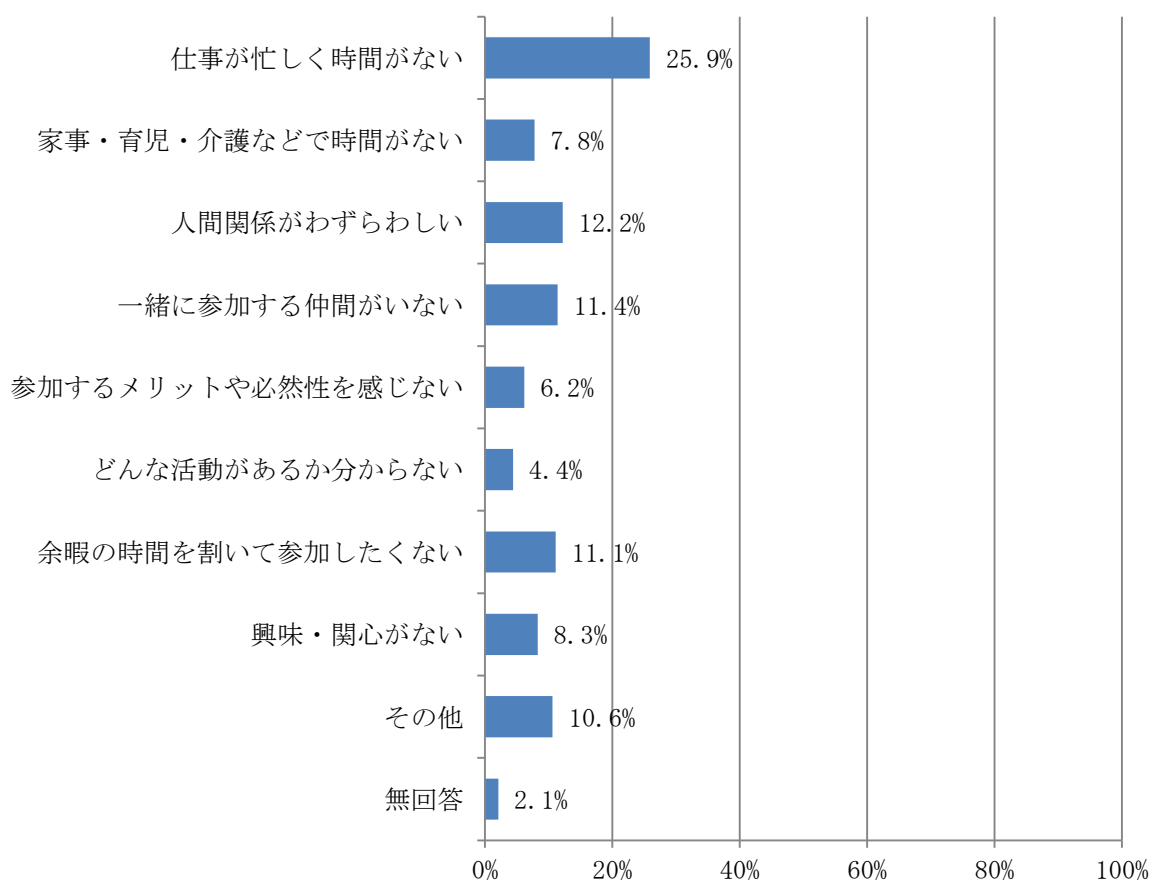
地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いますか。次の中からあてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

「仕事が忙しく時間がない」と回答した方が最も多く、次いで「人間関係がわずらわしい」が多い。

男女別では、男女とも「仕事が忙しく時間がない」が最も高く、次いで、男性は「余暇の時間を割いて参加したくない」(13.7%)、女性は「一緒に参加する仲間がいない」(13.0%)が高い。

年齢別では、70歳以上以外の世代では「仕事が忙しく時間がない」と回答した方が最も高く、70歳以上では「その他」(45.8%)が最も高い。

地区別では、「仕事が忙しく時間がない」は、鷹巣地区(29.3%)が最も高く、「人間関係がわずらわしい」は、森吉地区(15.6%)が最も高い。



■ 「性別」と「地域活動への参加を妨げる原因」

	男性	女性	不明	総計
仕事が忙しく時間がない	43 人	57 人	0 人	100 人
	29.5%	23.9%	0.0%	25.9%
家事・育児・介護などで時間がない	5 人	25 人	0 人	30 人
	3.4%	10.5%	0.0%	7.8%
人間関係がわずらわしい	19 人	27 人	1 人	47 人
	13.0%	11.3%	50.0%	12.2%
一緒に参加する仲間がいない	13 人	31 人	0 人	44 人
	8.9%	13.0%	0.0%	11.4%
参加するメリットや必然性を感じない	12 人	12 人	0 人	24 人
	8.2%	5.0%	0.0%	6.2%
どんな活動があるか分からない	8 人	9 人	0 人	17 人
	5.5%	3.8%	0.0%	4.4%
余暇の時間を割いて参加したくない	20 人	22 人	1 人	43 人
	13.7%	9.2%	50.0%	11.1%
興味・関心がない	14 人	18 人	0 人	32 人
	9.6%	7.6%	0.0%	8.3%
その他	12 人	29 人	0 人	41 人
	8.2%	12.2%	0.0%	10.6%
無回答	0 人	8 人	0 人	8 人
	0.0%	3.4%	0.0%	2.1%
総計	146 人	238 人	2 人	386 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「地域活動への参加を妨げる原因」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
仕事が忙しく時間が ない	23人	23人	26人	23人	4人	1人	0人	100人
	25.6%	29.5%	34.7%	28.0%	44.4%	2.1%	0.0%	25.9%
家事・育児・介護 などで時間が ない	3人	7人	8人	8人	0人	4人	0人	30人
	3.3%	9.0%	10.7%	9.8%	0.0%	8.3%	0.0%	7.8%
人間関係が わずらわしい	14人	6人	9人	12人	0人	5人	1人	47人
	15.6%	7.7%	12.0%	14.6%	0.0%	10.4%	25.0%	12.2%
一緒に参加する 仲間がいない	13人	7人	9人	10人	1人	4人	0人	44人
	14.4%	9.0%	12.0%	12.2%	11.1%	8.3%	0.0%	11.4%
参加するメリ ットや必然性 を感じない	7人	5人	6人	4人	0人	2人	0人	24人
	7.8%	6.4%	8.0%	4.9%	0.0%	4.2%	0.0%	6.2%
どんな活動があ るか分らない	5人	1人	2人	5人	2人	2人	0人	17人
	5.6%	1.3%	2.7%	6.1%	22.2%	4.2%	0.0%	4.4%
余暇の時間を割 いて参加した くない	11人	11人	10人	8人	1人	1人	1人	43人
	12.2%	14.1%	13.3%	9.8%	11.1%	2.1%	25.0%	11.1%
興味・関心 がない	8人	12人	3人	6人	0人	3人	0人	32人
	8.9%	15.4%	4.0%	7.3%	0.0%	6.3%	0.0%	8.3%
その他	6人	5人	1人	6人	1人	22人	0人	41人
	6.7%	6.4%	1.3%	7.3%	11.1%	45.8%	0.0%	10.6%
無回答	0人	1人	1人	0人	0人	4人	2人	8人
	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	8.3%	50.0%	2.1%
総計	90人	78人	75人	82人	9人	48人	4人	386人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「地域活動への参加を妨げる原因」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
仕事が忙しく時間がない	58人	22人	11人	9人	0人	100人
	29.3%	27.2%	17.2%	22.0%	0.0%	25.9%
家事・育児・介護などで時間がない	18人	6人	3人	3人	0人	30人
	9.1%	7.4%	4.7%	7.3%	0.0%	7.8%
人間関係がわずらわしい	21人	11人	10人	4人	1人	47人
	10.6%	13.6%	15.6%	9.8%	50.0%	12.2%
一緒に参加する仲間がいない	22人	8人	8人	6人	0人	44人
	11.1%	9.9%	12.5%	14.6%	0.0%	11.4%
参加するメリットや必然性を感じない	12人	4人	5人	3人	0人	24人
	6.1%	4.9%	7.8%	7.3%	0.0%	6.2%
どんな活動があるか分からない	7人	6人	2人	2人	0人	17人
	3.5%	7.4%	3.1%	4.9%	0.0%	4.4%
余暇の時間を割いて参加したくない	18人	12人	8人	4人	1人	43人
	9.1%	14.8%	12.5%	9.8%	50.0%	11.1%
興味・関心がない	15人	5人	7人	5人	0人	32人
	7.6%	6.2%	10.9%	12.2%	0.0%	8.3%
その他	22人	7人	7人	5人	0人	41人
	11.1%	8.6%	10.9%	12.2%	0.0%	10.6%
無回答	5人	0人	3人	0人	0人	8人
	2.5%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	2.1%
総計	198人	81人	64人	41人	2人	386人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 4. 下水道の使用状況について

### (1) 下水道の使用

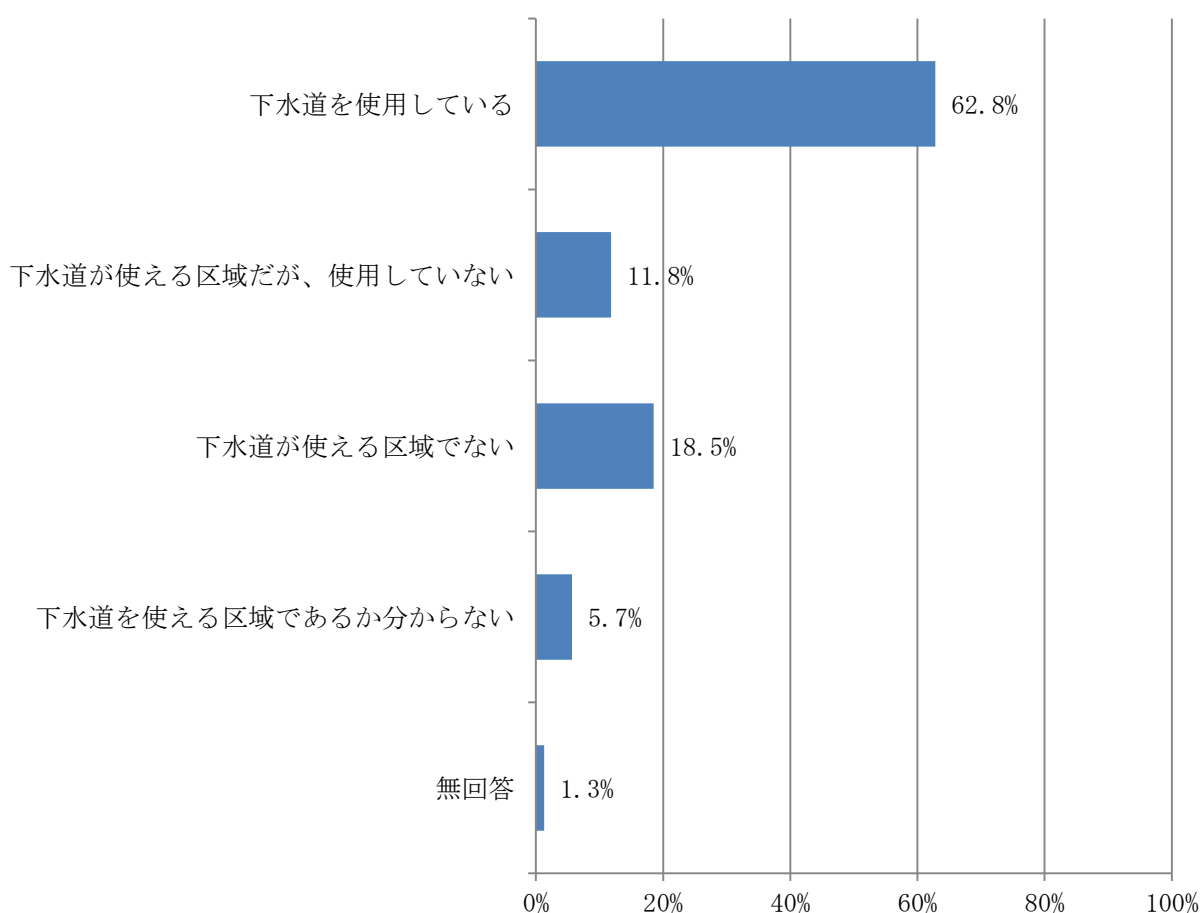
問7 あなたのご自宅では、下水道を使用していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「下水道を使用している」と回答した方が最も多く、次いで「下水道が使える区域でない」が多い。

地域別では、「下水道を使用している」と回答したのは、合川地区（85.5%）が最も高く、次いで森吉地区（67.4%）が高い。

「下水道が使える区域だが、使用していない」と回答した方は、森吉地区（15.2%）が最も高く、次いで阿仁地区（12.7%）が高い。

「下水道が使える区域であるか分からない」は、阿仁地区（7.9%）が最も高く、次いで鷹巣地区（7.3%）が高い。





■ 「性別」と「下水道の使用」

	男性	女性	不明	総計
下水道を使用している	175 人	246 人	1 人	422 人
	61.4%	64.6%	16.7%	62.8%
下水道が使える区域だが使用していない	38 人	39 人	2 人	79 人
	13.3%	10.2%	33.3%	11.8%
下水道が使える区域でない	53 人	68 人	3 人	124 人
	18.6%	17.8%	50.0%	18.5%
下水道が使える区域であるか分からない	16 人	22 人	0 人	38 人
	5.6%	5.8%	0.0%	5.7%
無回答	3 人	6 人	0 人	9 人
	1.1%	1.6%	0.0%	1.3%
総計	285 人	381 人	6 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「下水道の使用」

	10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	不明	総計
下水道を使用している	62 人	73 人	77 人	101 人	37 人	69 人	3 人	422 人
	66.7%	67.6%	60.6%	61.2%	60.7%	62.7%	37.5%	62.8%
下水道が使える区域だが使用していない	7 人	12 人	13 人	25 人	5 人	16 人	1 人	79 人
	7.5%	11.1%	10.2%	15.2%	8.2%	14.5%	12.5%	11.8%
下水道が使える区域でない	13 人	17 人	25 人	32 人	15 人	18 人	4 人	124 人
	14.0%	15.7%	19.7%	19.4%	24.6%	16.4%	50.0%	18.5%
下水道が使える区域であるか分からない	9 人	6 人	10 人	5 人	2 人	6 人	0 人	38 人
	9.7%	5.6%	7.9%	3.0%	3.3%	5.5%	0.0%	5.7%
無回答	2 人	0 人	2 人	2 人	2 人	1 人	0 人	9 人
	2.2%	0.0%	1.6%	1.2%	3.3%	0.9%	0.0%	1.3%
総計	93 人	108 人	127 人	165 人	61 人	110 人	8 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「下水道の使用」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
下水道を使用している	166 人	124 人	89 人	42 人	1 人	422 人
	50.8%	85.5%	67.4%	66.7%	20.0%	62.8%
下水道が使える区域だが使用していない	41 人	9 人	20 人	8 人	1 人	79 人
	12.5%	6.2%	15.2%	12.7%	20.0%	11.8%
下水道が使える区域でない	91 人	7 人	15 人	8 人	3 人	124 人
	27.8%	4.8%	11.4%	12.7%	60.0%	18.5%
下水道が使える区域であるか分からない	24 人	4 人	5 人	5 人	0 人	38 人
	7.3%	2.8%	3.8%	7.9%	0.0%	5.7%
無回答	5 人	1 人	3 人	0 人	0 人	9 人
	1.5%	0.7%	2.3%	0.0%	0.0%	1.3%
総計	327 人	145 人	132 人	63 人	5 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 下水道に接続していない理由

問7-2 問7で「下水道が使える区域であるが、下水道を使用していない」とお答えの方にお伺いします。

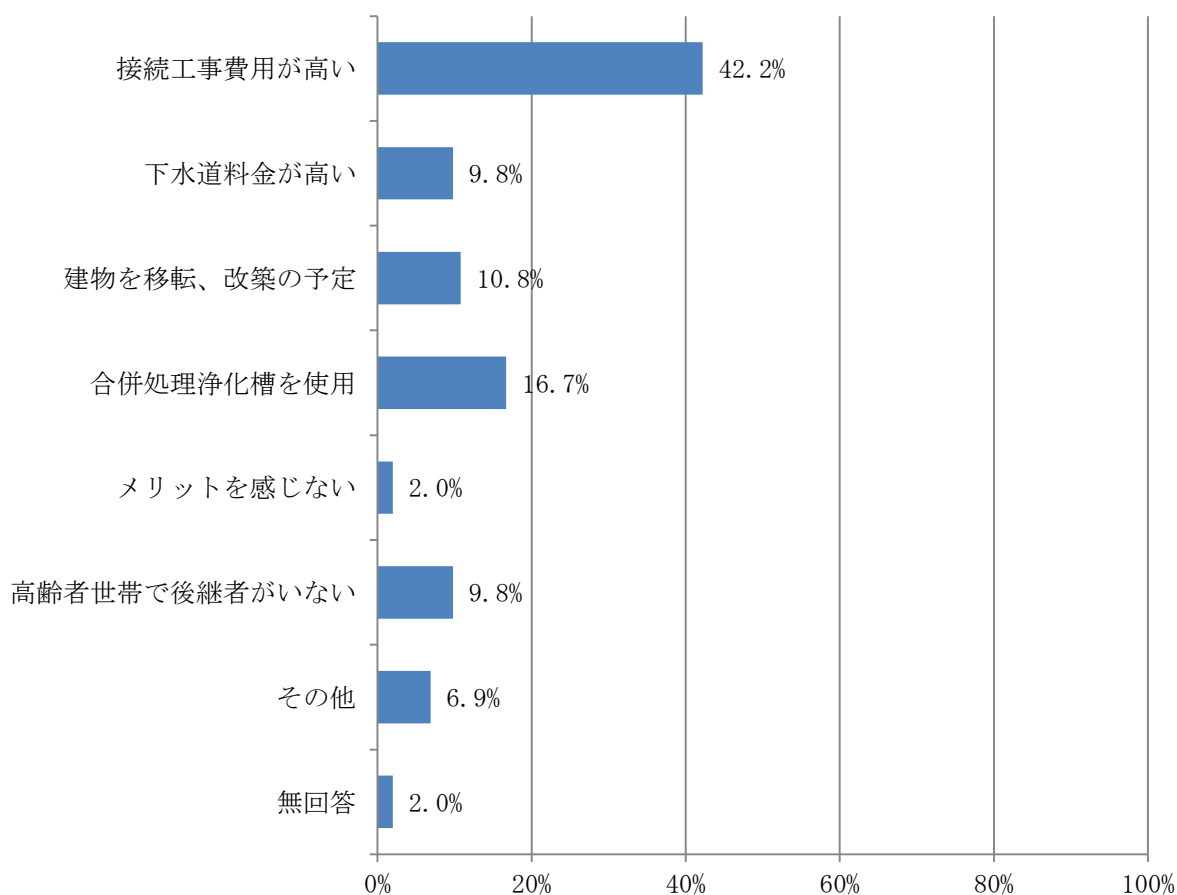
どのような理由で下水道に接続していないのですか。次の中から、あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

「接続工事費用が高い」と回答した方が最も多く、次いで「合併処理浄化槽を使用」が多い。

男女別では、男女とも「接続工事費用が高い」が最も高く、次いで男性は「合併処理浄化槽を使用」(18.9%)が高く、女性は「建物を移転、改築する予定」(15.2%)及び「高齢者世帯で後継者がいない」(15.2%)が高い。

年齢別では、10～20歳代から50歳代では「接続工事費用が高い」が最も高く、60歳代では「建物を移転、改築する予定」(33.3%)が高くなる。

70歳以上では「高齢者世帯で後継者がいない」(35.0%)が最も高い。



■ 「性別」と「下水道に接続していない理由」

	男性	女性	不明	総計
接続工事費用が高い	22人	21人	0人	43人
	41.5%	45.7%	0.0%	42.2%
下水道料金が高い	7人	2人	1人	10人
	13.2%	4.3%	33.3%	9.8%
建物を移転、改築の予定	3人	7人	1人	11人
	5.7%	15.2%	33.3%	10.8%
合併処理浄化槽を使用	10人	6人	1人	17人
	18.9%	13.0%	33.3%	16.7%
メリットを感じない	1人	1人	0人	2人
	1.9%	2.2%	0.0%	2.0%
高齢者世帯で後継者がいない	3人	7人	0人	10人
	5.7%	15.2%	0.0%	9.8%
その他	5人	2人	0人	7人
	9.4%	4.3%	0.0%	6.9%
無回答	2人	0人	0人	2人
	3.8%	0.0%	0.0%	2.0%
総計	53人	46人	3人	102人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「下水道に接続していない理由」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
接続工事費用が高い	5人	6人	8人	17人	2人	5人	0人	43人
	62.5%	42.9%	47.1%	48.6%	33.3%	25.0%	0.0%	42.2%
下水道料金が高い	1人	1人	1人	3人	1人	2人	1人	10人
	12.5%	7.1%	5.9%	8.6%	16.7%	10.0%	50.0%	9.8%
建物を移転、改築の予定	1人	0人	2人	4人	2人	1人	1人	11人
	12.5%	0.0%	11.8%	11.4%	33.3%	5.0%	50.0%	10.8%
合併処理浄化槽を使用	1人	2人	3人	8人	0人	3人	0人	17人
	12.5%	14.3%	17.6%	22.9%	0.0%	15.0%	0.0%	16.7%
メリットを感じない	0人	0人	1人	1人	0人	0人	0人	2人
	0.0%	0.0%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
高齢者世帯で後継者がいない	0人	0人	1人	1人	1人	7人	0人	10人
	0.0%	0.0%	5.9%	2.9%	16.7%	35.0%	0.0%	9.8%
その他	0人	4人	1人	0人	0人	2人	0人	7人
	0.0%	28.6%	5.9%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	6.9%
無回答	0人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	2人
	0.0%	7.1%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
総計	8人	14人	17人	35人	6人	20人	2人	102人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「下水道に接続していない理由」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
接続工事費用が高い	25 人	5 人	7 人	6 人	0 人	43 人
	44.6%	45.5%	33.3%	50.0%	0.0%	42.2%
下水道料金が高い	6 人	1 人	2 人	0 人	1 人	10 人
	10.7%	9.1%	9.5%	0.0%	50.0%	9.8%
建物を移転、改築の予定	8 人	0 人	2 人	0 人	1 人	11 人
	14.3%	0.0%	9.5%	0.0%	50.0%	10.8%
合併処理浄化槽を使用	8 人	3 人	5 人	1 人	0 人	17 人
	14.3%	27.3%	23.8%	8.3%	0.0%	16.7%
メリットを感じない	0 人	0 人	0 人	2 人	0 人	2 人
	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	2.0%
高齢者世帯で後継者がいない	3 人	1 人	4 人	2 人	0 人	10 人
	5.4%	9.1%	19.0%	16.7%	0.0%	9.8%
その他	5 人	1 人	0 人	1 人	0 人	7 人
	8.9%	9.1%	0.0%	8.3%	0.0%	6.9%
無回答	1 人	0 人	1 人	0 人	0 人	2 人
	1.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	2.0%
総計	56 人	11 人	21 人	12 人	2 人	102 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 5. 交通手段について

### (1) 普段最もよく利用する交通手段

問8 あなたが普段最もよく利用する交通手段は何ですか。次の中から、あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

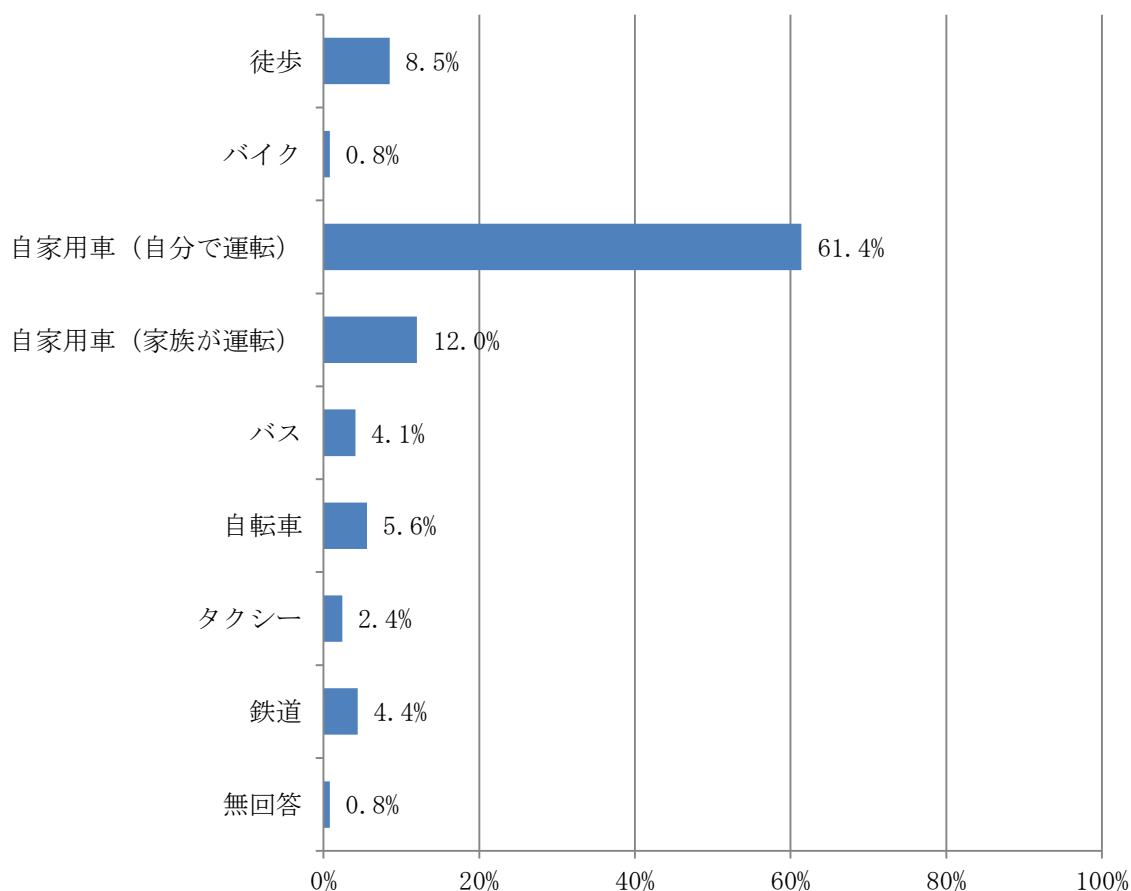
「自家用車（自分で運転）」と回答した方が最も多く、次いで「自家用車（家族が運転）」が多い。

男女別では、男女とも「自家用車（自分で運転）」が高く、次いで、男性は「徒歩」（9.9%）が高く、女性は「自家用車（家族が運転）」（15.4%）が高い。

年齢別では、「自家用車（自分で運転）」は、40歳代（80.3%）が最も高く、70歳以上（24.4%）が最も低い。

「バス」と「タクシー」は、70歳以上が最も高く、「鉄道」は、10～20歳代（12.1%）が最も高い。

地域別では、「徒歩」と「自転車」は、鷹巣地区が最も高い。



■ 「性別」と「普段最もよく利用する交通手段」

	男性	女性	不明	総計
徒歩	36 人	36 人	1 人	73 人
	9.9%	7.4%	12.5%	8.5%
バイク	6 人	1 人	0 人	7 人
	1.6%	0.2%	0.0%	0.8%
自家用車（自分で運転）	246 人	280 人	3 人	529 人
	67.4%	57.4%	37.5%	61.4%
自家用車（家族が運転）	26 人	75 人	2 人	103 人
	7.1%	15.4%	25.0%	12.0%
バス	9 人	26 人	0 人	35 人
	2.5%	5.3%	0.0%	4.1%
自転車	19 人	28 人	1 人	48 人
	5.2%	5.7%	12.5%	5.6%
タクシー	3 人	17 人	1 人	21 人
	0.8%	3.5%	12.5%	2.4%
鉄道	14 人	24 人	0 人	38 人
	3.8%	4.9%	0.0%	4.4%
無回答	6 人	1 人	0 人	7 人
	1.6%	0.2%	0.0%	0.8%
総計	365 人	488 人	8 人	861 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「普段最もよく利用する交通手段」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
徒歩	12人	14人	11人	10人	8人	15人	3人	73人
	9.7%	10.8%	7.2%	5.1%	9.5%	9.4%	21.4%	8.5%
バイク	2人	1人	1人	1人	0人	2人	0人	7人
	1.6%	0.8%	0.7%	0.5%	0.0%	1.3%	0.0%	0.8%
自家用車（自分で運転）	67人	99人	122人	153人	46人	39人	3人	529人
	54.0%	76.2%	80.3%	77.7%	54.8%	24.4%	21.4%	61.4%
自家用車（家族が運転）	18人	8人	8人	11人	10人	47人	1人	103人
	14.5%	6.2%	5.3%	5.6%	11.9%	29.4%	7.1%	12.0%
バス	3人	1人	3人	2人	5人	18人	3人	35人
	2.4%	0.8%	2.0%	1.0%	6.0%	11.3%	21.4%	4.1%
自転車	7人	5人	4人	12人	8人	11人	1人	48人
	5.6%	3.8%	2.6%	6.1%	9.5%	6.9%	7.1%	5.6%
タクシー	0人	0人	1人	3人	1人	14人	2人	21人
	0.0%	0.0%	0.7%	1.5%	1.2%	8.8%	14.3%	2.4%
鉄道	15人	2人	2人	3人	4人	11人	1人	38人
	12.1%	1.5%	1.3%	1.5%	4.8%	6.9%	7.1%	4.4%
無回答	0人	0人	0人	2人	2人	3人	0人	7人
	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	2.4%	1.9%	0.0%	0.8%
総計	124人	130人	152人	197人	84人	160人	14人	861人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



■ 「居住地区」と「普段最もよく利用する交通手段」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
徒歩	50 人	5 人	10 人	7 人	1 人	73 人
	11.6%	2.8%	6.1%	8.4%	14.3%	8.5%
バイク	3 人	3 人	1 人	0 人	0 人	7 人
	0.7%	1.7%	0.6%	0.0%	0.0%	0.8%
自家用車（自分で運転）	249 人	119 人	109 人	50 人	2 人	529 人
	57.8%	67.6%	66.5%	60.2%	28.6%	61.4%
自家用車（家族が運転）	47 人	25 人	17 人	12 人	2 人	103 人
	10.9%	14.2%	10.4%	14.5%	28.6%	12.0%
バス	21 人	5 人	8 人	1 人	0 人	35 人
	4.9%	2.8%	4.9%	1.2%	0.0%	4.1%
自転車	34 人	6 人	4 人	3 人	1 人	48 人
	7.9%	3.4%	2.4%	3.6%	14.3%	5.6%
タクシー	14 人	2 人	2 人	2 人	1 人	21 人
	3.2%	1.1%	1.2%	2.4%	14.3%	2.4%
鉄道	10 人	9 人	12 人	7 人	0 人	38 人
	2.3%	5.1%	7.3%	8.4%	0.0%	4.4%
無回答	3 人	2 人	1 人	1 人	0 人	7 人
	0.7%	1.1%	0.6%	1.2%	0.0%	0.8%
総計	431 人	176 人	164 人	83 人	7 人	861 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 路線バスの利用頻度

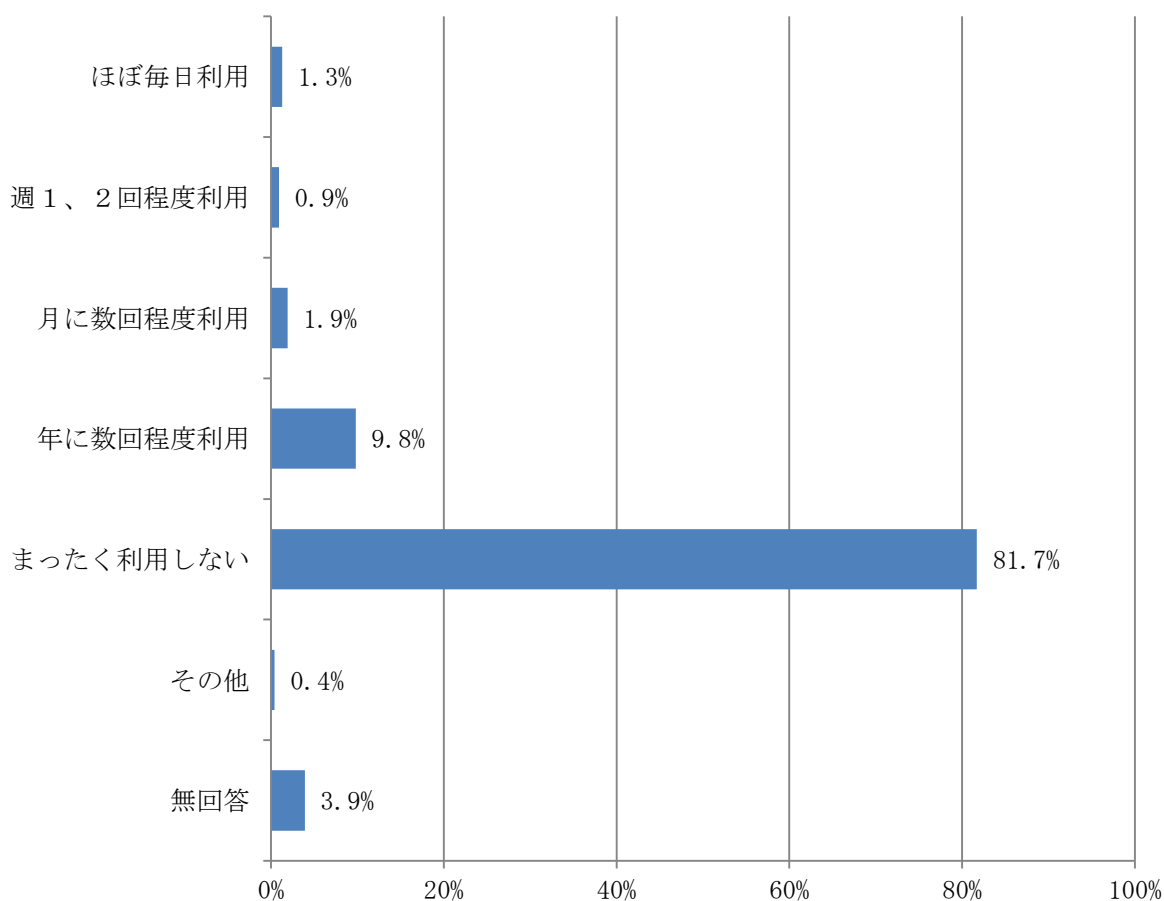
問9 あなたは、路線バスを日々のどの程度利用していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「まったく利用しない」と回答した方が、約8割を占め、「まったく利用しない」以外では、「年に数回程度」が多い。

年齢別では、「まったく利用しない」は、30歳代(95.4%)が最も高く、次いで40歳代(90.6%)が高い。

「年に数回程度利用」は、70歳以上(24.5%)が最も高く、次いで60歳代(14.8%)が高い。

地区別では、「まったく利用しない」は、阿仁地区(88.9%)が最も高く、「年に数回程度利用」は、鷹巣地区(11.0%)が最も高い。



■ 「性別」と「路線バスの利用頻度」

	男性	女性	不明	総計
ほぼ毎日利用	3人	6人	0人	9人
	1.1%	1.6%	0.0%	1.3%
週1、2回程度利用	3人	3人	0人	6人
	1.1%	0.8%	0.0%	0.9%
月に数回程度利用	3人	10人	0人	13人
	1.1%	2.6%	0.0%	1.9%
年に数回程度利用	24人	40人	2人	66人
	8.4%	10.5%	33.3%	9.8%
まったく利用しない	237人	308人	4人	549人
	83.2%	80.8%	66.7%	81.7%
その他	1人	2人	0人	3人
	0.4%	0.5%	0.0%	0.4%
無回答	14人	12人	0人	26人
	4.9%	3.1%	0.0%	3.9%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「路線バスの利用頻度」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
ほぼ毎日利用	4人	1人	1人	0人	1人	1人	1人	9人
	4.3%	0.9%	0.8%	0.0%	1.6%	0.9%	12.5%	1.3%
週1、2回程度利用	0人	0人	0人	0人	2人	3人	1人	6人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	2.7%	12.5%	0.9%
月に数回程度利用	0人	0人	1人	0人	1人	10人	1人	13人
	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.6%	9.1%	12.5%	1.9%
年に数回程度利用	7人	2人	7人	12人	9人	27人	2人	66人
	7.5%	1.9%	5.5%	7.3%	14.8%	24.5%	25.0%	9.8%
まったく利用しない	80人	103人	115人	145人	46人	58人	2人	549人
	86.0%	95.4%	90.6%	87.9%	75.4%	52.7%	25.0%	81.7%
その他	0人	1人	0人	1人	0人	1人	0人	3人
	0.0%	0.9%	0.0%	0.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.4%
無回答	2人	1人	3人	7人	2人	10人	1人	26人
	2.2%	0.9%	2.4%	4.2%	3.3%	9.1%	12.5%	3.9%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「路線バスの利用頻度」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
ほぼ毎日利用	5人	0人	3人	1人	0人	9人
	1.5%	0.0%	2.3%	1.6%	0.0%	1.3%
週1、2回程度利用	5人	1人	0人	0人	0人	6人
	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
月に数回程度利用	8人	2人	3人	0人	0人	13人
	2.4%	1.4%	2.3%	0.0%	0.0%	1.9%
年に数回程度利用	36人	12人	12人	4人	2人	66人
	11.0%	8.3%	9.1%	6.3%	40.0%	9.8%
まったく利用しない	259人	121人	110人	56人	3人	549人
	79.2%	83.4%	83.3%	88.9%	60.0%	81.7%
その他	2人	0人	1人	0人	0人	3人
	0.6%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.4%
無回答	12人	9人	3人	2人	0人	26人
	3.7%	6.2%	2.3%	3.2%	0.0%	3.9%
総計	327人	145人	132人	63人	5人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 6. 子育てについて

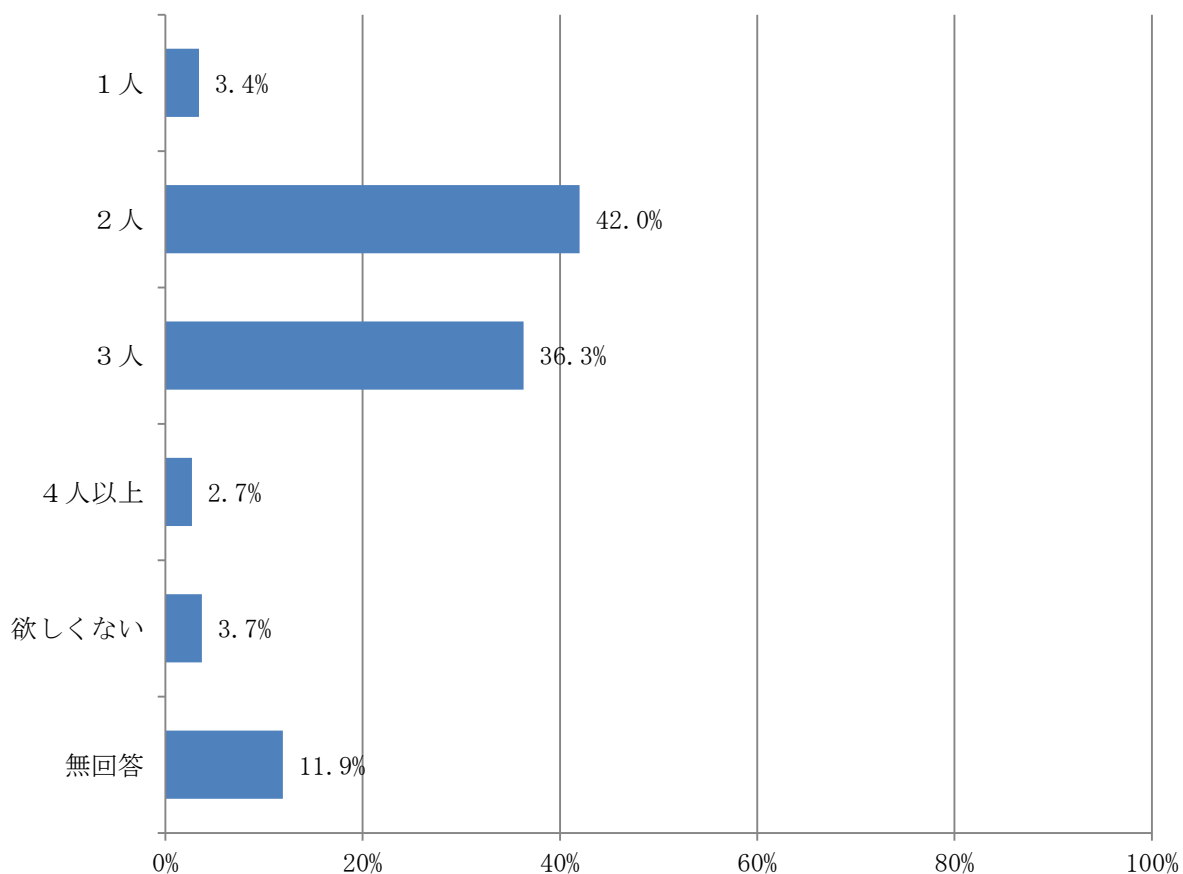
### (1) 理想とする子どもの数

問10 あなたが理想とする家庭についてお伺いします。  
理想とする子どもの数は、何人ですか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「2人」と回答した方が最も多く、次いで「3人」が多い。

年齢別では、「1人」と回答したのは、30歳代(8.3%)が最も高く、「2人」と回答したのは、10～20歳代(64.5%)が最も高い。「3人」と回答したのは、40歳代(45.7%)が最も高い。

「欲しくない」と回答したのは、30歳代(7.4%)が最も高く、次いで40歳代(4.7%)が高い。



■ 「性別」と「理想とする子どもの数」

	男性	女性	不明	総計
1人	7人	16人	0人	23人
	2.5%	4.2%	0.0%	3.4%
2人	132人	146人	4人	282人
	46.3%	38.3%	66.7%	42.0%
3人	89人	154人	1人	244人
	31.2%	40.4%	16.7%	36.3%
4人以上	11人	7人	0人	18人
	3.9%	1.8%	0.0%	2.7%
欲しくない	13人	12人	0人	25人
	4.6%	3.1%	0.0%	3.7%
無回答	33人	46人	1人	80人
	11.6%	12.1%	16.7%	11.9%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「理想とする子どもの数」

	10~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
1人	3人	9人	4人	5人	2人	0人	0人	23人
	3.2%	8.3%	3.1%	3.0%	3.3%	0.0%	0.0%	3.4%
2人	60人	57人	52人	65人	25人	20人	3人	282人
	64.5%	52.8%	40.9%	39.4%	41.0%	18.2%	37.5%	42.0%
3人	19人	31人	58人	75人	24人	36人	1人	244人
	20.4%	28.7%	45.7%	45.5%	39.3%	32.7%	12.5%	36.3%
4人以上	5人	1人	2人	8人	1人	1人	0人	18人
	5.4%	0.9%	1.6%	4.8%	1.6%	0.9%	0.0%	2.7%
欲しくない	2人	8人	6人	6人	0人	2人	1人	25人
	2.2%	7.4%	4.7%	3.6%	0.0%	1.8%	12.5%	3.7%
無回答	4人	2人	5人	6人	9人	51人	3人	80人
	4.3%	1.9%	3.9%	3.6%	14.8%	46.4%	37.5%	11.9%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「理想とする子どもの数」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
1人	12人	4人	4人	3人	0人	23人
	3.7%	2.8%	3.0%	4.8%	0.0%	3.4%
2人	132人	66人	57人	24人	3人	282人
	40.4%	45.5%	43.2%	38.1%	60.0%	42.0%
3人	119人	54人	46人	24人	1人	244人
	36.4%	37.2%	34.8%	38.1%	20.0%	36.3%
4人以上	10人	3人	4人	1人	0人	18人
	3.1%	2.1%	3.0%	1.6%	0.0%	2.7%
欲しくない	15人	1人	5人	4人	0人	25人
	4.6%	0.7%	3.8%	6.3%	0.0%	3.7%
無回答	39人	17人	16人	7人	1人	80人
	11.9%	11.7%	12.1%	11.1%	20.0%	11.9%
総計	327人	145人	132人	63人	5人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 実際の子どもの数

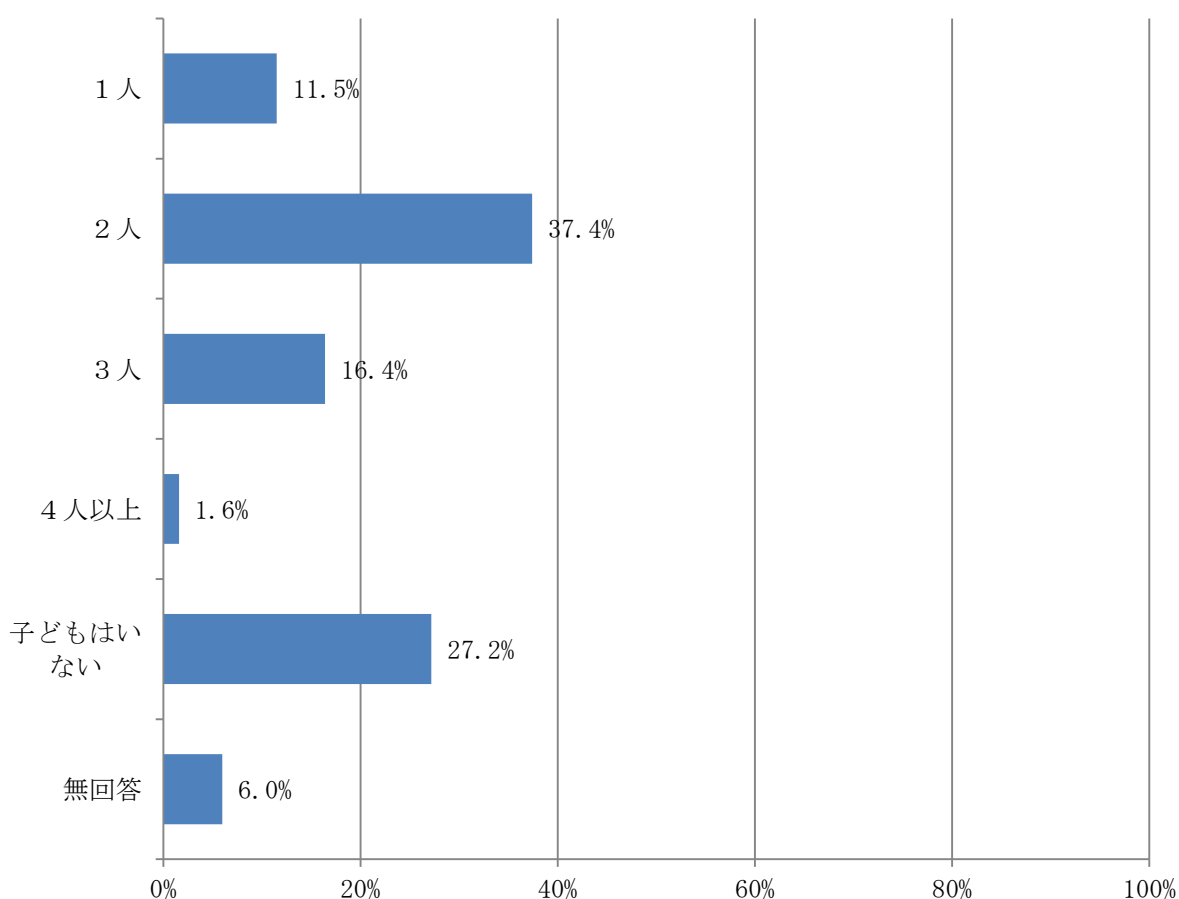
問 1 1 あなたには、実際に子どもが何人いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「2人」と回答した方が最も多く、次いで「子どもはいない」が多い。

年齢別では、「1人」は、30歳代(18.5%)、「2人」は、60歳代(57.4%)、「3人」は、70歳以上(22.7%)が最も多い。

「子どもはいない」と回答したのは、10～20歳代(81.7%)が最も高く、次いで30歳代(42.6%)が高い。

地区別では、「1人」及び「2人」は、合川地区が最も高く、「3人」は、鷹巣地区(18.0%)が高い。





■ 「性別」と「実際の子どもの数」

	男性	女性	不明	総計
1人	32人	44人	1人	77人
	11.2%	11.5%	16.7%	11.5%
2人	100人	150人	1人	251人
	35.1%	39.4%	16.7%	37.4%
3人	38人	70人	2人	110人
	13.3%	18.4%	33.3%	16.4%
4人以上	2人	9人	0人	11人
	0.7%	2.4%	0.0%	1.6%
子どもはいない	93人	88人	2人	183人
	32.6%	23.1%	33.3%	27.2%
無回答	20人	20人	0人	40人
	7.0%	5.2%	0.0%	6.0%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「実際の子どもの数」

	10~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
1人	5人	20人	20人	15人	7人	9人	1人	77人
	5.4%	18.5%	15.7%	9.1%	11.5%	8.2%	12.5%	11.5%
2人	2人	31人	49人	87人	35人	46人	1人	251人
	2.2%	28.7%	38.6%	52.7%	57.4%	41.8%	12.5%	37.4%
3人	2人	9人	21人	37人	12人	25人	4人	110人
	2.2%	8.3%	16.5%	22.4%	19.7%	22.7%	50.0%	16.4%
4人以上	1人	1人	1人	3人	1人	4人	0人	11人
	1.1%	0.9%	0.8%	1.8%	1.6%	3.6%	0.0%	1.6%
子どもはいない	76人	46人	31人	19人	2人	8人	1人	183人
	81.7%	42.6%	24.4%	11.5%	3.3%	7.3%	12.5%	27.2%
無回答	7人	1人	5人	4人	4人	18人	1人	40人
	7.5%	0.9%	3.9%	2.4%	6.6%	16.4%	12.5%	6.0%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「実際の子どもの数」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
1人	37人	19人	16人	5人	0人	77人
	11.3%	13.1%	12.1%	7.9%	0.0%	11.5%
2人	116人	68人	46人	19人	2人	251人
	35.5%	46.9%	34.8%	30.2%	40.0%	37.4%
3人	59人	18人	21人	10人	2人	110人
	18.0%	12.4%	15.9%	15.9%	40.0%	16.4%
4人以上	5人	2人	1人	3人	0人	11人
	1.5%	1.4%	0.8%	4.8%	0.0%	1.6%
子どもはいない	87人	34人	38人	23人	1人	183人
	26.6%	23.4%	28.8%	36.5%	20.0%	27.2%
無回答	23人	4人	10人	3人	0人	40人
	7.0%	2.8%	7.6%	4.8%	0.0%	6.0%
総計	327人	145人	132人	63人	5人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 実際の子どもの数が理想より少ない理由

問12 小・中学生のお子さんがある方で、「理想の子どもの数(問10)」と比較して「実際の子どもの数(問11)」が少ない方にお伺いします。

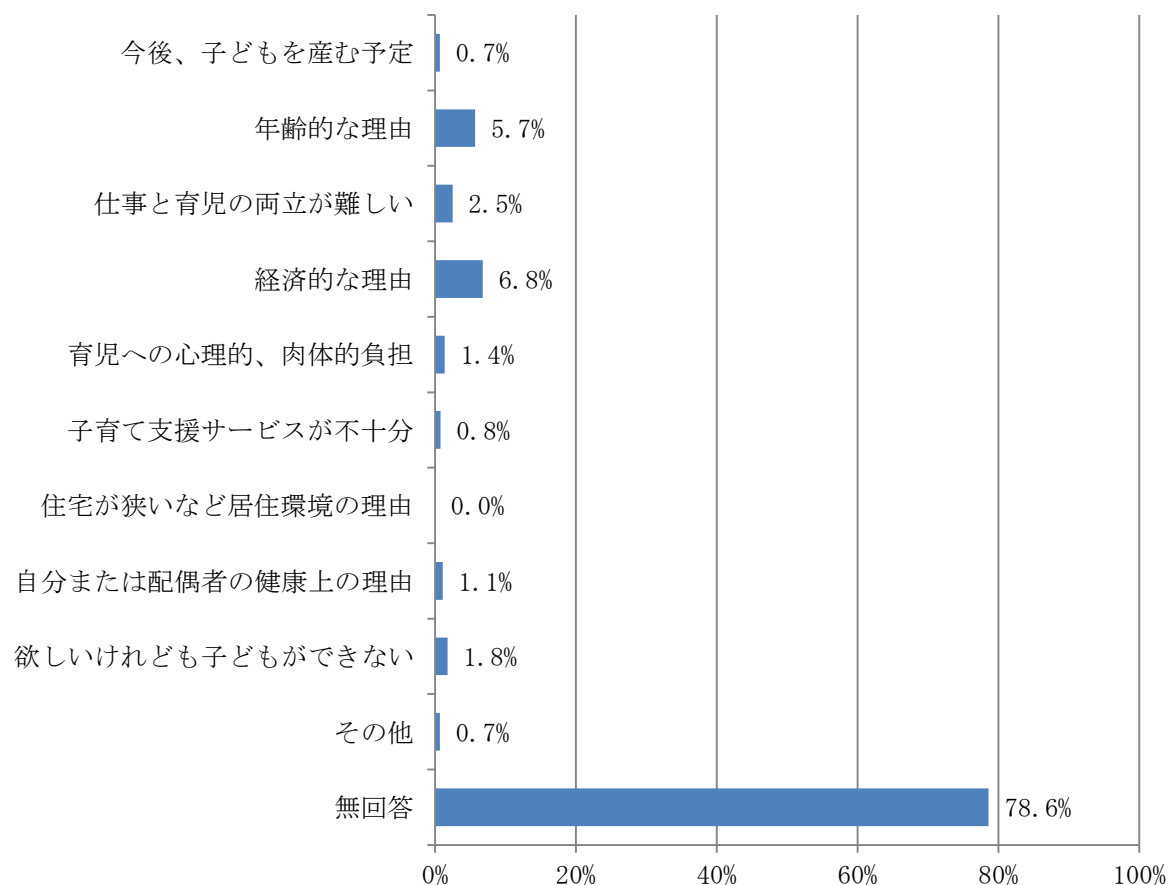
その理由について、あなたはどのようにお考えですか。あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

「無回答」を除き、「経済的な理由」と回答した方が最も多く、次いで「年齢的な理由」が多い。

年齢別では、「経済的な理由」は、30歳代(12.1%)が最も高く、次いで40歳代(12.0%)が高い。

「年齢的な理由」は、40歳代(12.7%)が最も高く、次いで50歳代(5.7%)が高い。

「仕事と育児の両立が難しい」は、40歳代(7.3%)が最も高く、次いで30歳代(3.2%)が高い。



■ 「性別」と「実際の子どもの数が理想より少ない理由」

	男性	女性	不明	総計
今後、子どもを産む予定	0人	5人	0人	5人
	0.0%	1.2%	0.0%	0.7%
年齢的な理由	17人	24人	1人	42人
	5.6%	5.7%	16.7%	5.7%
仕事と育児の両立が難しい	3人	15人	0人	18人
	1.0%	3.6%	0.0%	2.5%
経済的な理由	19人	31人	0人	50人
	6.2%	7.4%	0.0%	6.8%
育児への心理的、肉体的負担	5人	5人	0人	10人
	1.6%	1.2%	0.0%	1.4%
子育て支援サービスが不十分	3人	3人	0人	6人
	1.0%	0.7%	0.0%	0.8%
住宅が狭いなど居住環境の理由	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自分または配偶者の健康上の理由	4人	4人	0人	8人
	1.3%	1.0%	0.0%	1.1%
欲しいけれども子どもができない	7人	6人	0人	13人
	2.3%	1.4%	0.0%	1.8%
その他	2人	3人	0人	5人
	0.7%	0.7%	0.0%	0.7%
無回答	246人	324人	5人	575人
	80.4%	77.1%	83.3%	78.6%
総計	306人	420人	6人	732人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「実際の子どもの数が理想より少ない理由」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
今後、子どもを産む予定	4人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	5人
	4.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
年齢的な理由	1人	7人	19人	10人	0人	4人	1人	42人
	1.0%	5.6%	12.7%	5.7%	0.0%	3.5%	12.5%	5.7%
仕事と育児の両立が難しい	1人	4人	11人	0人	1人	1人	0人	18人
	1.0%	3.2%	7.3%	0.0%	1.6%	0.9%	0.0%	2.5%
経済的な理由	4人	15人	18人	10人	0人	3人	0人	50人
	4.0%	12.1%	12.0%	5.7%	0.0%	2.6%	0.0%	6.8%
育児への心理的、肉体的負担	1人	6人	1人	2人	0人	0人	0人	10人
	1.0%	4.8%	0.7%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
子育て支援サービスが不十分	2人	2人	1人	0人	1人	0人	0人	6人
	2.0%	1.6%	0.7%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.8%
住宅が狭いなど居住環境の理由	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自分または配偶者の健康上の理由	0人	2人	3人	1人	0人	2人	0人	8人
	0.0%	1.6%	2.0%	0.6%	0.0%	1.8%	0.0%	1.1%
欲しいけれども子どもができない	1人	4人	5人	2人	1人	0人	0人	13人
	1.0%	3.2%	3.3%	1.1%	1.6%	0.0%	0.0%	1.8%
その他	0人	0人	2人	0人	0人	3人	0人	5人
	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.7%
無回答	86人	83人	90人	149人	59人	101人	7人	575人
	86.0%	66.9%	60.0%	85.6%	95.2%	88.6%	87.5%	78.6%
総計	100人	124人	150人	174人	62人	114人	8人	732人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「実際の子どもの数が理想より少ない理由」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
今後、子どもを産む予定	5人	0人	0人	0人	0人	5人
	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
年齢的な理由	21人	14人	4人	3人	0人	42人
	5.8%	9.0%	2.8%	4.4%	0.0%	5.7%
仕事と育児の両立が難しい	9人	3人	4人	2人	0人	18人
	2.5%	1.9%	2.8%	2.9%	0.0%	2.5%
経済的な理由	29人	5人	9人	7人	0人	50人
	8.0%	3.2%	6.4%	10.3%	0.0%	6.8%
育児への心理的、肉体的負担	6人	2人	1人	1人	0人	10人
	1.7%	1.3%	0.7%	1.5%	0.0%	1.4%
子育て支援サービスが不十分	4人	0人	1人	1人	0人	6人
	1.1%	0.0%	0.7%	1.5%	0.0%	0.8%
住宅が狭いなど居住環境の理由	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自分または配偶者の健康上の理由	7人	0人	1人	0人	0人	8人
	1.9%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%
欲しいけれども子どもができない	4人	6人	1人	2人	0人	13人
	1.1%	3.9%	0.7%	2.9%	0.0%	1.8%
その他	4人	1人	0人	0人	0人	5人
	1.1%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
無回答	274人	124人	120人	52人	5人	575人
	75.5%	80.0%	85.1%	76.5%	100.0%	78.6%
総計	363人	155人	141人	68人	5人	732人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 7. 運動と健康づくりについて

### (1) 運動やスポーツの頻度

問13 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。また、主にどこで運動やスポーツをしているか教えてください。

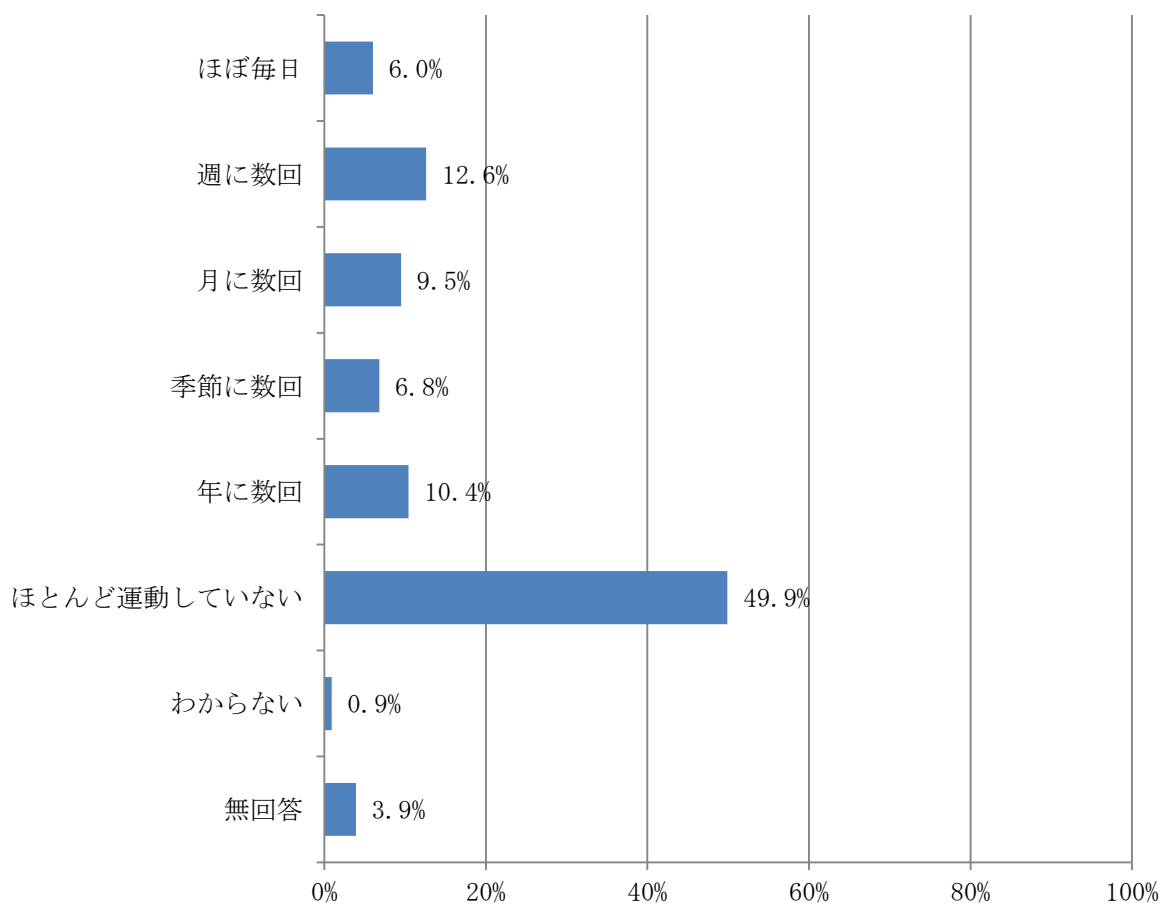
「ほとんど運動をしない」と回答した方が最も多く、次いで「週に数回」が多い。

男女別では、男女とも「ほとんど運動をしない」が最も高く、次いで男性は「週に数回」(15.8%)が高く、女性は「週に数回」(10.2%)と「月に数回」(10.2%)が高い。

年齢別では、「ほとんど運動していない」は、50歳代(60.6%)が最も高く、次いで40歳代(56.7%)が高い。

「週に数回」は、10～20歳代(21.5%)が最も高く、次いで60歳代(14.8%)が高い。

地域別では、「週に数回」は、合川地区(15.2%)が最も高く、次いで阿仁地区(12.7%)が高い。



■ 「性別」と「運動やスポーツの頻度」

	男性	女性	不明	総計
ほぼ毎日	20 人	20 人	0 人	40 人
	7.0%	5.2%	0.0%	6.0%
週に数回	45 人	39 人	1 人	85 人
	15.8%	10.2%	16.7%	12.6%
月に数回	24 人	39 人	1 人	64 人
	8.4%	10.2%	16.7%	9.5%
季節に数回	23 人	22 人	1 人	46 人
	8.1%	5.8%	16.7%	6.8%
年に数回	33 人	37 人	0 人	70 人
	11.6%	9.7%	0.0%	10.4%
ほとんど運動していない	124 人	209 人	2 人	335 人
	43.5%	54.9%	33.3%	49.9%
わからない	1 人	5 人	0 人	6 人
	0.4%	1.3%	0.0%	0.9%
無回答	15 人	10 人	1 人	26 人
	5.3%	2.6%	16.7%	3.9%
総計	285 人	381 人	6 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



■ 「年齢」と「運動やスポーツの頻度」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
ほぼ毎日	8人	4人	5人	5人	8人	10人	0人	40人
	8.6%	3.7%	3.9%	3.0%	13.1%	9.1%	0.0%	6.0%
週に数回	20人	12人	11人	17人	9人	16人	0人	85人
	21.5%	11.1%	8.7%	10.3%	14.8%	14.5%	0.0%	12.6%
月に数回	9人	8人	6人	20人	8人	10人	3人	64人
	9.7%	7.4%	4.7%	12.1%	13.1%	9.1%	37.5%	9.5%
季節に数回	8人	8人	10人	12人	4人	3人	1人	46人
	8.6%	7.4%	7.9%	7.3%	6.6%	2.7%	12.5%	6.8%
年に数回	12人	18人	21人	8人	4人	7人	0人	70人
	12.9%	16.7%	16.5%	4.8%	6.6%	6.4%	0.0%	10.4%
ほとんど運動していない	33人	55人	72人	100人	24人	48人	3人	335人
	35.5%	50.9%	56.7%	60.6%	39.3%	43.6%	37.5%	49.9%
わからない	1人	2人	1人	0人	0人	2人	0人	6人
	1.1%	1.9%	0.8%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.9%
無回答	2人	1人	1人	3人	4人	14人	1人	26人
	2.2%	0.9%	0.8%	1.8%	6.6%	12.7%	12.5%	3.9%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

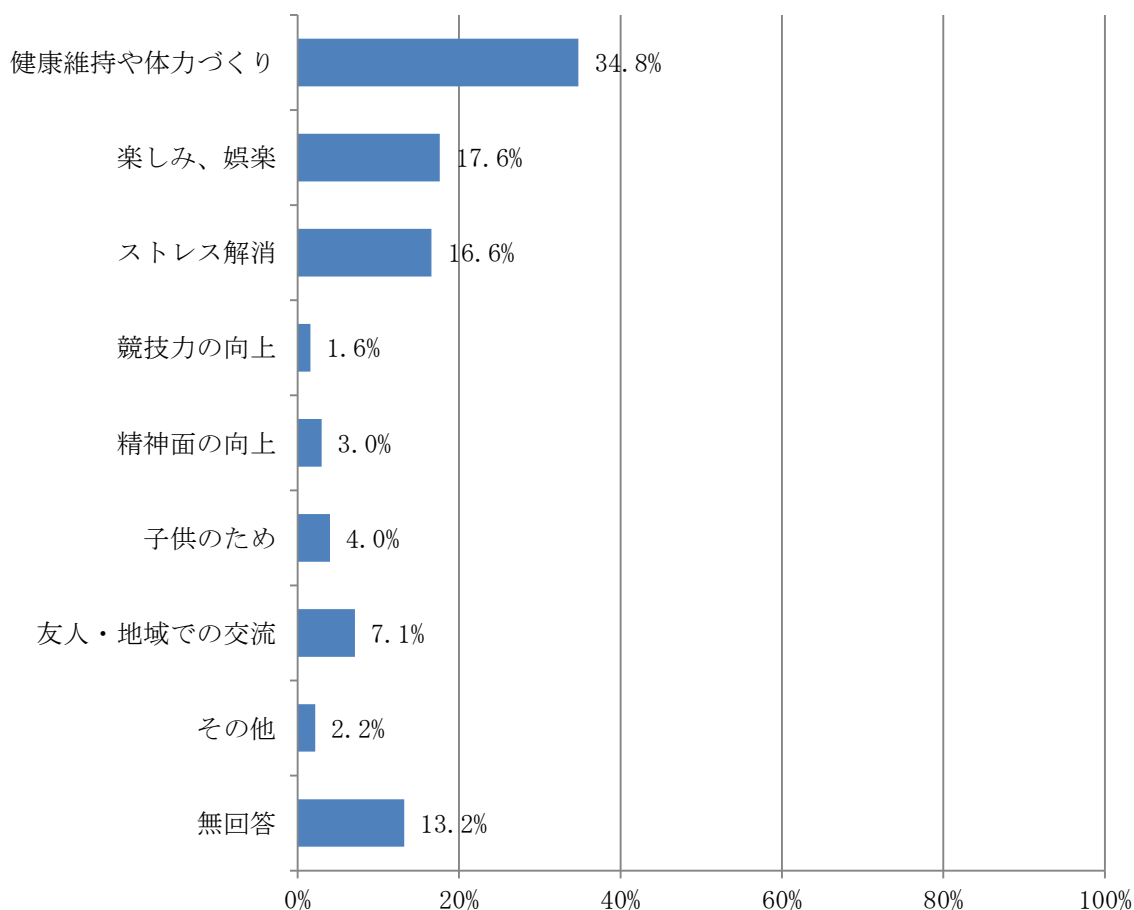
■ 「居住地区」と「運動やスポーツの頻度」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
ほぼ毎日	20 人	8 人	8 人	4 人	0 人	40 人
	6.1%	5.5%	6.1%	6.3%	0.0%	6.0%
週に数回	40 人	22 人	15 人	8 人	0 人	85 人
	12.2%	15.2%	11.4%	12.7%	0.0%	12.6%
月に数回	34 人	15 人	13 人	1 人	1 人	64 人
	10.4%	10.3%	9.8%	1.6%	20.0%	9.5%
季節に数回	18 人	13 人	9 人	5 人	1 人	46 人
	5.5%	9.0%	6.8%	7.9%	20.0%	6.8%
年に数回	35 人	16 人	11 人	8 人	0 人	70 人
	10.7%	11.0%	8.3%	12.7%	0.0%	10.4%
ほとんど運動していない	162 人	67 人	70 人	33 人	3 人	335 人
	49.5%	46.2%	53.0%	52.4%	60.0%	49.9%
わからない	4 人	0 人	1 人	1 人	0 人	6 人
	1.2%	0.0%	0.8%	1.6%	0.0%	0.9%
無回答	14 人	4 人	5 人	3 人	0 人	26 人
	4.3%	2.8%	3.8%	4.8%	0.0%	3.9%
総計	327 人	145 人	132 人	63 人	5 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 運動やスポーツをする一番大きな理由

問14 あなたは、運動やスポーツをする一番大きな理由は何ですか。次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

「健康維持や体力づくり」と回答した方が最も多く、次いで「楽しみ、娯楽」が多い。  
男女別では、男女とも「健康維持や体力づくり」が最も高く、次いで男性では「楽しみ、娯楽」(20.4%)が高く、女性では「ストレス解消」(18.9%)が高い。  
年齢別では、全ての世代で「健康維持や体力づくり」が最も高く、次いで10～20歳代と30歳代では「楽しみ、娯楽」が高く、40歳代以上では「ストレス解消」が高い。  
地区別では、「健康維持や体力づくり」は鷹巣地区(36.0%)が最も高く、「楽しみ、娯楽」と「ストレス解消」は、森吉地区(21.6%)が最も高い。



■ 「性別」と「運動やスポーツをする一番大きな理由」

	男性	女性	不明	総計
健康維持や体力づくり	155 人	206 人	4 人	365 人
	35.5%	34.2%	50.0%	34.8%
楽しみ、娯楽	89 人	93 人	2 人	184 人
	20.4%	15.4%	25.0%	17.6%
ストレス解消	60 人	114 人	0 人	174 人
	13.7%	18.9%	0.0%	16.6%
競技力の向上	12 人	5 人	0 人	17 人
	2.7%	0.8%	0.0%	1.6%
精神面の向上	8 人	23 人	0 人	31 人
	1.8%	3.8%	0.0%	3.0%
子供のため	12 人	30 人	0 人	42 人
	2.7%	5.0%	0.0%	4.0%
友人・地域での交流	35 人	38 人	1 人	74 人
	8.0%	6.3%	12.5%	7.1%
その他	7 人	16 人	0 人	23 人
	1.6%	2.7%	0.0%	2.2%
無回答	59 人	78 人	1 人	138 人
	13.5%	12.9%	12.5%	13.2%
総計	437 人	603 人	8 人	1,048 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「運動やスポーツをする一番大きな理由」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
健康維持や体力づくり	52人	54人	74人	89人	40人	52人	4人	365人
	30.1%	31.8%	36.6%	35.6%	40.8%	36.1%	36.4%	34.8%
楽しみ、娯楽	46人	33人	38人	40人	9人	15人	3人	184人
	26.6%	19.4%	18.8%	16.0%	9.2%	10.4%	27.3%	17.6%
ストレス解消	28人	27人	42人	45人	14人	18人	0人	174人
	16.2%	15.9%	20.8%	18.0%	14.3%	12.5%	0.0%	16.6%
競技力の向上	9人	4人	2人	1人	1人	0人	0人	17人
	5.2%	2.4%	1.0%	0.4%	1.0%	0.0%	0.0%	1.6%
精神面の向上	8人	4人	1人	8人	4人	5人	1人	31人
	4.6%	2.4%	0.5%	3.2%	4.1%	3.5%	9.1%	3.0%
子供のため	2人	16人	21人	2人	1人	0人	0人	42人
	1.2%	9.4%	10.4%	0.8%	1.0%	0.0%	0.0%	4.0%
友人・地域での交流	13人	12人	10人	17人	11人	9人	2人	74人
	7.5%	7.1%	5.0%	6.8%	11.2%	6.3%	18.2%	7.1%
その他	5人	6人	2人	6人	2人	2人	0人	23人
	2.9%	3.5%	1.0%	2.4%	2.0%	1.4%	0.0%	2.2%
無回答	10人	14人	12人	42人	16人	43人	1人	138人
	5.8%	8.2%	5.9%	16.8%	16.3%	29.9%	9.1%	13.2%
総計	173人	170人	202人	250人	98人	144人	11人	1,048人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

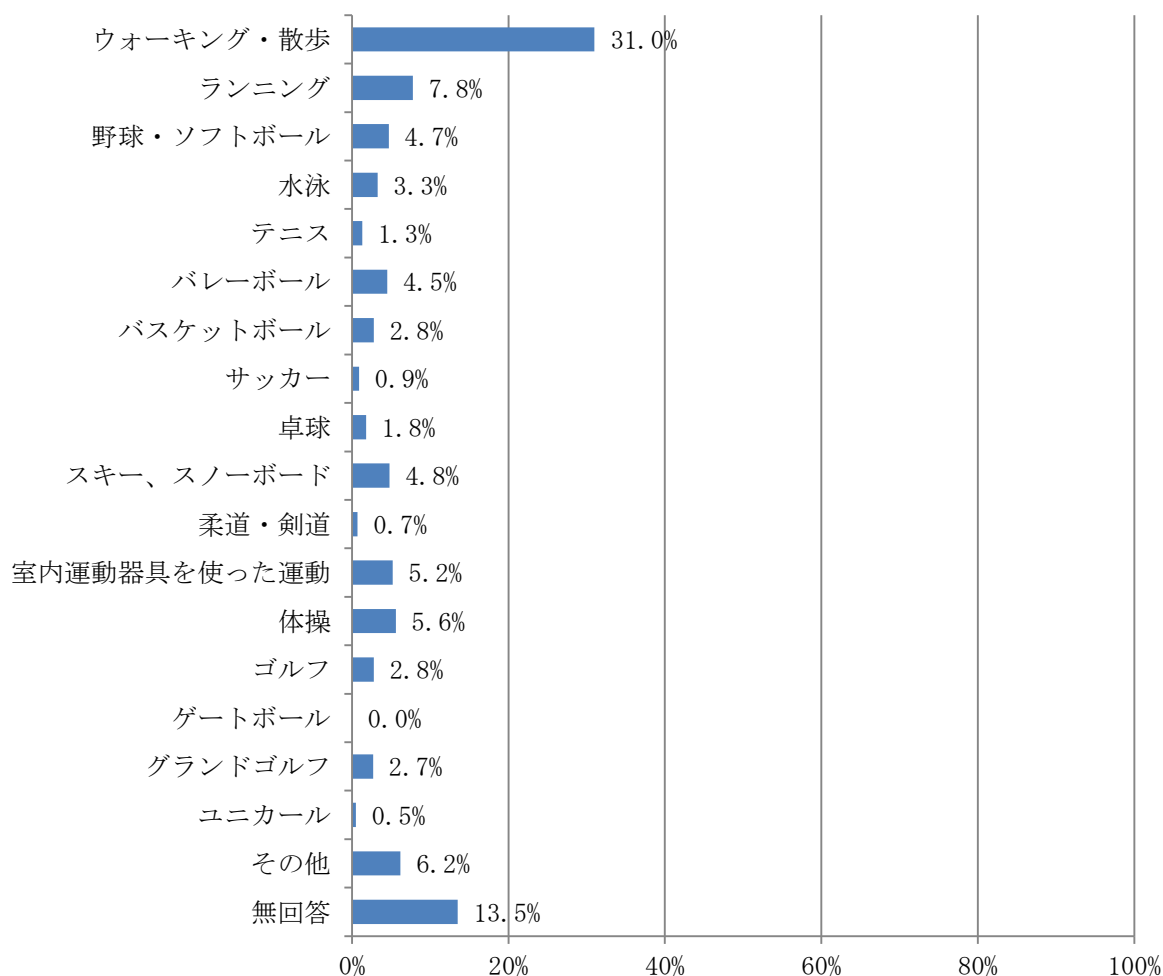
■ 「居住地区」と「運動やスポーツをする一番大きな理由」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
健康維持や体力づくり	185 人	76 人	68 人	33 人	3 人	365 人
	36.0%	35.3%	31.9%	33.3%	42.9%	34.8%
楽しみ、娯楽	83 人	35 人	46 人	18 人	2 人	184 人
	16.1%	16.3%	21.6%	18.2%	28.6%	17.6%
ストレス解消	85 人	35 人	37 人	17 人	0 人	174 人
	16.5%	16.3%	17.4%	17.2%	0.0%	16.6%
競技力の向上	10 人	4 人	2 人	1 人	0 人	17 人
	1.9%	1.9%	0.9%	1.0%	0.0%	1.6%
精神面の向上	18 人	6 人	5 人	2 人	0 人	31 人
	3.5%	2.8%	2.3%	2.0%	0.0%	3.0%
子供のため	19 人	12 人	8 人	3 人	0 人	42 人
	3.7%	5.6%	3.8%	3.0%	0.0%	4.0%
友人・地域での交流	39 人	10 人	17 人	7 人	1 人	74 人
	7.6%	4.7%	8.0%	7.1%	14.3%	7.1%
その他	14 人	4 人	2 人	3 人	0 人	23 人
	2.7%	1.9%	0.9%	3.0%	0.0%	2.2%
無回答	61 人	33 人	28 人	15 人	1 人	138 人
	11.9%	15.3%	13.1%	15.2%	14.3%	13.2%
総計	514 人	215 人	213 人	99 人	7 人	1,048 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 過去1年間に行った運動やスポーツ

問15 あなたは、過去1年間にどのような運動やスポーツをしましたか。次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

「ウォーキング・散歩」と回答した方が最も多く、次いで「ランニング」が多い。  
男女別では、男女とも「ウォーキング・散歩」が高く、次いで男性は「野球・ソフトボール」(9.7%)、女性は「体操」(7.8%)が高い。  
年齢別では、「ウォーキング・散歩」は、60歳代(43.5%)が最も高く、「ランニング」は、10~20歳代(13.9%)が最も高い。  
「体操」は、70歳以上(14.5%)が最も高く、次いで60歳代(8.2%)が高い。  
地区別では、「ウォーキング・散歩」は、森吉地区(32.7%)が最も高く、「ランニング」は、合川地区(8.7%)が最も高い。



■ 「性別」と「過去1年間に行った運動やスポーツ」

	男性	女性	不明	総計
ウォーキング・散歩	120人	201人	5人	326人
	24.8%	35.6%	83.3%	31.0%
ランニング	43人	39人	0人	82人
	8.9%	6.9%	0.0%	7.8%
野球・ソフトボール	47人	3人	0人	50人
	9.7%	0.5%	0.0%	4.7%
水泳	15人	20人	0人	35人
	3.1%	3.5%	0.0%	3.3%
テニス	8人	6人	0人	14人
	1.7%	1.1%	0.0%	1.3%
バレーボール	16人	31人	0人	47人
	3.3%	5.5%	0.0%	4.5%
バスケットボール	13人	17人	0人	30人
	2.7%	3.0%	0.0%	2.8%
サッカー	5人	4人	0人	9人
	1.0%	0.7%	0.0%	0.9%
卓球	11人	8人	0人	19人
	2.3%	1.4%	0.0%	1.8%
スキー、スノーボード	33人	18人	0人	51人
	6.8%	3.2%	0.0%	4.8%
柔道・剣道	5人	2人	0人	7人
	1.0%	0.4%	0.0%	0.7%
室内運動器具を使った運動	24人	31人	0人	55人
	5.0%	5.5%	0.0%	5.2%
体操	15人	44人	0人	59人
	3.1%	7.8%	0.0%	5.6%
ゴルフ	24人	5人	0人	29人
	5.0%	0.9%	0.0%	2.8%
ゲートボール	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
グラウンドゴルフ	14人	14人	0人	28人
	2.9%	2.5%	0.0%	2.7%
ユニカール	3人	2人	0人	5人
	0.6%	0.4%	0.0%	0.5%
その他	23人	42人	0人	65人
	4.8%	7.4%	0.0%	6.2%
無回答	64人	77人	1人	142人
	13.3%	13.7%	16.7%	13.5%
総計	483人	564人	6人	1,053人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



■ 「年齢」と「過去1年間に行った運動やスポーツ」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
ウォーキング・散歩	39人	49人	59人	82人	37人	54人	6人	326人
	20.1%	27.5%	29.9%	33.3%	43.5%	37.2%	75.0%	31.0%
ランニング	27人	19人	16人	18人	1人	1人	0人	82人
	13.9%	10.7%	8.1%	7.3%	1.2%	0.7%	0.0%	7.8%
野球・ソフトボール	13人	9人	11人	16人	1人	0人	0人	50人
	6.7%	5.1%	5.6%	6.5%	1.2%	0.0%	0.0%	4.7%
水泳	6人	8人	13人	4人	2人	2人	0人	35人
	3.1%	4.5%	6.6%	1.6%	2.4%	1.4%	0.0%	3.3%
テニス	5人	3人	5人	1人	0人	0人	0人	14人
	2.6%	1.7%	2.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
バレーボール	11人	13人	11人	7人	3人	2人	0人	47人
	5.7%	7.3%	5.6%	2.8%	3.5%	1.4%	0.0%	4.5%
バスケットボール	16人	8人	2人	4人	0人	0人	0人	30人
	8.2%	4.5%	1.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%
サッカー	6人	2人	1人	0人	0人	0人	0人	9人
	3.1%	1.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
卓球	5人	1人	4人	7人	1人	1人	0人	19人
	2.6%	0.6%	2.0%	2.8%	1.2%	0.7%	0.0%	1.8%
スキー、スノーボード	14人	14人	14人	8人	0人	1人	0人	51人
	7.2%	7.9%	7.1%	3.3%	0.0%	0.7%	0.0%	4.8%
柔道・剣道	3人	0人	2人	2人	0人	0人	0人	7人
	1.5%	0.0%	1.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
室内運動器具を使った運動	9人	7人	11人	14人	5人	8人	1人	55人
	4.6%	3.9%	5.6%	5.7%	5.9%	5.5%	12.5%	5.2%
体操	10人	4人	8人	9人	7人	21人	0人	59人
	5.2%	2.2%	4.1%	3.7%	8.2%	14.5%	0.0%	5.6%
ゴルフ	2人	5人	8人	10人	4人	0人	0人	29人
	1.0%	2.8%	4.1%	4.1%	4.7%	0.0%	0.0%	2.8%
ゲートボール	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
グランドゴルフ	2人	6人	4人	5人	5人	6人	0人	28人
	1.0%	3.4%	2.0%	2.0%	5.9%	4.1%	0.0%	2.7%
ユニカール	1人	0人	0人	0人	2人	2人	0人	5人
	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	1.4%	0.0%	0.5%
その他	12人	10人	10人	17人	5人	11人	0人	65人
	6.2%	5.6%	5.1%	6.9%	5.9%	7.6%	0.0%	6.2%
無回答	13人	20人	18人	42人	12人	36人	1人	142人
	6.7%	11.2%	9.1%	17.1%	14.1%	24.8%	12.5%	13.5%
総計	194人	178人	197人	246人	85人	145人	8人	1,053人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「過去1年間に行った運動やスポーツ」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
ウォーキング・散歩	162人	62人	66人	32人	4人	326人
	31.5%	26.8%	32.7%	32.0%	80.0%	31.0%
ランニング	37人	20人	17人	8人	0人	82人
	7.2%	8.7%	8.4%	8.0%	0.0%	7.8%
野球・ソフトボール	21人	13人	13人	3人	0人	50人
	4.1%	5.6%	6.4%	3.0%	0.0%	4.7%
水泳	18人	11人	4人	2人	0人	35人
	3.5%	4.8%	2.0%	2.0%	0.0%	3.3%
テニス	9人	2人	3人	0人	0人	14人
	1.7%	0.9%	1.5%	0.0%	0.0%	1.3%
バレーボール	21人	7人	14人	5人	0人	47人
	4.1%	3.0%	6.9%	5.0%	0.0%	4.5%
バスケットボール	12人	6人	7人	5人	0人	30人
	2.3%	2.6%	3.5%	5.0%	0.0%	2.8%
サッカー	5人	1人	2人	1人	0人	9人
	1.0%	0.4%	1.0%	1.0%	0.0%	0.9%
卓球	10人	5人	3人	1人	0人	19人
	1.9%	2.2%	1.5%	1.0%	0.0%	1.8%
スキー、スノーボード	21人	16人	8人	6人	0人	51人
	4.1%	6.9%	4.0%	6.0%	0.0%	4.8%
柔道・剣道	1人	3人	3人	0人	0人	7人
	0.2%	1.3%	1.5%	0.0%	0.0%	0.7%
室内運動器具を使った運動	30人	13人	8人	4人	0人	55人
	5.8%	5.6%	4.0%	4.0%	0.0%	5.2%
体操	34人	9人	8人	8人	0人	59人
	6.6%	3.9%	4.0%	8.0%	0.0%	5.6%
ゴルフ	17人	8人	3人	1人	0人	29人
	3.3%	3.5%	1.5%	1.0%	0.0%	2.8%
ゲートボール	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
グランドゴルフ	9人	11人	2人	6人	0人	28人
	1.7%	4.8%	1.0%	6.0%	0.0%	2.7%
ユニカール	4人	0人	0人	1人	0人	5人
	0.8%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.5%
その他	38人	11人	12人	4人	0人	65人
	7.4%	4.8%	5.9%	4.0%	0.0%	6.2%
無回答	66人	33人	29人	13人	1人	142人
	12.8%	14.3%	14.4%	13.0%	20.0%	13.5%
総計	515人	231人	202人	100人	5人	1,053人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 8. 火災予防や防災への備えについて

### (1) 火事や防災に備えての準備

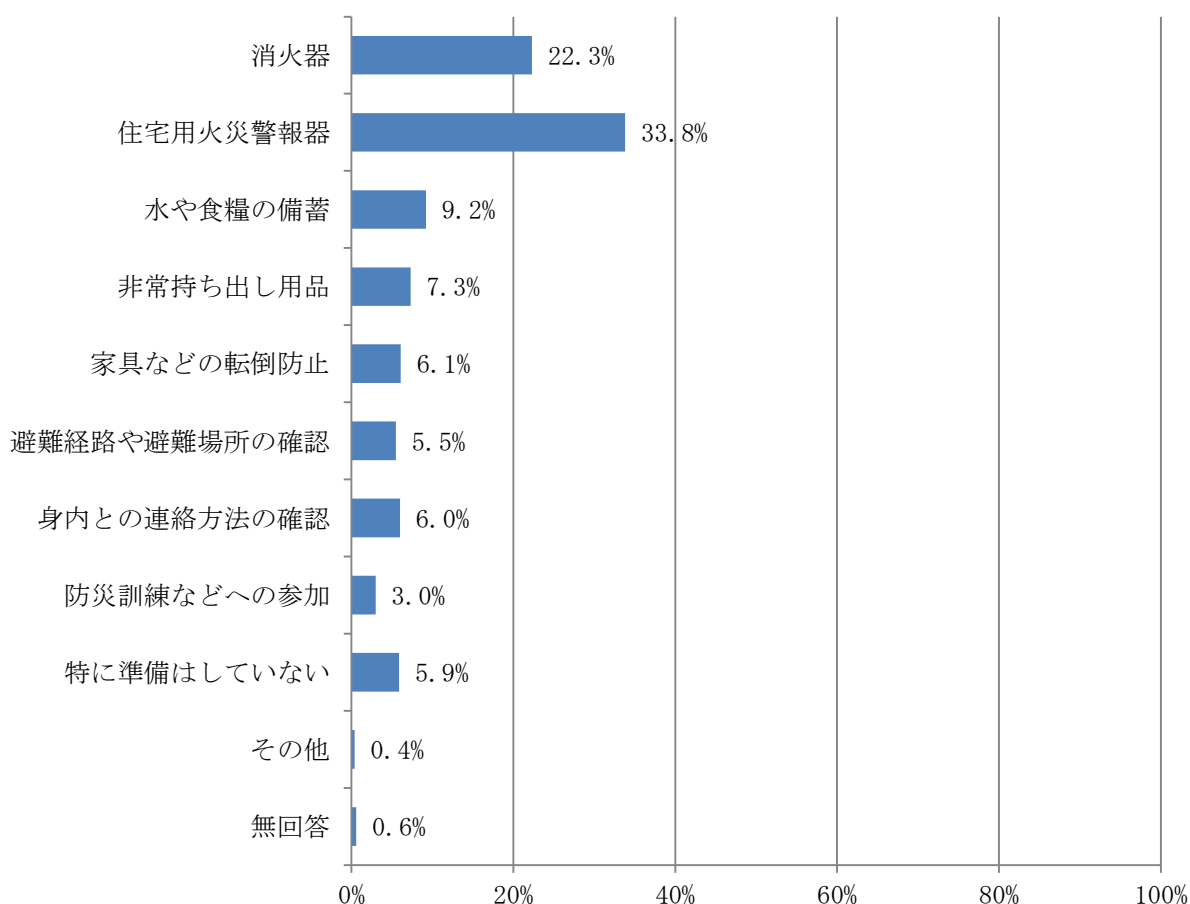
問16 あなたは、火事や防災に備えて準備をしていますか。次の中からあてはまる番号全てに○を付けてください。

「住宅用火災警報器」と回答した方が最も多く、次いで「消火器」が多い。

年齢別では、「住宅用火災警報器」と「消火器」は、70歳以上が最も高く、次いで「住宅用火災警報器」は、50歳代（35.3%）が高く、「消火器」は、60歳代（25.7%）が高い。

「特に準備はしていない」は、10～20歳代（11.1%）が最も高く、次いで40歳代（7.7%）が高い。

地区別では、「住宅用火災警報器」は、合川地区（36.1%）が最も高く、次いで森吉地区（35.0%）が高い。



■ 「性別」と「火事や防災に備えての準備」

	男性	女性	不明	総計
消火器	145 人	167 人	4 人	316 人
	23.4%	21.3%	26.7%	22.3%
住宅用火災警報器	209 人	266 人	5 人	480 人
	33.7%	33.9%	33.3%	33.8%
水や食糧の備蓄	47 人	82 人	1 人	130 人
	7.6%	10.4%	6.7%	9.2%
非常持ち出し用品	41 人	59 人	3 人	103 人
	6.6%	7.5%	20.0%	7.3%
家具などの転倒防止	35 人	51 人	1 人	87 人
	5.6%	6.5%	6.7%	6.1%
避難経路や避難場所の確認	38 人	40 人	0 人	78 人
	6.1%	5.1%	0.0%	5.5%
身内との連絡方法の確認	35 人	50 人	0 人	85 人
	5.6%	6.4%	0.0%	6.0%
防災訓練などへの参加	26 人	16 人	0 人	42 人
	4.2%	2.0%	0.0%	3.0%
特に準備はしていない	40 人	44 人	0 人	84 人
	6.5%	5.6%	0.0%	5.9%
その他	2 人	4 人	0 人	6 人
	0.3%	0.5%	0.0%	0.4%
無回答	2 人	6 人	1 人	9 人
	0.3%	0.8%	6.7%	0.6%
総計	620 人	785 人	15 人	1,420 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「火事や防災に備えての準備」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
消火器	35人	37人	48人	87人	37人	69人	3人	316人
	20.5%	16.6%	17.6%	24.2%	25.7%	29.0%	27.3%	22.3%
住宅用火災警報器	51人	73人	88人	127人	50人	86人	5人	480人
	29.8%	32.7%	32.2%	35.3%	34.7%	36.1%	45.5%	33.8%
水や食糧の備蓄	14人	31人	32人	29人	12人	12人	0人	130人
	8.2%	13.9%	11.7%	8.1%	8.3%	5.0%	0.0%	9.2%
非常持ち出し用品	11人	22人	23人	18人	9人	19人	1人	103人
	6.4%	9.9%	8.4%	5.0%	6.3%	8.0%	9.1%	7.3%
家具などの転倒防止	10人	10人	18人	24人	12人	13人	0人	87人
	5.8%	4.5%	6.6%	6.7%	8.3%	5.5%	0.0%	6.1%
避難経路や避難場所の確認	8人	13人	13人	23人	8人	13人	0人	78人
	4.7%	5.8%	4.8%	6.4%	5.6%	5.5%	0.0%	5.5%
身内との連絡方法の確認	14人	17人	20人	14人	4人	16人	0人	85人
	8.2%	7.6%	7.3%	3.9%	2.8%	6.7%	0.0%	6.0%
防災訓練などへの参加	6人	3人	8人	14人	7人	4人	0人	42人
	3.5%	1.3%	2.9%	3.9%	4.9%	1.7%	0.0%	3.0%
特に準備はしていない	19人	15人	21人	21人	4人	4人	0人	84人
	11.1%	6.7%	7.7%	5.8%	2.8%	1.7%	0.0%	5.9%
その他	1人	1人	2人	1人	0人	1人	0人	6人
	0.6%	0.4%	0.7%	0.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%
無回答	2人	1人	0人	2人	1人	1人	2人	9人
	1.2%	0.4%	0.0%	0.6%	0.7%	0.4%	18.2%	0.6%
総計	171人	223人	273人	360人	144人	238人	11人	1,420人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「火事や防災に備えての準備」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
消火器	135 人	78 人	62 人	38 人	3 人	316 人
	19.4%	26.4%	22.6%	26.4%	33.3%	22.3%
住宅用火災警報器	229 人	107 人	96 人	44 人	4 人	480 人
	32.9%	36.1%	35.0%	30.6%	44.4%	33.8%
水や食糧の備蓄	70 人	20 人	27 人	13 人	0 人	130 人
	10.0%	6.8%	9.9%	9.0%	0.0%	9.2%
非常持ち出し用品	58 人	22 人	13 人	9 人	1 人	103 人
	8.3%	7.4%	4.7%	6.3%	11.1%	7.3%
家具などの転倒防止	42 人	20 人	15 人	10 人	0 人	87 人
	6.0%	6.8%	5.5%	6.9%	0.0%	6.1%
避難経路や避難場所の確認	43 人	13 人	14 人	8 人	0 人	78 人
	6.2%	4.4%	5.1%	5.6%	0.0%	5.5%
身内との連絡方法の確認	48 人	11 人	17 人	9 人	0 人	85 人
	6.9%	3.7%	6.2%	6.3%	0.0%	6.0%
防災訓練などへの参加	19 人	7 人	10 人	6 人	0 人	42 人
	2.7%	2.4%	3.6%	4.2%	0.0%	3.0%
特に準備はしていない	46 人	18 人	15 人	5 人	0 人	84 人
	6.6%	6.1%	5.5%	3.5%	0.0%	5.9%
その他	2 人	0 人	4 人	0 人	0 人	6 人
	0.3%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.4%
無回答	5 人	0 人	1 人	2 人	1 人	9 人
	0.7%	0.0%	0.4%	1.4%	11.1%	0.6%
総計	697 人	296 人	274 人	144 人	9 人	1,420 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 洪水・土砂災害ハザードマップの認知

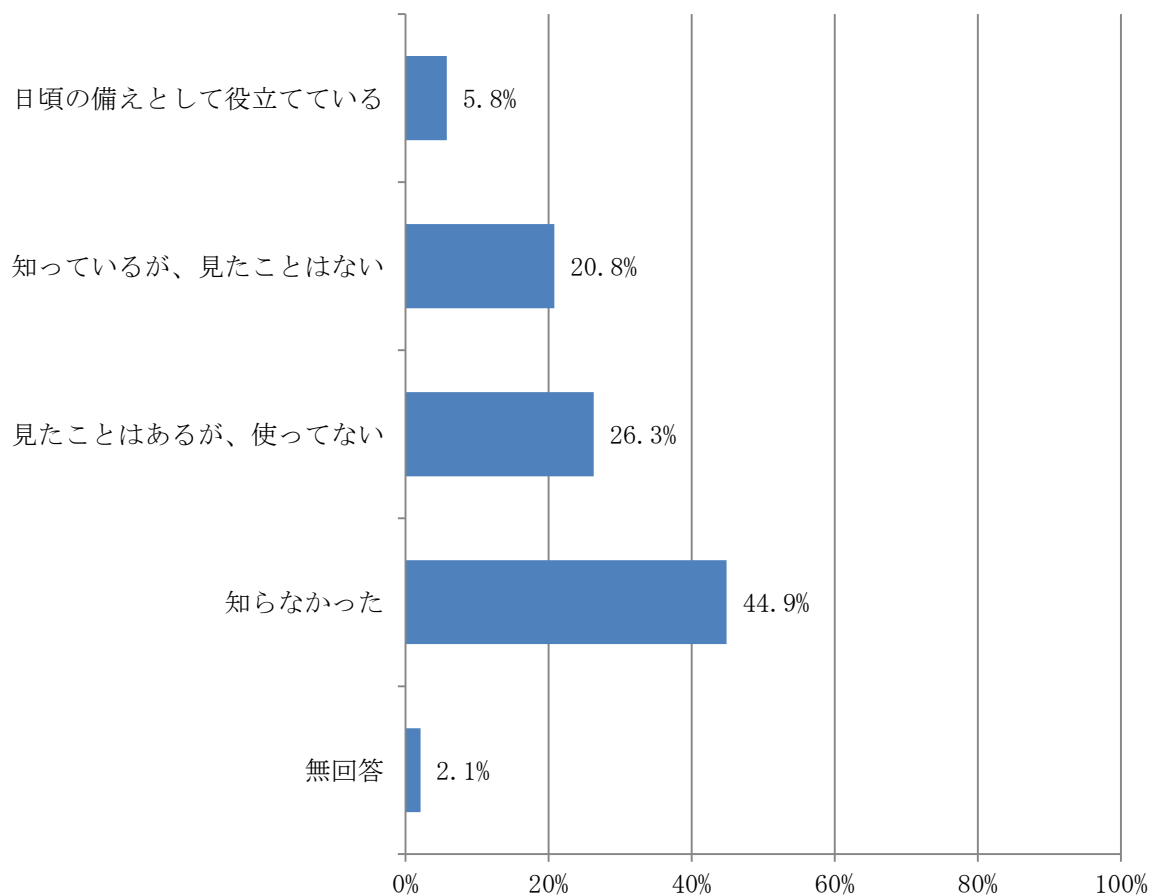
問17 市では、米代川、阿仁川が大雨で浸水が予想される区域や避難場所等を示した「洪水・土砂災害ハザードマップ」を作成しましたが、あなたは、ご存じでしたか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「知らなかった」と回答した方が最も多く、次いで「見たことはあるが、使ってない」が多い。

年齢別では、「日頃の備えとして役立てている」は、70歳代(9.1%)が最も高く、次いで60歳代(8.2%)が高い。

「知らなかった」は、10～20歳代(54.8%)が最も高く、次いで30歳代(51.9%)が高い。

地域別では、「日頃の備えとして役立てている」は、阿仁地区(6.3%)が最も高く、「知らなかった」は、合川地区(51.7%)が最も高い。



■ 「性別」と「洪水・土砂災害ハザードマップの認知」

	男性	女性	不明	総計
日頃の備えとして役立っている	22人	17人	0人	39人
	7.7%	4.5%	0.0%	5.8%
知っているが、見たことはない	62人	76人	2人	140人
	21.8%	19.9%	33.3%	20.8%
見たことはあるが、使っていない	80人	97人	0人	177人
	28.1%	25.5%	0.0%	26.3%
知らなかった	117人	183人	2人	302人
	41.1%	48.0%	33.3%	44.9%
無回答	4人	8人	2人	14人
	1.4%	2.1%	33.3%	2.1%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「洪水・土砂災害ハザードマップの認知」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
日頃の備えとして役立っている	2人	5人	9人	7人	5人	10人	1人	39人
	2.2%	4.6%	7.1%	4.2%	8.2%	9.1%	12.5%	5.8%
知っているが、見たことはない	24人	15人	25人	40人	9人	26人	1人	140人
	25.8%	13.9%	19.7%	24.2%	14.8%	23.6%	12.5%	20.8%
見たことはあるが、使っていない	14人	32人	36人	47人	23人	24人	1人	177人
	15.1%	29.6%	28.3%	28.5%	37.7%	21.8%	12.5%	26.3%
知らなかった	51人	56人	57人	69人	23人	43人	3人	302人
	54.8%	51.9%	44.9%	41.8%	37.7%	39.1%	37.5%	44.9%
無回答	2人	0人	0人	2人	1人	7人	2人	14人
	2.2%	0.0%	0.0%	1.2%	1.6%	6.4%	25.0%	2.1%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



■ 「居住地区」と「洪水・土砂災害ハザードマップの認知」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
日頃の備えとして役立っている	19 人	8 人	7 人	4 人	1 人	39 人
	5.8%	5.5%	5.3%	6.3%	20.0%	5.8%
知っているが、見たことはない	77 人	25 人	26 人	11 人	1 人	140 人
	23.5%	17.2%	19.7%	17.5%	20.0%	20.8%
見たことはあるが、使っていない	90 人	34 人	32 人	21 人	0 人	177 人
	27.5%	23.4%	24.2%	33.3%	0.0%	26.3%
知らなかった	135 人	75 人	64 人	26 人	2 人	302 人
	41.3%	51.7%	48.5%	41.3%	40.0%	44.9%
無回答	6 人	3 人	3 人	1 人	1 人	14 人
	1.8%	2.1%	2.3%	1.6%	20.0%	2.1%
総計	327 人	145 人	132 人	63 人	5 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 防災情報配信の認知

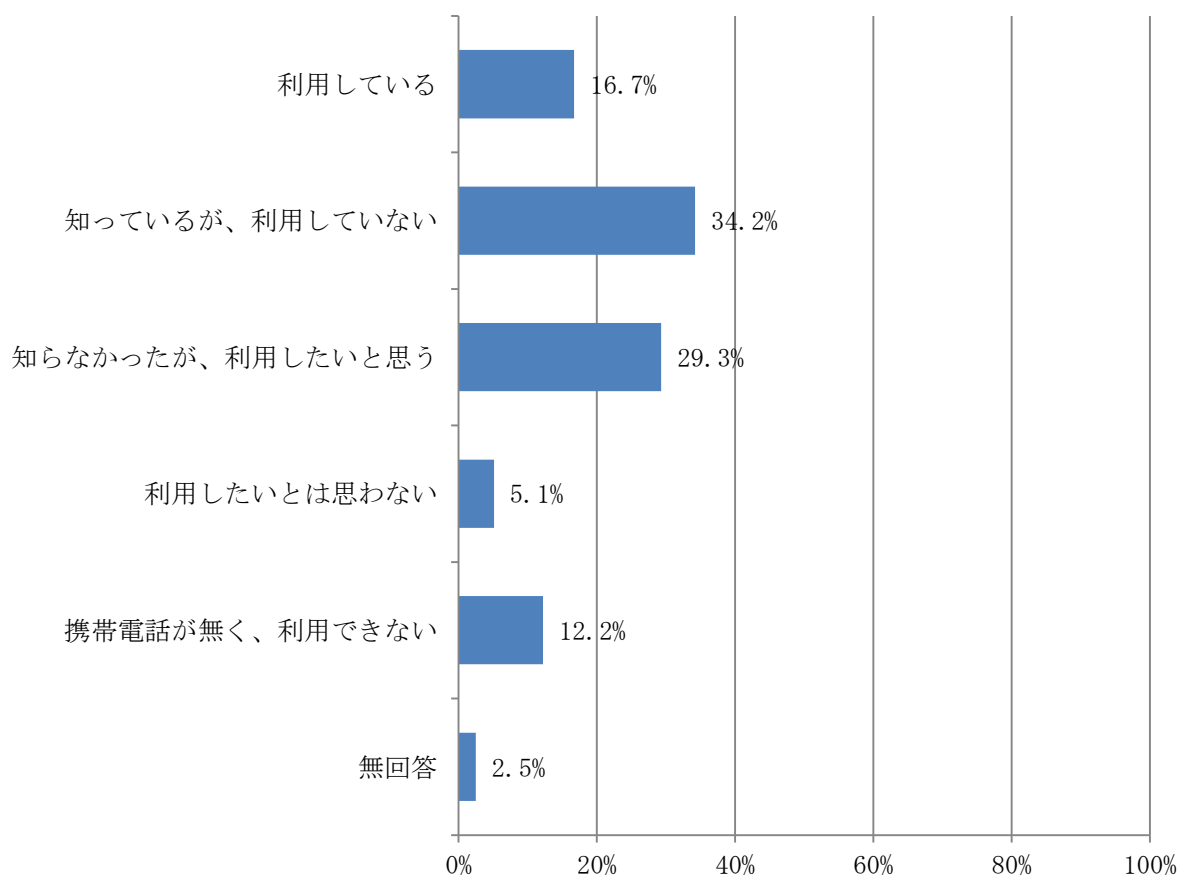
問18 市では、地震情報、気象警報などの防災情報を携帯電話などへ配信していますが、あなたは、ご存じでしたか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「知っているが、利用していない」と回答した方が最も多く、次いで「知らなかったが、利用したいと思う」が多い。

年齢別では、「利用している」は、40歳代(22.8%)が最も高く、「知っているが、利用していない」は、50歳代(43.0%)が最も高い。

「携帯電話が無く、利用できない」は、70歳以上(46.4%)が最も高く、次いで60歳代(14.8%)が高い。

地域別では、「利用している」は、阿仁地区(17.5%)が最も高く、森吉地区(14.4%)が最も低い。



■ 「性別」と「防災情報配信の認知」

	男性	女性	不明	総計
利用している	53人	59人	0人	112人
	18.6%	15.5%	0.0%	16.7%
知っているが、 利用していない	101人	128人	1人	230人
	35.4%	33.6%	16.7%	34.2%
知らなかったが 利用したいと思う	79人	116人	2人	197人
	27.7%	30.4%	33.3%	29.3%
利用したいとは思 わない	17人	17人	0人	34人
	6.0%	4.5%	0.0%	5.1%
携帯電話が無く 利用できない	27人	54人	1人	82人
	9.5%	14.2%	16.7%	12.2%
無回答	8人	7人	2人	17人
	2.8%	1.8%	33.3%	2.5%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「防災情報配信の認知」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
利用している	20人	22人	29人	26人	9人	6人	0人	112人
	21.5%	20.4%	22.8%	15.8%	14.8%	5.5%	0.0%	16.7%
知っているが、 利用していない	28人	41人	42人	71人	24人	22人	2人	230人
	30.1%	38.0%	33.1%	43.0%	39.3%	20.0%	25.0%	34.2%
知らなかったが 利用したいと思う	34人	32人	47人	44人	15人	23人	2人	197人
	36.6%	29.6%	37.0%	26.7%	24.6%	20.9%	25.0%	29.3%
利用したいとは思 わない	8人	7人	6人	9人	2人	2人	0人	34人
	8.6%	6.5%	4.7%	5.5%	3.3%	1.8%	0.0%	5.1%
携帯電話が無く 利用できない	0人	5人	3人	13人	9人	51人	1人	82人
	0.0%	4.6%	2.4%	7.9%	14.8%	46.4%	12.5%	12.2%
無回答	3人	1人	0人	2人	2人	6人	3人	17人
	3.2%	0.9%	0.0%	1.2%	3.3%	5.5%	37.5%	2.5%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「防災情報配信の認知」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
利用している	57 人	25 人	19 人	11 人	0 人	112 人
	17.4%	17.2%	14.4%	17.5%	0.0%	16.7%
知っているが、 利用していない	99 人	57 人	51 人	21 人	2 人	230 人
	30.3%	39.3%	38.6%	33.3%	40.0%	34.2%
知らなかったが 利用したいと思う	103 人	37 人	42 人	14 人	1 人	197 人
	31.5%	25.5%	31.8%	22.2%	20.0%	29.3%
利用したいとは思 わない	17 人	8 人	5 人	4 人	0 人	34 人
	5.2%	5.5%	3.8%	6.3%	0.0%	5.1%
携帯電話が無く 利用できない	45 人	16 人	13 人	8 人	0 人	82 人
	13.8%	11.0%	9.8%	12.7%	0.0%	12.2%
無回答	6 人	2 人	2 人	5 人	2 人	17 人
	1.8%	1.4%	1.5%	7.9%	40.0%	2.5%
総計	327 人	145 人	132 人	63 人	5 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 9. 農業や農産物について

### (1) 農業への従事

問19 あなたは農業に従事していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

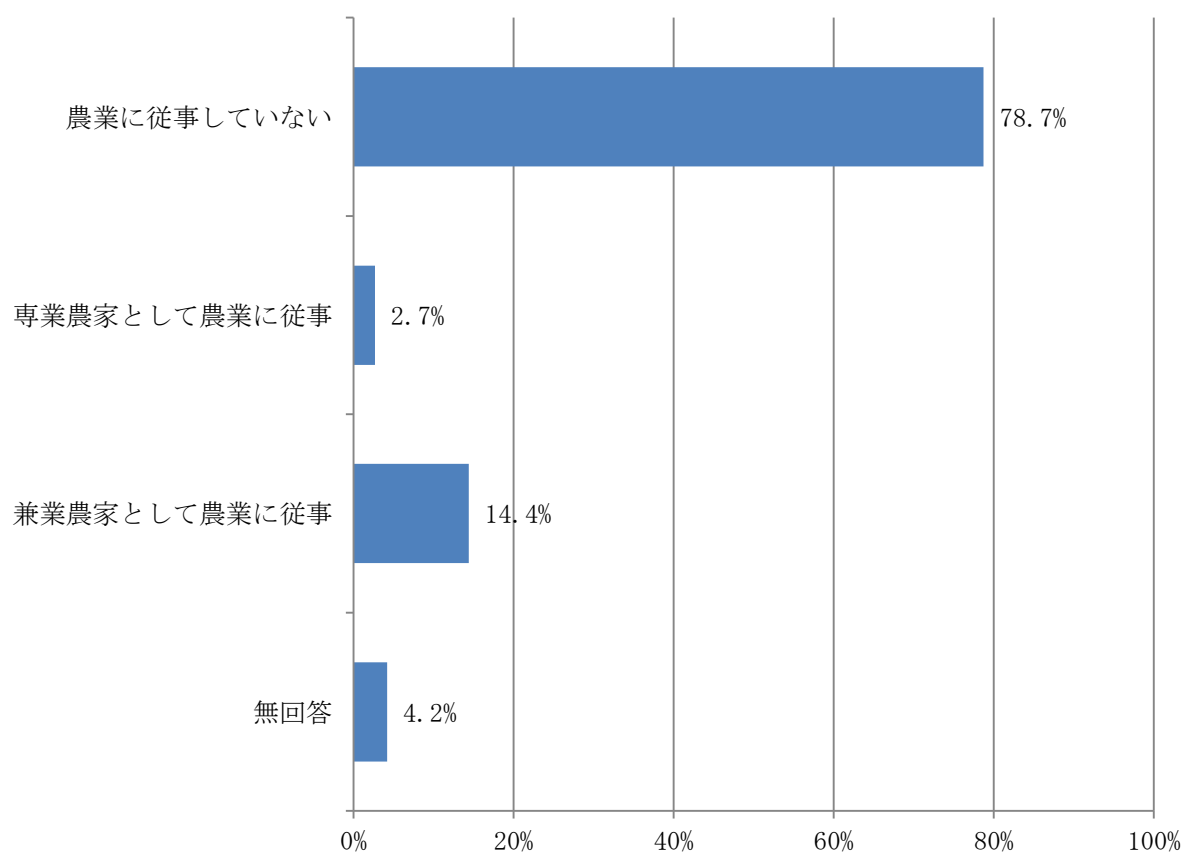
「農業に従事していない」と回答した方が最も多く、次いで「兼業農家として農業に従事」が多い。

男女別では、男女とも「農業に従事していない」が最も高く、「兼業農家として農業に従事」は、女性（11.8%）より男性（17.9%）が高い。

年齢別では、「専業農家として農家に従事している」は、60歳代（6.6%）が最も高く、次いで70歳以上（4.5%）が高い。

「兼業農家として農業に従事」は、60歳代（23.0%）が最も高く、次いで50歳代（18.8%）が高い。

地域別では、「兼業農家として農業に従事」は、合川地区（17.9%）が最も高く、次いで森吉地区（17.4%）が高い。



■ 「性別」と「農業への従事」

	男性	女性	不明	総計
農業に従事して いない	216人	310人	3人	529人
	75.8%	81.4%	50.0%	78.7%
専業農家として 農業に従事	11人	6人	1人	18人
	3.9%	1.6%	16.7%	2.7%
兼業農家として 農業に従事	51人	45人	1人	97人
	17.9%	11.8%	16.7%	14.4%
無回答	7人	20人	1人	28人
	2.5%	5.2%	16.7%	4.2%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「農業への従事」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
農業に従事して いない	82人	95人	105人	125人	41人	77人	4人	529人
	88.2%	88.0%	82.7%	75.8%	67.2%	70.0%	50.0%	78.7%
専業農家として 農業に従事	2人	1人	1人	3人	4人	5人	2人	18人
	2.2%	0.9%	0.8%	1.8%	6.6%	4.5%	25.0%	2.7%
兼業農家として 農業に従事	4人	12人	19人	31人	14人	16人	1人	97人
	4.3%	11.1%	15.0%	18.8%	23.0%	14.5%	12.5%	14.4%
無回答	5人	0人	2人	6人	2人	12人	1人	28人
	5.4%	0.0%	1.6%	3.6%	3.3%	10.9%	12.5%	4.2%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「農業への従事」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
農業に従事して いない	263人	109人	101人	53人	3人	529人
	80.4%	75.2%	76.5%	84.1%	60.0%	78.7%
専業農家として 農業に従事	9人	4人	3人	1人	1人	18人
	2.8%	2.8%	2.3%	1.6%	20.0%	2.7%
兼業農家として 農業に従事	42人	26人	23人	6人	0人	97人
	12.8%	17.9%	17.4%	9.5%	0.0%	14.4%
無回答	13人	6人	5人	3人	1人	28人
	4.0%	4.1%	3.8%	4.8%	20.0%	4.2%
総計	327人	145人	132人	63人	5人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 農業への従事意向

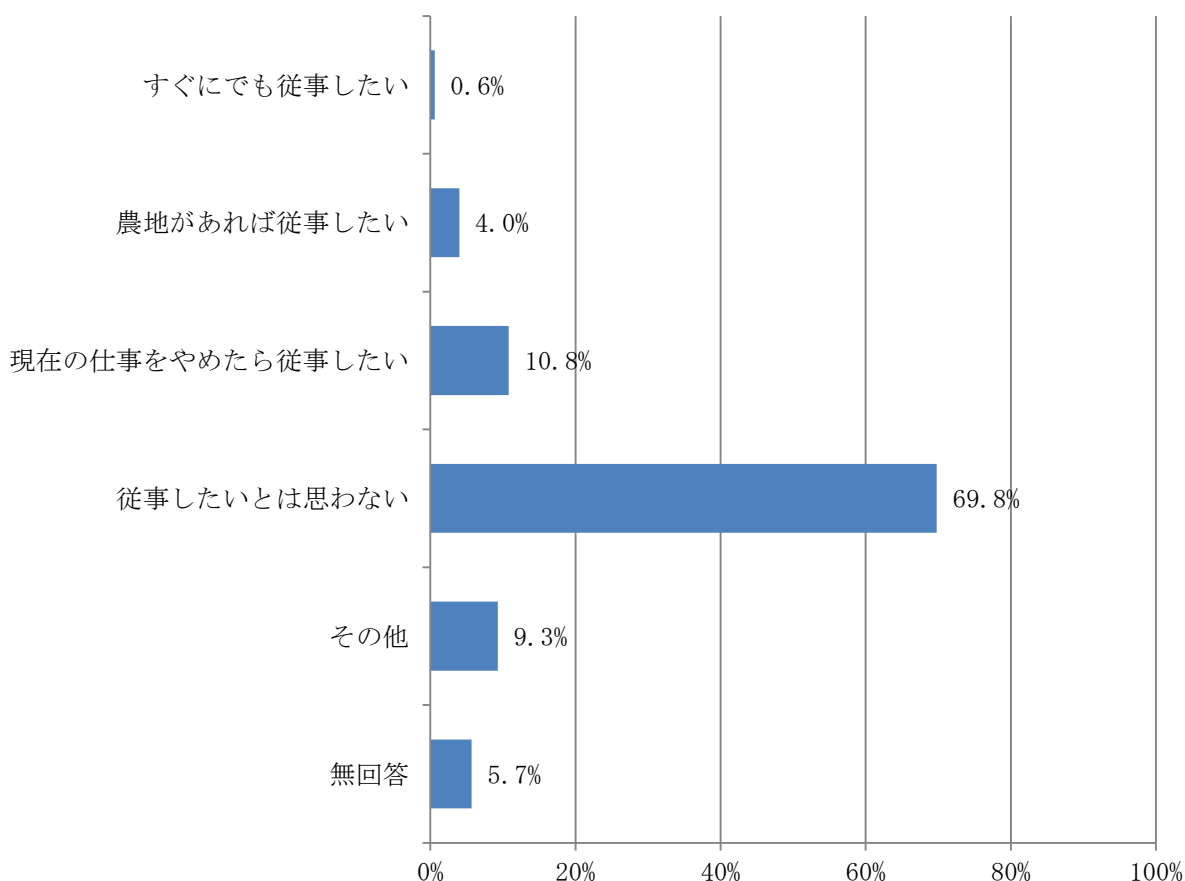
問19-2 問19で「農業に従事していない」とお答えの方にお伺いします。  
あなたは、農業に従事したいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「従事したいと思わない」と回答した方が最も多く、次いで「現在の仕事をやめたら従事したい」が多い。

男女別では、男女とも「従事したいと思わない」が最も高く、次いで男性は「現在の仕事をやめたら従事したい」(14.8%)、女性は「その他」(10.6%)が高い。

年齢別では、「農地があれば従事したい」は、30歳代(5.3%)が最も高く、「現在の仕事をやめたら従事したい」は、50歳代(20.0%)が最も高い。

地域別では、「現在の仕事をやめたら従事したい」は、合川地区(14.7%)が最も高く、次いで、阿仁地区(13.2%)が高い。



■ 「性別」と「農業への従事意向」

	男性	女性	不明	総計
すぐにでも従事したい	2人	1人	0人	3人
	0.9%	0.3%	0.0%	0.6%
農地があれば従事したい	8人	13人	0人	21人
	3.7%	4.2%	0.0%	4.0%
現在の仕事をやめたら従事したい	32人	25人	0人	57人
	14.8%	8.1%	0.0%	10.8%
従事したいとは思わない	145人	222人	2人	369人
	67.1%	71.6%	66.7%	69.8%
その他	16人	33人	0人	49人
	7.4%	10.6%	0.0%	9.3%
無回答	13人	16人	1人	30人
	6.0%	5.2%	33.3%	5.7%
総計	216人	310人	3人	529人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「農業への従事意向」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
すぐにでも従事したい	1人	1人	0人	0人	0人	1人	0人	3人
	1.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.6%
農地があれば従事したい	3人	5人	5人	5人	1人	2人	0人	21人
	3.7%	5.3%	4.8%	4.0%	2.4%	2.6%	0.0%	4.0%
現在の仕事をやめたら従事したい	7人	6人	18人	25人	1人	0人	0人	57人
	8.5%	6.3%	17.1%	20.0%	2.4%	0.0%	0.0%	10.8%
従事したいとは思わない	59人	71人	77人	78人	33人	48人	3人	369人
	72.0%	74.7%	73.3%	62.4%	80.5%	62.3%	75.0%	69.8%
その他	11人	9人	3人	12人	4人	10人	0人	49人
	13.4%	9.5%	2.9%	9.6%	9.8%	13.0%	0.0%	9.3%
無回答	1人	3人	2人	5人	2人	16人	1人	30人
	1.2%	3.2%	1.9%	4.0%	4.9%	20.8%	25.0%	5.7%
総計	82人	95人	105人	125人	41人	77人	4人	529人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



■ 「居住地区」と「農業への従事意向」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
すぐにでも従事したい	3人	0人	0人	0人	0人	3人
	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
農地があれば従事したい	11人	3人	5人	2人	0人	21人
	4.2%	2.8%	5.0%	3.8%	0.0%	4.0%
現在の仕事をやめたら従事したい	23人	16人	11人	7人	0人	57人
	8.7%	14.7%	10.9%	13.2%	0.0%	10.8%
従事したいとは思わない	186人	73人	71人	37人	2人	369人
	70.7%	67.0%	70.3%	69.8%	66.7%	69.8%
その他	32人	7人	8人	2人	0人	49人
	12.2%	6.4%	7.9%	3.8%	0.0%	9.3%
無回答	8人	10人	6人	5人	1人	30人
	3.0%	9.2%	5.9%	9.4%	33.3%	5.7%
総計	263人	109人	101人	53人	3人	529人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 北秋田市産の農産物の購入頻度

問20 あなたは、北秋田市産の農産物をどの程度購入していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

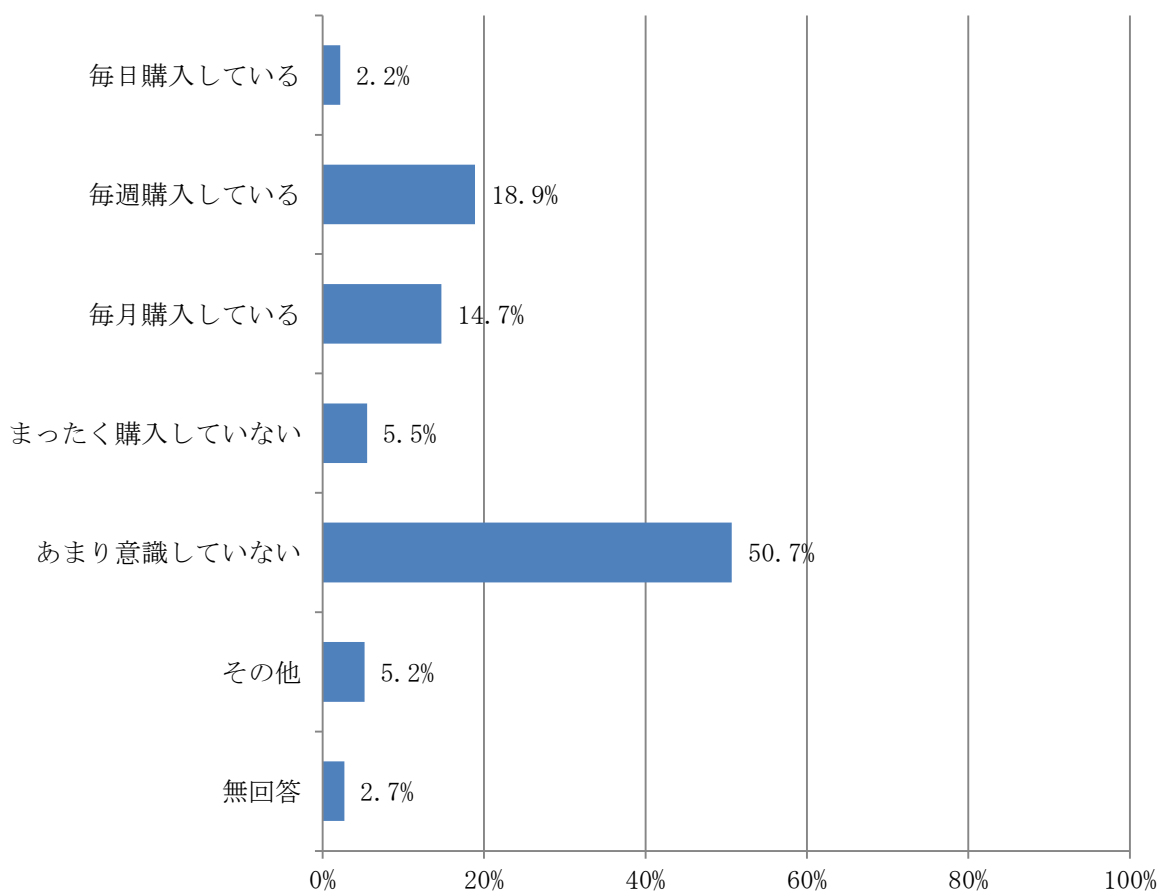
「あまり意識していない」と回答した方が最も多く、次いで「毎週購入している」が多い。

男女別では、「毎週購入している」は、男性（14.7%）より女性（21.8%）が高く、「あまり意識していない」は女性（47.5%）より男性（55.8%）高い。

年齢別では、「毎週購入している」は、70歳以上（25.5%）が最も高く、次いで50歳代（21.2%）が高い。

「あまり意識していない」は、10～20歳代（62.4%）が最も高く、次いで30歳代（58.3%）が高い。

地域別では、「毎週購入している」は、森吉地区（22.0%）が最も高く、「あまり意識していない」は阿仁地区（54.0%）が最も高い。



■ 「性別」と「北秋田市産の農産物の購入頻度」

	男性	女性	不明	総計
毎日購入している	6人	9人	0人	15人
	2.1%	2.4%	0.0%	2.2%
毎週購入している	42人	83人	2人	127人
	14.7%	21.8%	33.3%	18.9%
毎月購入している	38人	59人	2人	99人
	13.3%	15.5%	33.3%	14.7%
まったく購入していない	23人	14人	0人	37人
	8.1%	3.7%	0.0%	5.5%
あまり意識していない	159人	181人	1人	341人
	55.8%	47.5%	16.7%	50.7%
その他	11人	24人	0人	35人
	3.9%	6.3%	0.0%	5.2%
無回答	6人	11人	1人	18人
	2.1%	2.9%	16.7%	2.7%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「北秋田市産の農産物の購入頻度」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
毎日購入している	2人	1人	2人	3人	3人	4人	0人	15人
	2.2%	0.9%	1.6%	1.8%	4.9%	3.6%	0.0%	2.2%
毎週購入している	6人	22人	22人	35人	12人	28人	2人	127人
	6.5%	20.4%	17.3%	21.2%	19.7%	25.5%	25.0%	18.9%
毎月購入している	12人	14人	16人	27人	11人	17人	2人	99人
	12.9%	13.0%	12.6%	16.4%	18.0%	15.5%	25.0%	14.7%
まったく購入していない	8人	5人	5人	6人	4人	9人	0人	37人
	8.6%	4.6%	3.9%	3.6%	6.6%	8.2%	0.0%	5.5%
あまり意識していない	58人	63人	73人	81人	26人	39人	1人	341人
	62.4%	58.3%	57.5%	49.1%	42.6%	35.5%	12.5%	50.7%
その他	3人	2人	7人	11人	4人	7人	1人	35人
	3.2%	1.9%	5.5%	6.7%	6.6%	6.4%	12.5%	5.2%
無回答	4人	1人	2人	2人	1人	6人	2人	18人
	4.3%	0.9%	1.6%	1.2%	1.6%	5.5%	25.0%	2.7%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「北秋田市産の農産物の購入頻度」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
毎日購入している	7人	4人	3人	1人	0人	15人
	2.1%	2.8%	2.3%	1.6%	0.0%	2.2%
毎週購入している	63人	25人	29人	9人	1人	127人
	19.3%	17.2%	22.0%	14.3%	20.0%	18.9%
毎月購入している	41人	24人	20人	11人	3人	99人
	12.5%	16.6%	15.2%	17.5%	60.0%	14.7%
まったく購入していない	17人	9人	6人	5人	0人	37人
	5.2%	6.2%	4.5%	7.9%	0.0%	5.5%
あまり意識していない	175人	71人	61人	34人	0人	341人
	53.5%	49.0%	46.2%	54.0%	0.0%	50.7%
その他	17人	8人	8人	2人	0人	35人
	5.2%	5.5%	6.1%	3.2%	0.0%	5.2%
無回答	7人	4人	5人	1人	1人	18人
	2.1%	2.8%	3.8%	1.6%	20.0%	2.7%
総計	327人	145人	132人	63人	5人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 10. 北秋田市の観光について

### (1) 市の観光の魅力

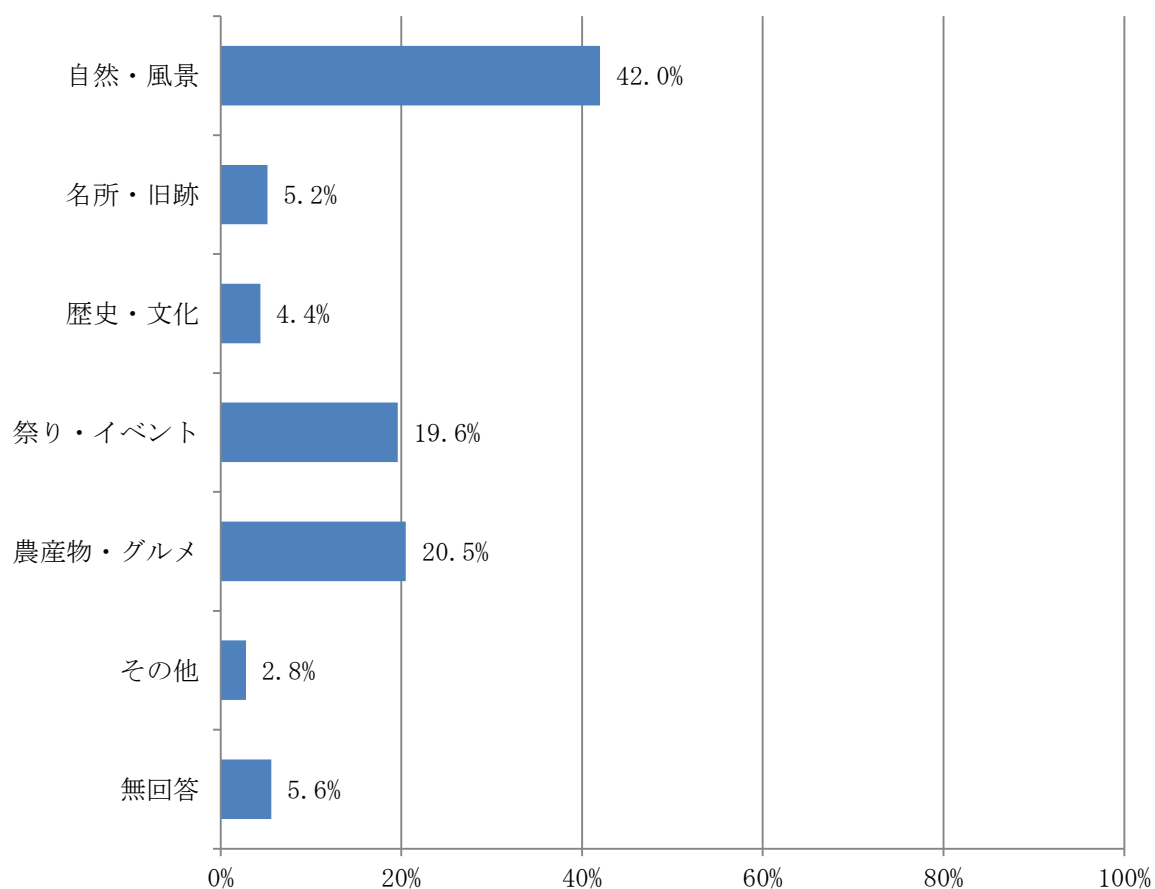
問21 あなたが、市外の人に紹介（発信）したいと思う、市の観光の魅力には、どのようなものがありますか。次の中から、あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

「自然・風景」と回答した方が最も多く、次いで「農産物・グルメ」が多い。

男女別では、「自然・風景」は、女性（41.1%）より男性（43.4%）が高く、「農産物・グルメ」は、男性（17.9%）より女性（22.5%）が高い。

年齢別では、「自然・風景」は、50歳代（48.4%）が最も高く、「農産物・グルメ」は、30歳代（24.5%）が最も高い。「祭り・イベント」は、40歳代（22.9%）が最も高い。

地域別では、「自然・風景」は阿仁地区（58.9%）が最も高く、「農産物・グルメ」は合川地区（24.9%）が最も高い。「祭り・イベント」は、鷹巣地区（25.6%）が最も高い。



■ 「性別」と「市の観光の魅力」

	男性	女性	不明	総計
自然・風景	187人	237人	3人	427人
	43.4%	41.1%	33.3%	42.0%
名所・旧跡	27人	25人	1人	53人
	6.3%	4.3%	11.1%	5.2%
歴史・文化	24人	21人	0人	45人
	5.6%	3.6%	0.0%	4.4%
祭り・イベント	74人	122人	3人	199人
	17.2%	21.1%	33.3%	19.6%
農産物・グルメ	77人	130人	1人	208人
	17.9%	22.5%	11.1%	20.5%
その他	19人	9人	0人	28人
	4.4%	1.6%	0.0%	2.8%
無回答	23人	33人	1人	57人
	5.3%	5.7%	11.1%	5.6%
総計	431人	577人	9人	1,017人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「市の観光の魅力」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
自然・風景	64人	58人	76人	121人	43人	60人	5人	427人
	46.0%	35.6%	40.4%	48.4%	44.3%	35.7%	41.7%	42.0%
名所・旧跡	7人	6人	10人	12人	6人	11人	1人	53人
	5.0%	3.7%	5.3%	4.8%	6.2%	6.5%	8.3%	5.2%
歴史・文化	7人	5人	7人	6人	7人	12人	1人	45人
	5.0%	3.1%	3.7%	2.4%	7.2%	7.1%	8.3%	4.4%
祭り・イベント	26人	33人	43人	41人	20人	33人	3人	199人
	18.7%	20.2%	22.9%	16.4%	20.6%	19.6%	25.0%	19.6%
農産物・グルメ	28人	40人	41人	53人	17人	28人	1人	208人
	20.1%	24.5%	21.8%	21.2%	17.5%	16.7%	8.3%	20.5%
その他	4人	12人	5人	2人	1人	4人	0人	28人
	2.9%	7.4%	2.7%	0.8%	1.0%	2.4%	0.0%	2.8%
無回答	3人	9人	6人	15人	3人	20人	1人	57人
	2.2%	5.5%	3.2%	6.0%	3.1%	11.9%	8.3%	5.6%
総計	139人	163人	188人	250人	97人	168人	12人	1,017人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「市の観光の魅力」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
自然・風景	175 人	91 人	103 人	56 人	0 人	425 人
	35.5%	41.2%	51.5%	58.9%	0.0%	41.9%
名所・旧跡	29 人	12 人	8 人	3 人	1 人	53 人
	5.9%	5.4%	4.0%	3.2%	16.7%	5.2%
歴史・文化	20 人	5 人	7 人	13 人	0 人	45 人
	4.1%	2.3%	3.5%	13.7%	0.0%	4.4%
祭り・イベント	126 人	40 人	23 人	7 人	3 人	199 人
	25.6%	18.1%	11.5%	7.4%	50.0%	19.6%
農産物・グルメ	92 人	55 人	48 人	12 人	1 人	208 人
	18.7%	24.9%	24.0%	12.6%	16.7%	20.5%
その他	19 人	3 人	4 人	2 人	0 人	28 人
	3.9%	1.4%	2.0%	2.1%	0.0%	2.8%
無回答	32 人	15 人	7 人	2 人	1 人	57 人
	6.5%	6.8%	3.5%	2.1%	16.7%	5.6%
総計	493 人	221 人	200 人	95 人	6 人	1,015 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 市の観光振興のためにもっと力を入れて欲しいこと

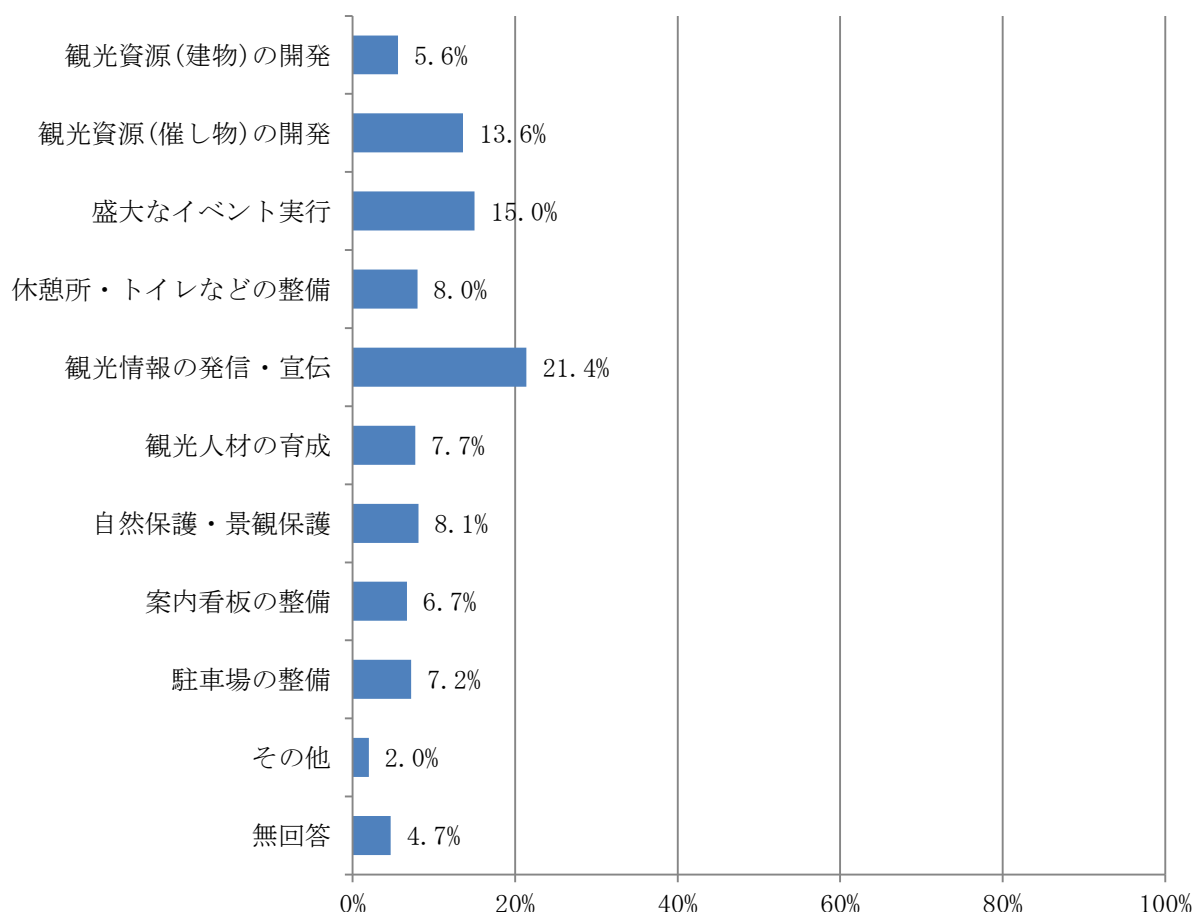
問22 あなたは、市の観光振興のためにもっと力を入れて欲しいと思うことはありますか。次の中から、あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

「観光情報の発信・宣伝」と回答した方が最も多く、次いで「盛大なイベント実行」が多い。

男女別では、男女とも「観光情報の発信・宣伝」が最も高く、次いで男性は「盛大なイベント実行」(16.7%)が、女性は「観光資源(催し物)の開発」(13.8%)が高い。

年齢別では、「盛大なイベント実行」は、10～20歳代(22.8%)が最も高く、「観光資源(催し物)の開発」は、30歳代(17.7%)が最も高い。

地域別では、「盛大なイベント実行」は、鷹巣地区(15.5%)が最も高く、「観光資源(催し物)の開発」は、合川地区(15.5%)が最も高い。





■ 「性別」と「市の観光振興のためにもっと力を入れて欲しいこと」

	男性	女性	不明	総計
観光資源(建物) の開発	33 人	32 人	0 人	65 人
	6.7%	4.8%	0.0%	5.6%
観光資源(催し 物)の開発	67 人	91 人	0 人	158 人
	13.7%	13.8%	0.0%	13.6%
盛大なイベント 実行	82 人	90 人	2 人	174 人
	16.7%	13.6%	18.2%	15.0%
休憩所・トイレ などの整備	39 人	52 人	2 人	93 人
	8.0%	7.9%	18.2%	8.0%
観光情報の発 信・宣伝	98 人	148 人	2 人	248 人
	20.0%	22.4%	18.2%	21.4%
観光人材の育成	43 人	45 人	1 人	89 人
	8.8%	6.8%	9.1%	7.7%
自然保護・景観 保護	42 人	52 人	0 人	94 人
	8.6%	7.9%	0.0%	8.1%
案内看板の整備	30 人	48 人	0 人	78 人
	6.1%	7.3%	0.0%	6.7%
駐車場の整備	28 人	53 人	3 人	84 人
	5.7%	8.0%	27.3%	7.2%
その他	9 人	14 人	0 人	23 人
	1.8%	2.1%	0.0%	2.0%
無回答	19 人	35 人	1 人	55 人
	3.9%	5.3%	9.1%	4.7%
総計	490 人	660 人	11 人	1,161 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「市の観光振興のためにもっと力を入れて欲しいこと」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
観光資源(建物) の開発	11人	22人	16人	11人	0人	5人	0人	65人
	6.8%	11.8%	7.0%	3.8%	0.0%	2.8%	0.0%	5.6%
観光資源(催し 物)の開発	19人	33人	32人	35人	13人	26人	0人	158人
	11.7%	17.7%	14.0%	12.0%	12.6%	14.5%	0.0%	13.6%
盛大なイベント 実行	37人	35人	31人	37人	15人	18人	1人	174人
	22.8%	18.8%	13.6%	12.7%	14.6%	10.1%	8.3%	15.0%
休憩所・トイレ などの整備	20人	6人	20人	24人	8人	13人	2人	93人
	12.3%	3.2%	8.8%	8.2%	7.8%	7.3%	16.7%	8.0%
観光情報の発 信・宣伝	26人	35人	44人	73人	26人	42人	2人	248人
	16.0%	18.8%	19.3%	25.1%	25.2%	23.5%	16.7%	21.4%
観光人材の育成	8人	11人	22人	26人	10人	12人	0人	89人
	4.9%	5.9%	9.6%	8.9%	9.7%	6.7%	0.0%	7.7%
自然保護・景観 保護	13人	12人	16人	27人	11人	14人	1人	94人
	8.0%	6.5%	7.0%	9.3%	10.7%	7.8%	8.3%	8.1%
案内看板の整備	7人	10人	18人	23人	8人	12人	0人	78人
	4.3%	5.4%	7.9%	7.9%	7.8%	6.7%	0.0%	6.7%
駐車場の整備	11人	10人	23人	20人	6人	11人	3人	84人
	6.8%	5.4%	10.1%	6.9%	5.8%	6.1%	25.0%	7.2%
その他	6人	6人	4人	5人	0人	1人	1人	23人
	3.7%	3.2%	1.8%	1.7%	0.0%	0.6%	8.3%	2.0%
無回答	4人	6人	2人	10人	6人	25人	2人	55人
	2.5%	3.2%	0.9%	3.4%	5.8%	14.0%	16.7%	4.7%
総計	162人	186人	228人	291人	103人	179人	12人	1,161人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「市の観光振興のためにもっと力を入れて欲しいこと」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
観光資源(建物) の開発	28人	18人	12人	7人	0人	65人
	4.9%	7.6%	5.1%	6.3%	0.0%	5.6%
観光資源(催し 物)の開発	73人	37人	31人	17人	0人	158人
	12.9%	15.5%	13.1%	15.3%	0.0%	13.6%
盛大なイベント 実行	88人	32人	36人	17人	1人	174人
	15.5%	13.4%	15.3%	15.3%	11.1%	15.0%
休憩所・トイレ などの整備	42人	21人	20人	8人	2人	93人
	7.4%	8.8%	8.5%	7.2%	22.2%	8.0%
観光情報の発 信・宣伝	120人	48人	56人	22人	2人	248人
	21.2%	20.2%	23.7%	19.8%	22.2%	21.4%
観光人材の育成	47人	10人	23人	9人	0人	89人
	8.3%	4.2%	9.7%	8.1%	0.0%	7.7%
自然保護・景観 保護	43人	20人	17人	14人	0人	94人
	7.6%	8.4%	7.2%	12.6%	0.0%	8.1%
案内看板の整備	32人	21人	20人	5人	0人	78人
	5.6%	8.8%	8.5%	4.5%	0.0%	6.7%
駐車場の整備	54人	13人	10人	4人	3人	84人
	9.5%	5.5%	4.2%	3.6%	33.3%	7.2%
その他	14人	2人	2人	5人	0人	23人
	2.5%	0.8%	0.8%	4.5%	0.0%	2.0%
無回答	26人	16人	9人	3人	1人	55人
	4.6%	6.7%	3.8%	2.7%	11.1%	4.7%
総計	567人	238人	236人	111人	9人	1,161人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

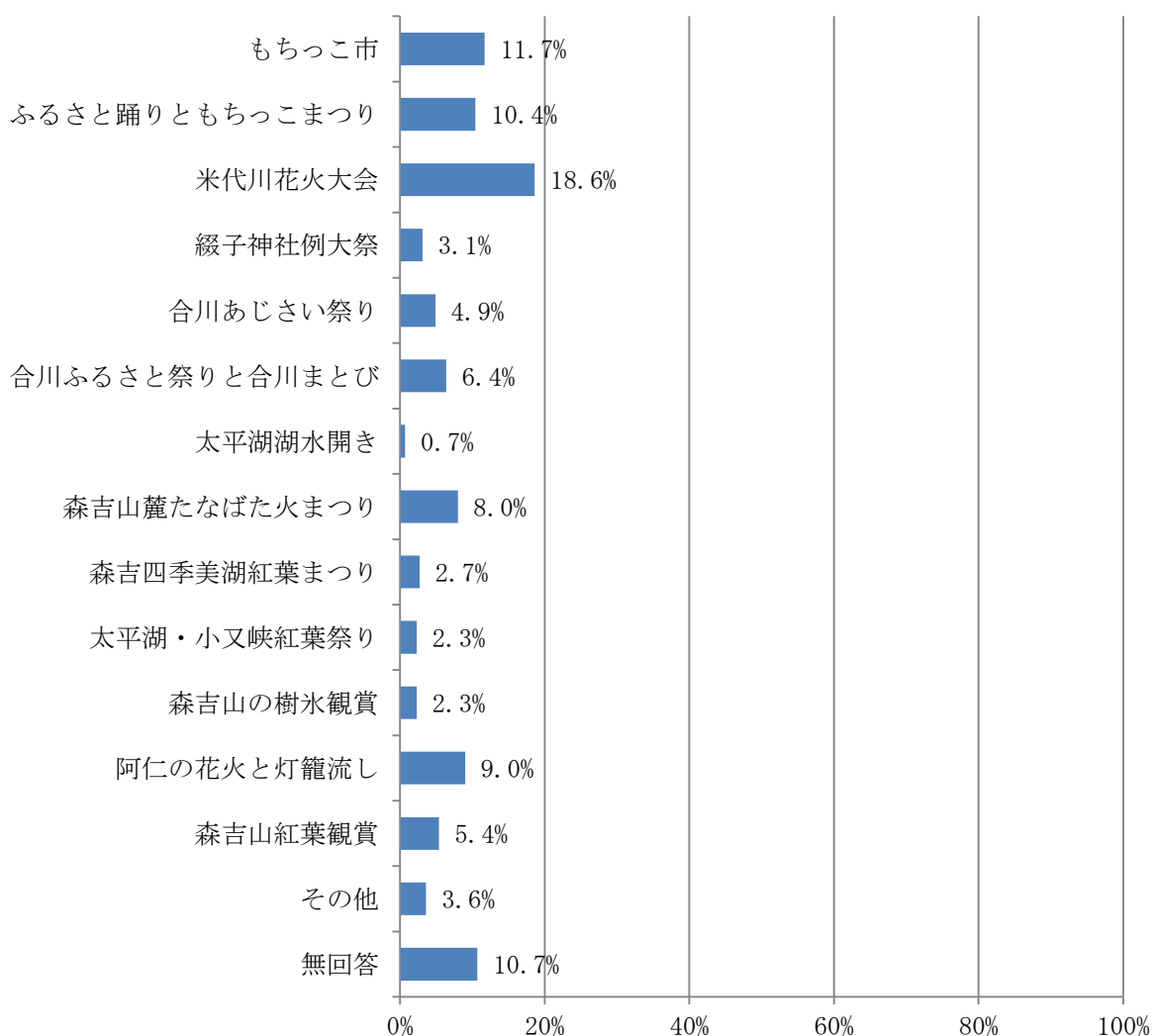
### (3) この1年間で参加した市内のイベント・祭り

問23 あなたが、市内で開催されるイベントやお祭りに、この1年間でいったことがありますか。次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

「米代川花火大会」と回答した方が最も多く、次いで「もちっこ市」が多い。  
年齢別では、「米代川花火大会」は、40歳代(22.7%)が最も高く、次いで30歳代(22.1%)が高い。

「もちっこ市」は、70歳代(14.7%)が最も高く、次いで50歳代(11.9%)が高い。

地域別では、鷹巣地区は「米代川花火大会」(26.5%)、合川地区は「合川ふるさと祭り」と合川まどび」(25.4%)、森吉地区は「森吉山麓たなばた火まつり」(27.0%)、阿仁地区は「阿仁の花火と灯籠流し」(32.6%)が最も高い。



■ 「性別」と「この1年間で参加した市内のイベント・祭り」

	男性	女性	不明	総計
もちっこ市	59人	90人	3人	152人
	10.4%	12.7%	18.8%	11.7%
ふるさと踊りと もちっこまつり	56人	77人	2人	135人
	9.8%	10.9%	12.5%	10.4%
米代川花火大会	105人	134人	2人	241人
	18.4%	18.9%	12.5%	18.6%
綴子神社例大祭	19人	20人	1人	40人
	3.3%	2.8%	6.3%	3.1%
合川あじさい祭 り	33人	29人	2人	64人
	5.8%	4.1%	12.5%	4.9%
合川ふるさと祭 りと合川まどび	39人	43人	1人	83人
	6.8%	6.1%	6.3%	6.4%
太平湖湖水開き	6人	3人	0人	9人
	1.1%	0.4%	0.0%	0.7%
森吉山麓たなば た火まつり	43人	61人	0人	104人
	7.5%	8.6%	0.0%	8.0%
森吉四季美湖紅 葉まつり	17人	18人	0人	35人
	3.0%	2.5%	0.0%	2.7%
太平湖・小又峡 紅葉祭り	18人	10人	2人	30人
	3.2%	1.4%	12.5%	2.3%
森吉山の樹氷観 賞	16人	14人	0人	30人
	2.8%	2.0%	0.0%	2.3%
阿仁の花火と灯 籠流し	48人	68人	0人	116人
	8.4%	9.6%	0.0%	9.0%
森吉山紅葉観賞	31人	38人	1人	70人
	5.4%	5.4%	6.3%	5.4%
その他	24人	22人	0人	46人
	4.2%	3.1%	0.0%	3.6%
無回答	56人	81人	2人	139人
	9.8%	11.4%	12.5%	10.7%
総計	570人	708人	16人	1,294人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「この1年間で参加した市内のイベント・祭り」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
もちっこ市	12人	23人	25人	37人	14人	38人	3人	152人
	7.7%	11.8%	11.1%	11.9%	10.7%	14.7%	17.6%	11.7%
ふるさと踊りと もちっこまつり	7人	11人	18人	33人	23人	40人	3人	135人
	4.5%	5.6%	8.0%	10.6%	17.6%	15.4%	17.6%	10.4%
米代川花火大会	30人	43人	51人	49人	27人	37人	4人	241人
	19.4%	22.1%	22.7%	15.7%	20.6%	14.3%	23.5%	18.6%
綴子神社例大祭	7人	4人	7人	7人	5人	9人	1人	40人
	4.5%	2.1%	3.1%	2.2%	3.8%	3.5%	5.9%	3.1%
合川あじさい祭 り	5人	9人	6人	9人	8人	26人	1人	64人
	3.2%	4.6%	2.7%	2.9%	6.1%	10.0%	5.9%	4.9%
合川ふるさと祭 りと合川まどび	10人	12人	19人	17人	9人	15人	1人	83人
	6.5%	6.2%	8.4%	5.4%	6.9%	5.8%	5.9%	6.4%
太平湖湖水開き	0人	1人	0人	4人	1人	3人	0人	9人
	0.0%	0.5%	0.0%	1.3%	0.8%	1.2%	0.0%	0.7%
森吉山麓たなば た火まつり	21人	14人	17人	29人	5人	18人	0人	104人
	13.5%	7.2%	7.6%	9.3%	3.8%	6.9%	0.0%	8.0%
森吉四季美湖紅 葉まつり	3人	5人	2人	12人	4人	9人	0人	35人
	1.9%	2.6%	0.9%	3.8%	3.1%	3.5%	0.0%	2.7%
太平湖・小又峡 紅葉祭り	2人	3人	2人	8人	4人	10人	1人	30人
	1.3%	1.5%	0.9%	2.6%	3.1%	3.9%	5.9%	2.3%
森吉山の樹氷観 賞	3人	8人	7人	6人	4人	2人	0人	30人
	1.9%	4.1%	3.1%	1.9%	3.1%	0.8%	0.0%	2.3%
阿仁の花火と灯 籠流し	20人	23人	25人	28人	10人	10人	0人	116人
	12.9%	11.8%	11.1%	9.0%	7.6%	3.9%	0.0%	9.0%
森吉山紅葉観賞	5人	10人	12人	20人	8人	15人	0人	70人
	3.2%	5.1%	5.3%	6.4%	6.1%	5.8%	0.0%	5.4%
その他	5人	9人	8人	10人	5人	9人	0人	46人
	3.2%	4.6%	3.6%	3.2%	3.8%	3.5%	0.0%	3.6%
無回答	25人	20人	26人	43人	4人	18人	3人	139人
	16.1%	10.3%	11.6%	13.8%	3.1%	6.9%	17.6%	10.7%
総計	155人	195人	225人	312人	131人	259人	17人	1,294人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「この1年間で参加した市内のイベント・祭り」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
もちっこ市	112人	14人	16人	7人	3人	152人
	17.7%	5.1%	6.6%	5.3%	23.1%	11.7%
ふるさと踊りと もちっこまつり	108人	11人	6人	8人	2人	135人
	17.1%	4.0%	2.5%	6.1%	15.4%	10.4%
米代川花火大会	168人	37人	23人	11人	2人	241人
	26.5%	13.6%	9.4%	8.3%	15.4%	18.6%
綴子神社例大祭	32人	3人	3人	1人	1人	40人
	5.1%	1.1%	1.2%	0.8%	7.7%	3.1%
合川あじさい祭 り	18人	34人	6人	5人	1人	64人
	2.8%	12.5%	2.5%	3.8%	7.7%	4.9%
合川ふるさと祭 りと合川まどび	9人	69人	2人	2人	1人	83人
	1.4%	25.4%	0.8%	1.5%	7.7%	6.4%
太平湖湖水開き	4人	0人	3人	2人	0人	9人
	0.6%	0.0%	1.2%	1.5%	0.0%	0.7%
森吉山麓たなば た火まつり	13人	14人	66人	11人	0人	104人
	2.1%	5.1%	27.0%	8.3%	0.0%	8.0%
森吉四季美湖紅 葉まつり	14人	1人	16人	4人	0人	35人
	2.2%	0.4%	6.6%	3.0%	0.0%	2.7%
太平湖・小又峡 紅葉祭り	10人	8人	7人	4人	1人	30人
	1.6%	2.9%	2.9%	3.0%	7.7%	2.3%
森吉山の樹氷観 賞	8人	5人	7人	10人	0人	30人
	1.3%	1.8%	2.9%	7.6%	0.0%	2.3%
阿仁の花火と灯 籠流し	23人	19人	31人	43人	0人	116人
	3.6%	7.0%	12.7%	32.6%	0.0%	9.0%
森吉山紅葉観賞	28人	19人	16人	7人	0人	70人
	4.4%	7.0%	6.6%	5.3%	0.0%	5.4%
その他	24人	6人	10人	6人	0人	46人
	3.8%	2.2%	4.1%	4.5%	0.0%	3.6%
無回答	62人	32人	32人	11人	2人	139人
	9.8%	11.8%	13.1%	8.3%	15.4%	10.7%
総計	633人	272人	244人	132人	13人	1,294人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 1 1. 北秋田市の広報について

### (1) 「広報きたあきた」の購読

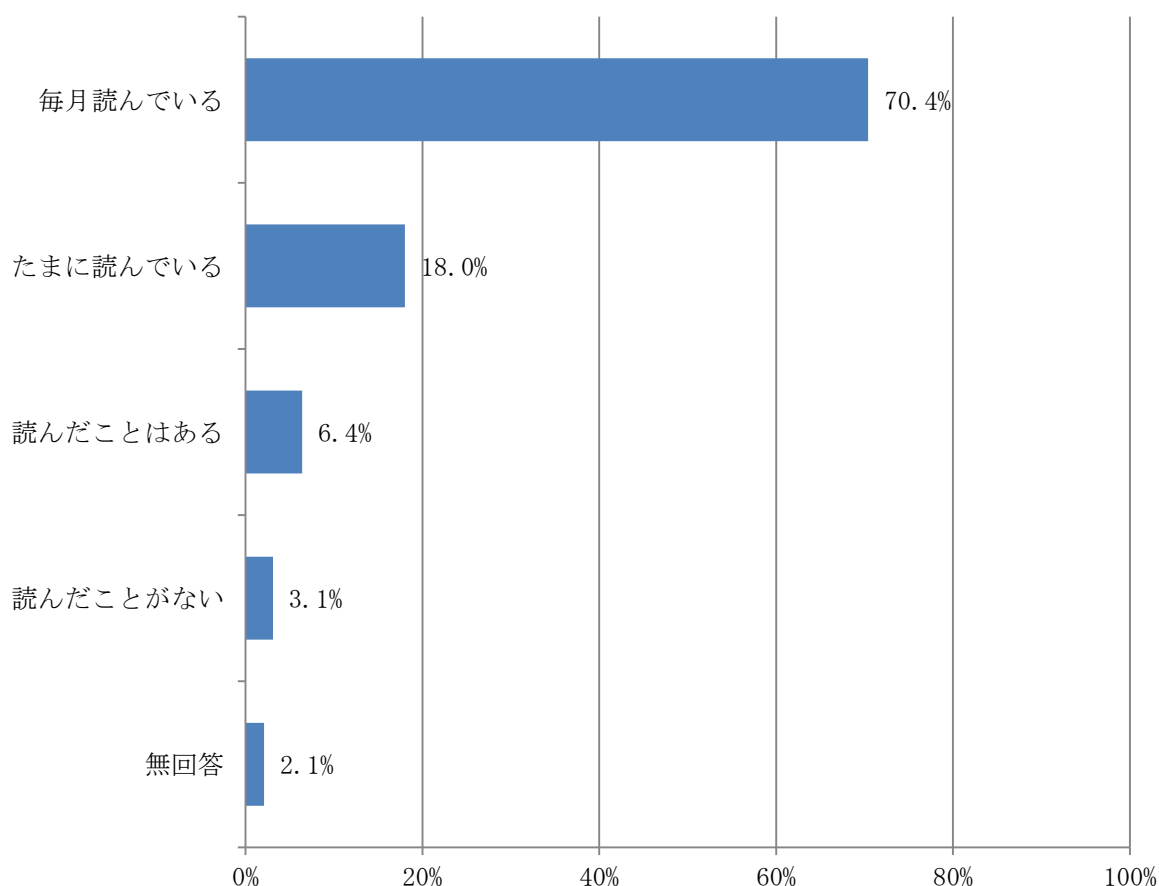
問24 あなたは、「広報きたあきた」を読みますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

「毎月読んでいる」と回答した方が最も多く、次いで「たまに読んでいる」が多い。  
男女別では、「毎月読んでいる」は、男性（63.2%）より女性（75.6%）が高く、「読んだことがない」は、女性（1.8%）より男性（4.9%）が高い。

年齢別では、「毎月読んでいる」は、60歳代（83.6%）が最も高く、「たまに読んでいる」は、10～20歳代（33.3%）が最も高い。

「読んだことがない」は、30歳代（6.5%）が最も高く、次いで10～20歳代（4.3%）が高い。

地域別では、「毎月読んでいる」は、森吉地区（72.0%）が最も高く、次いで合川地区（71.0%）が高い。





■ 「性別」と「広報きたあきたの購読」

	男性	女性	不明	総計
毎月読んでいる	180 人	288 人	5 人	473 人
	63.2%	75.6%	83.3%	70.4%
たまに読んでいる	64 人	57 人	0 人	121 人
	22.5%	15.0%	0.0%	18.0%
読んだことはある	23 人	20 人	0 人	43 人
	8.1%	5.2%	0.0%	6.4%
読んだことがない	14 人	7 人	0 人	21 人
	4.9%	1.8%	0.0%	3.1%
無回答	4 人	9 人	1 人	14 人
	1.4%	2.4%	16.7%	2.1%
総計	285 人	381 人	6 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「広報きたあきたの購読」

	10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	不明	総計
毎月読んでいる	45 人	67 人	93 人	123 人	51 人	87 人	7 人	473 人
	48.4%	62.0%	73.2%	74.5%	83.6%	79.1%	87.5%	70.4%
たまに読んでいる	31 人	19 人	24 人	28 人	7 人	12 人	0 人	121 人
	33.3%	17.6%	18.9%	17.0%	11.5%	10.9%	0.0%	18.0%
読んだことはある	11 人	12 人	8 人	7 人	3 人	1 人	1 人	43 人
	11.8%	11.1%	6.3%	4.2%	4.9%	0.9%	12.5%	6.4%
読んだことがない	4 人	7 人	2 人	5 人	0 人	3 人	0 人	21 人
	4.3%	6.5%	1.6%	3.0%	0.0%	2.7%	0.0%	3.1%
無回答	2 人	3 人	0 人	2 人	0 人	7 人	0 人	14 人
	2.2%	2.8%	0.0%	1.2%	0.0%	6.4%	0.0%	2.1%
総計	93 人	108 人	127 人	165 人	61 人	110 人	8 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「広報きたあきたの購読」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
毎月読んでいる	227 人	103 人	95 人	44 人	4 人	473 人
	69.4%	71.0%	72.0%	69.8%	80.0%	70.4%
たまに読んでいる	60 人	28 人	26 人	7 人	0 人	121 人
	18.3%	19.3%	19.7%	11.1%	0.0%	18.0%
読んだことはある	26 人	8 人	5 人	4 人	0 人	43 人
	8.0%	5.5%	3.8%	6.3%	0.0%	6.4%
読んだことがない	11 人	3 人	3 人	4 人	0 人	21 人
	3.4%	2.1%	2.3%	6.3%	0.0%	3.1%
無回答	3 人	3 人	3 人	4 人	1 人	14 人
	0.9%	2.1%	2.3%	6.3%	20.0%	2.1%
総計	327 人	145 人	132 人	63 人	5 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

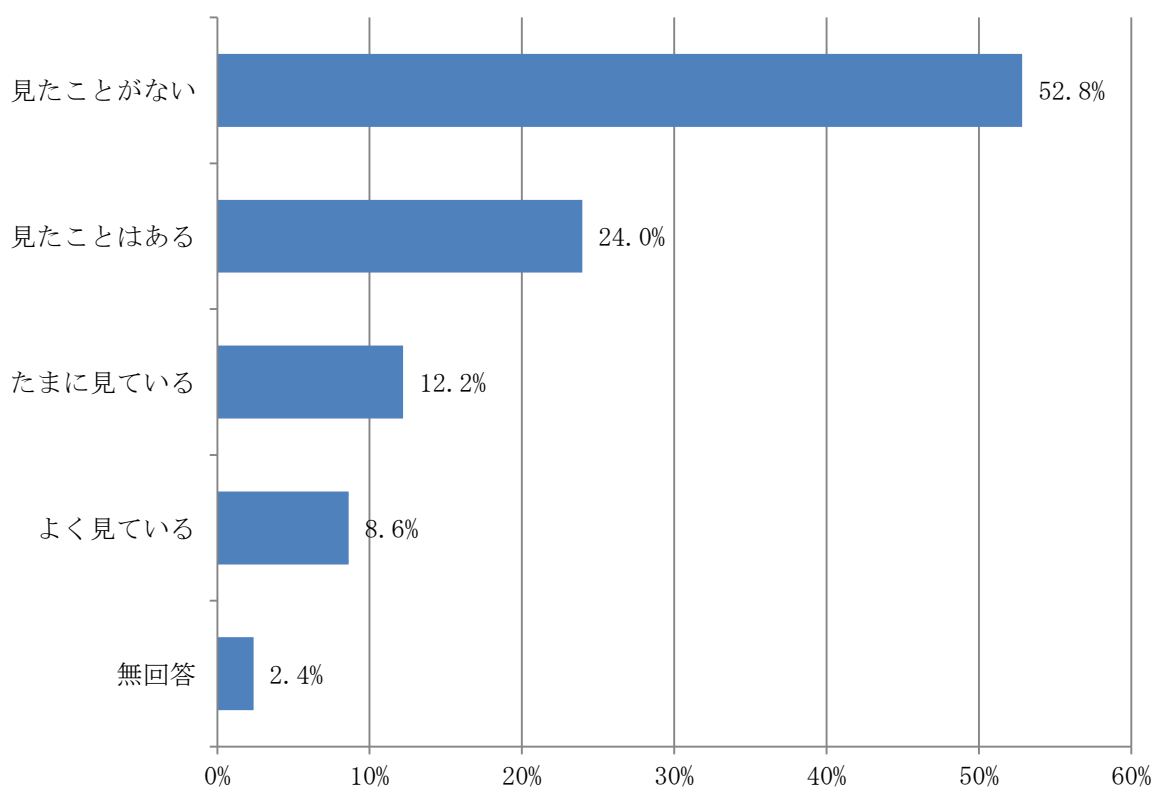
## (2) 市のホームページの閲覧

問25 あなたは、北秋田市のホームページを見たことがありますか。次の中からあてはまる番号1つに○を付けてください。

「見たことがない」と回答した方が最も多く、次いで「見たことはある」が多い。  
男女別では、「よく見ている」は、女性（7.3%）より男性（10.2%）が高く、「見たことがない」は、男性（49.5%）より女性（55.6%）が高い。

年齢別では、「よく見ている」は、70歳以上（15.5%）が最も高く、「見たことがない」は、50歳代（63.6%）が最も高い。

地域別では、「よく見ている」は、合川地区（11.7%）が最も高く、「見たことはない」は、森吉地区（59.8%）が最も高い。



■ 「性別」と「市のホームページの閲覧」

	男性	女性	不明	総計
よく見ている	29人	28人	1人	58人
	10.2%	7.3%	16.7%	8.6%
たまに見ている	43人	39人	0人	82人
	15.1%	10.2%	0.0%	12.2%
見たことはある	68人	92人	1人	161人
	23.9%	24.1%	16.7%	24.0%
見たことがない	141人	212人	2人	355人
	49.5%	55.6%	33.3%	52.8%
無回答	4人	10人	2人	16人
	1.4%	2.6%	33.3%	2.4%
総計	285人	381人	6人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「市のホームページの閲覧」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
よく見ている	3人	10人	8人	9人	8人	17人	3人	58人
	3.2%	9.3%	6.3%	5.5%	13.1%	15.5%	37.5%	8.6%
たまに見ている	11人	11人	16人	23人	6人	15人	0人	82人
	11.8%	10.2%	12.6%	13.9%	9.8%	13.6%	0.0%	12.2%
見たことはある	35人	36人	44人	26人	10人	8人	2人	161人
	37.6%	33.3%	34.6%	15.8%	16.4%	7.3%	25.0%	24.0%
見たことがない	42人	49人	59人	105人	37人	61人	2人	355人
	45.2%	45.4%	46.5%	63.6%	60.7%	55.5%	25.0%	52.8%
無回答	2人	2人	0人	2人	0人	9人	1人	16人
	2.2%	1.9%	0.0%	1.2%	0.0%	8.2%	12.5%	2.4%
総計	93人	108人	127人	165人	61人	110人	8人	672人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「市のホームページの閲覧」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
よく見ている	26 人	17 人	10 人	4 人	1 人	58 人
	8.0%	11.7%	7.6%	6.3%	20.0%	8.6%
たまに見ている	42 人	17 人	11 人	12 人	0 人	82 人
	12.8%	11.7%	8.3%	19.0%	0.0%	12.2%
見たことはある	83 人	34 人	28 人	15 人	1 人	161 人
	25.4%	23.4%	21.2%	23.8%	20.0%	24.0%
見たことがない	170 人	76 人	79 人	29 人	1 人	355 人
	52.0%	52.4%	59.8%	46.0%	20.0%	52.8%
無回答	6 人	1 人	4 人	3 人	2 人	16 人
	1.8%	0.7%	3.0%	4.8%	40.0%	2.4%
総計	327 人	145 人	132 人	63 人	5 人	672 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 市のホームページを閲覧しない理由

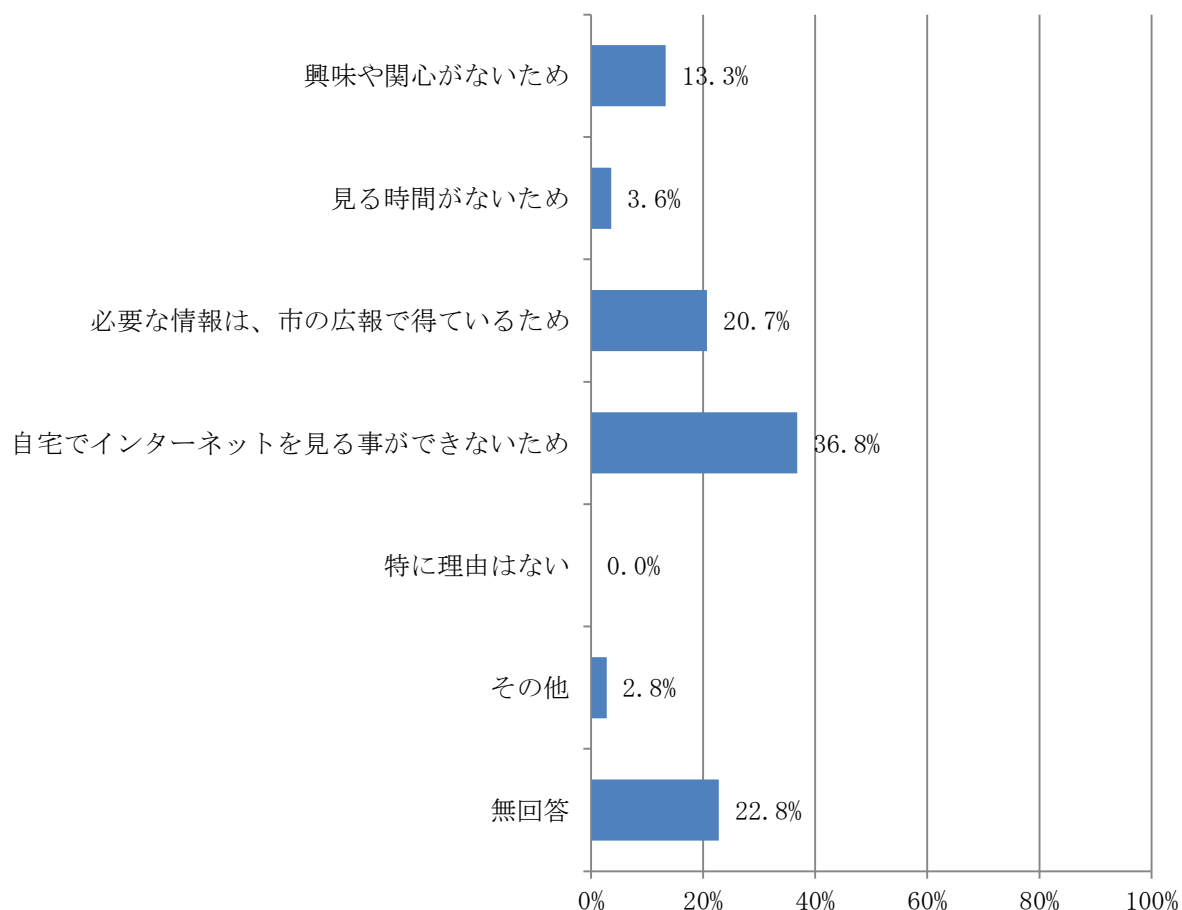
問25-2 問25で「見たことがない」とお答えの方にお伺いします。  
その理由について、次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

「自宅でインターネットを見る事ができないため」と回答した方が最も多く、次いで「必要な情報は、市の広報で得ているため」が多い。

男女別では、男女とも「自宅でインターネットを見る事ができないため」との回答が最も多く、次いで、男性は「興味や関心がないため」(17.2%)が多く、女性は「必要な情報は、市の広報で得ているため」(23.9%)が多い。

年齢別では、「自宅でインターネットを見る事ができないため」は、60歳代(66.7%)が最も高く、「興味や関心がないため」は、30歳代(26.8%)が最も高い。

「必要な情報は、市の広報で得ているため」は、70歳以上(23.2%)が最も高い。



■ 「性別」と「市のホームページを閲覧しない理由」

	男性	女性	不明	総計
興味や関心がな いため	26人	26人	0人	52人
	17.2%	10.9%	0.0%	13.3%
見る時間がない ため	6人	8人	0人	14人
	4.0%	3.4%	0.0%	3.6%
必要な情報は市の 広報で得ているため	23人	57人	1人	81人
	15.2%	23.9%	50.0%	20.7%
自宅でインターネットを 見る事ができないため	55人	88人	1人	144人
	36.4%	37.0%	50.0%	36.8%
特に理由はない	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	4人	7人	0人	11人
	2.6%	2.9%	0.0%	2.8%
無回答	37人	52人	0人	89人
	24.5%	21.8%	0.0%	22.8%
総計	151人	238人	2人	391人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「市のホームページを閲覧しない理由」

	10~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
興味や関心がな いため	12人	15人	12人	10人	1人	2人	0人	52人
	26.1%	26.8%	19.0%	8.6%	2.6%	2.9%	0.0%	13.3%
見る時間がない ため	3人	2人	5人	4人	0人	0人	0人	14人
	6.5%	3.6%	7.9%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%
必要な情報は市の 広報で得ているため	8人	10人	11人	25人	9人	16人	2人	81人
	17.4%	17.9%	17.5%	21.6%	23.1%	23.2%	100.0%	20.7%
自宅でインターネットを 見る事ができないため	7人	14人	15人	47人	26人	35人	0人	144人
	15.2%	25.0%	23.8%	40.5%	66.7%	50.7%	0.0%	36.8%
特に理由はない	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1人	1人	2人	3人	1人	3人	0人	11人
	2.2%	1.8%	3.2%	2.6%	2.6%	4.3%	0.0%	2.8%
無回答	15人	14人	18人	27人	2人	13人	0人	89人
	32.6%	25.0%	28.6%	23.3%	5.1%	18.8%	0.0%	22.8%
総計	46人	56人	63人	116人	39人	69人	2人	391人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「市のホームページを閲覧しない理由」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
興味や関心がな いため	25 人	9 人	14 人	4 人	0 人	52 人
	13.5%	11.4%	15.1%	12.1%	0.0%	13.3%
見る時間がない ため	7 人	5 人	1 人	1 人	0 人	14 人
	3.8%	6.3%	1.1%	3.0%	0.0%	3.6%
必要な情報は市の 広報で得ているため	42 人	14 人	19 人	5 人	1 人	81 人
	22.7%	17.7%	20.4%	15.2%	100.0%	20.7%
自宅でインターネットを 見る事ができないため	70 人	29 人	32 人	13 人	0 人	144 人
	37.8%	36.7%	34.4%	39.4%	0.0%	36.8%
特に理由はない	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	5 人	1 人	2 人	3 人	0 人	11 人
	2.7%	1.3%	2.2%	9.1%	0.0%	2.8%
無回答	36 人	21 人	25 人	7 人	0 人	89 人
	19.5%	26.6%	26.9%	21.2%	0.0%	22.8%
総計	185 人	79 人	93 人	33 人	1 人	391 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



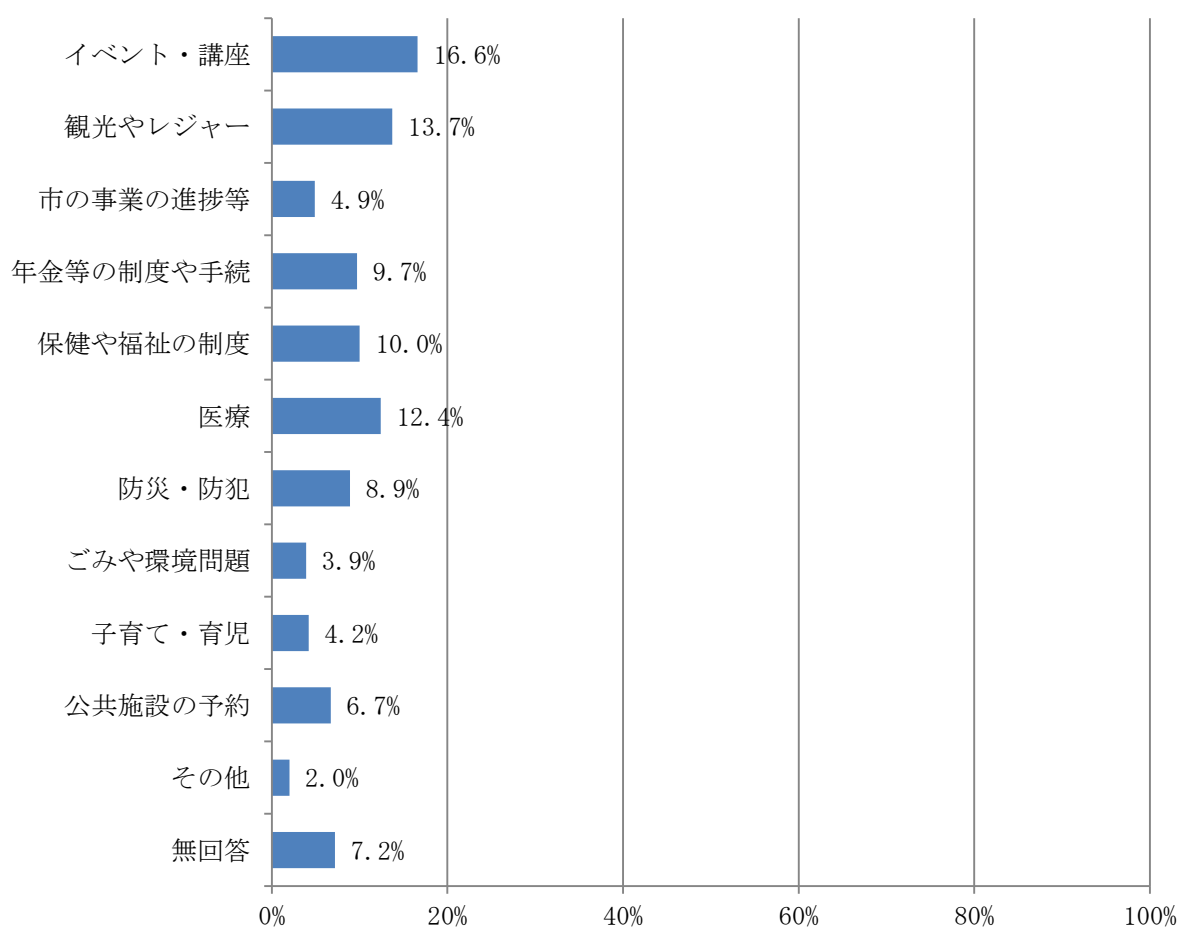
#### (4) パソコンや携帯電話で入手したいと思う情報

問26 北秋田市に関する情報のなかで、ご自身のパソコン、携帯電話を使って入手できたらよいと思う情報は何か。次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

「イベント・講座」と回答した方が最も多く、次いで「観光・レジャー」が多い。  
年齢別では、「イベント・講座」は、10～20歳代(21.3%)が最も高く、次いで60歳代(18.5%)が高い。

「観光やレジャー」は、30歳代(18.4%)が最も高く、次いで10～20歳代(15.6%)が高い。「保健や福祉の制度」と「医療」は、50歳代が最も高く、次いで70歳以上が高い。

地域別では、「イベント・講座」は、阿仁地区(17.7%)が最も高く、「観光やレジャー」は、森吉地区(17.7%)が最も高い。



■ 「性別」と「パソコンや携帯電話で入手したいと思う情報」

	男性	女性	不明	総計
イベント・講座	110 人	159 人	0 人	269 人
	16.3%	16.9%	0.0%	16.6%
観光やレジャー	92 人	129 人	1 人	222 人
	13.6%	13.7%	11.1%	13.7%
市の事業の進捗等	47 人	31 人	2 人	80 人
	7.0%	3.3%	22.2%	4.9%
年金等の制度や 手続	72 人	85 人	0 人	157 人
	10.7%	9.0%	0.0%	9.7%
保健や福祉の制 度	57 人	103 人	2 人	162 人
	8.5%	10.9%	22.2%	10.0%
医療	87 人	114 人	0 人	201 人
	12.9%	12.1%	0.0%	12.4%
防災・防犯	60 人	84 人	1 人	145 人
	8.9%	8.9%	11.1%	8.9%
ごみや環境問題	32 人	31 人	0 人	63 人
	4.7%	3.3%	0.0%	3.9%
子育て・育児	18 人	50 人	0 人	68 人
	2.7%	5.3%	0.0%	4.2%
公共施設の予約	46 人	62 人	0 人	108 人
	6.8%	6.6%	0.0%	6.7%
その他	14 人	17 人	1 人	32 人
	2.1%	1.8%	11.1%	2.0%
無回答	39 人	76 人	2 人	117 人
	5.8%	8.1%	22.2%	7.2%
総計	674 人	941 人	9 人	1,624 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「年齢」と「パソコンや携帯電話で入手したいと思う情報」

	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	総計
イベント・講座	48人	45人	68人	65人	24人	19人	0人	269人
	21.3%	16.9%	17.3%	16.2%	18.5%	9.6%	0.0%	16.6%
観光やレジャー	35人	49人	56人	53人	19人	9人	1人	222人
	15.6%	18.4%	14.2%	13.2%	14.6%	4.6%	9.1%	13.7%
市の事業の進捗等	16人	8人	19人	18人	8人	9人	2人	80人
	7.1%	3.0%	4.8%	4.5%	6.2%	4.6%	18.2%	4.9%
年金等の制度や 手続	20人	23人	37人	53人	12人	12人	0人	157人
	8.9%	8.6%	9.4%	13.2%	9.2%	6.1%	0.0%	9.7%
保健や福祉の制 度	17人	18人	40人	48人	13人	23人	3人	162人
	7.6%	6.7%	10.2%	12.0%	10.0%	11.7%	27.3%	10.0%
医療	19人	34人	49人	60人	13人	26人	0人	201人
	8.4%	12.7%	12.5%	15.0%	10.0%	13.2%	0.0%	12.4%
防災・防犯	18人	16人	47人	28人	14人	21人	1人	145人
	8.0%	6.0%	12.0%	7.0%	10.8%	10.7%	9.1%	8.9%
ごみや環境問題	10人	4人	19人	14人	6人	10人	0人	63人
	4.4%	1.5%	4.8%	3.5%	4.6%	5.1%	0.0%	3.9%
子育て・育児	15人	26人	18人	6人	0人	3人	0人	68人
	6.7%	9.7%	4.6%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	4.2%
公共施設の予約	15人	26人	30人	24人	6人	7人	0人	108人
	6.7%	9.7%	7.6%	6.0%	4.6%	3.6%	0.0%	6.7%
その他	2人	10人	3人	6人	3人	8人	0人	32人
	0.9%	3.7%	0.8%	1.5%	2.3%	4.1%	0.0%	2.0%
無回答	10人	8人	7人	26人	12人	50人	4人	117人
	4.4%	3.0%	1.8%	6.5%	9.2%	25.4%	36.4%	7.2%
総計	225人	267人	393人	401人	130人	197人	11人	1,624人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■ 「居住地区」と「パソコンや携帯電話で入手したいと思う情報」

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	不明	総計
イベント・講座	137 人	58 人	45 人	29 人	0 人	269 人
	16.4%	17.0%	16.2%	17.7%	0.0%	16.6%
観光やレジャー	109 人	41 人	49 人	22 人	1 人	222 人
	13.1%	12.0%	17.7%	13.4%	12.5%	13.7%
市の事業の進捗等	38 人	20 人	12 人	8 人	2 人	80 人
	4.6%	5.9%	4.3%	4.9%	25.0%	4.9%
年金等の制度や 手続	87 人	32 人	21 人	17 人	0 人	157 人
	10.4%	9.4%	7.6%	10.4%	0.0%	9.7%
保健や福祉の制 度	81 人	34 人	26 人	19 人	2 人	162 人
	9.7%	10.0%	9.4%	11.6%	25.0%	10.0%
医療	99 人	45 人	35 人	22 人	0 人	201 人
	11.9%	13.2%	12.6%	13.4%	0.0%	12.4%
防災・防犯	73 人	36 人	23 人	12 人	1 人	145 人
	8.8%	10.6%	8.3%	7.3%	12.5%	8.9%
ごみや環境問題	44 人	7 人	8 人	4 人	0 人	63 人
	5.3%	2.1%	2.9%	2.4%	0.0%	3.9%
子育て・育児	38 人	17 人	9 人	4 人	0 人	68 人
	4.6%	5.0%	3.2%	2.4%	0.0%	4.2%
公共施設の予約	55 人	18 人	21 人	14 人	0 人	108 人
	6.6%	5.3%	7.6%	8.5%	0.0%	6.7%
その他	21 人	2 人	6 人	3 人	0 人	32 人
	2.5%	0.6%	2.2%	1.8%	0.0%	2.0%
無回答	52 人	31 人	22 人	10 人	2 人	117 人
	6.2%	9.1%	7.9%	6.1%	25.0%	7.2%
総計	834 人	341 人	277 人	164 人	8 人	1,624 人
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 1 2. 自由意見

### (1) まちづくり全体や市に対するご意見

北秋田市のまちづくり全体や市に対するご意見がありましたらお書きください。

市民の方々から寄せられたご意見・ご要望をできるだけ原文のまま掲載しています。

ただし、プライバシーに関わるものや分かりにくい表現等については、要旨のみを掲載している場合があります。

- たかのす駅前(シャッター街)の活性化 北秋田市民病院付近の開発と活性化 病院に行く手段。上杉、道城は近くても交通手段がなくタクシー代も高額になる。(男、10～20歳代、合川地区)
- 国策で合併させられて誕生した北秋田市が定着するまでは、50年～100年の時が必要と想われ、いかにしてその時間を短くするか、あらゆる方向・観点から短中長期の施策を作成実行しなければなりません。首長が変わるたびに地域作り・街作りのビジョンがころころ変わるようでは、何年たっても無駄な議論と無駄な投資になりかねません。(国政でも同じですが)市の職員も関連する部署などは専属性を持たせ、プロジェクトチームを編成するなどして二三年で異動しないようにするべきだと思います。また、旧鷹巣職員と阿仁部職員との融和をさらに計り、まだまだ残る見えない壁を一日も早く取り除き、北秋田市職員として笑顔で楽しく市民のために仕事ができるようにしてもらいたいと思います。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 道の明りが少なく、歩行者に大変不自由な場所が多いので明りを増やしてもらいたい。公民館の講座など、一部の年配の人にしか利用されていない気がします。公民館の活用をもっと考えてもらいたい。一般の人が教育を受けるチャンスが少ない。社会人大学とかスポーツクラブなどもっとあればいいのと思います。北秋田市で武道館をもっているなら、管理は鷹中に任せないで市の体育協会でやってもらいたい。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 学校の統合により、通学や部活で不便を感じる。スクールバスの運行など配慮して欲しい。(女、40歳代、阿仁地区)
- まちづくりのためには若者の力が不可欠だと思いますが、その若者を集める努力も必要だと思います。例えば広報を見みると年金、福祉や小さな子ども向けの話題が多く高校生～20代の若者向けの話題、イベント紹介は少ないように思います。楽しめることがないと感じた若者が市外に出ていくのは当然です。もっと、若い人も巻き込んで盛り上がるようなイベントがあれば、北秋田市を支えたい！盛り上げたい！と思う若者が集まってくるのではないかと思います。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 85才の老人で、福祉の方々には御世話になっています。皆さんとても親切で有難いと思っています。今後共宜しく御願います。(女、70歳以上、森吉地区)
- 中心市街地活性化のためにいろいろ努力されているのは分かりますが、全体的に盛り上がり欠ける状況にあります。当市以外からも集客できるような大きなイベントが欲しいと思います。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 市全体の方向性が全くわかりません。税金とっているが、何をしたいのか伝わってきません。請求はしっかりくるのに市民に対する、環境づくりや制度・助成があまりになさすぎ。無いよりはいいだろうが市の衰退につながっていると思う。若い世代が市にいてくれるような環境・制度づくりが重要だと日々感じます。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 新聞に病院跡地に生涯学習交流施設建設についてありましたが、是非完成してほしいと思う。市長さんはじめ皆さんの御活躍を期待いたします。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 鷹巣町の良い所はと聞かれたら何もないと答えてしまう自分。市の農産物など、手軽に料理したりできる自分になりたいけど、楽な生活を選んでいる自分。鷹巣のことをもっと知りたい。高齢者何人？1人暮らしは何人？外国人は、どこの国から何人住んでいて、何をしているか？(女、50歳代、鷹巣地区)
- 洪水や地震による停電の際、地区の情報が全くなく不安でした。携帯への配信があると今回初めて知りましたが、老人世帯が多い今、広告車で情報提供をしていただければ、大変ありがたいと思います。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 政策担当者は、総合的な企画力、立案力をもっと身につけるべきである。市の課題のいくつかは、病院の跡地利用、内陸線の利用促進、市街地の空洞化の解消、高齢化社会への対応などがあるが、これらをそれぞれ個別の事案のみとして促えるのではなく、総合的に絡めて目に見える形で考える必要がある。例えば、高齢者のほとんどは「長生きで元気にぼつくりと」を願っているはず。「願掛け地蔵」を病院跡地に建立し、結果として、市街地に人の流れが復活し、内陸線利用も促進されるのではないかと考える。もちろん、効果的な戦略が必要。(男、50歳代、阿仁地区)
- 仕事が少ないため、若い人が定住できず市外、県外への流出が目立つ。結局若い人が定住できない事で少子高齢化に歯止めがかからず市全体に活気がない。実際に街を歩いても若い人とすれ違う事がほとんど無い。市民病院の赤字補填は何かならないのか？市で赤字を補填している為か、厚生連の経営努力があまり見られないと思う。赤字の補填が続くようなら、市立にしても同じでは？本当に病院問題だけはどうにか良い方向に進めていただきたい。ワクチンの補助金などは子供がいる家庭では大変良いと思います。他の市に比べても、この点は特に補助の範囲も広く、住みやすい街だと思ふ。(男、10～20歳代、合川地区)

- 市民病院への直通バスがあったらいいです。週に数便でも良い。竜森地区にも！（女、50歳代、鷹巣地区）
- 県の事業なのかもしれませんが、北欧の杜をもっと有効に活用できないものかと思います。宿泊できる施設の整備、充実とか、遠方からも遊びに来たいと思わせるような、施設、建設等。例えば、天体観測できる施設、見はらしのよい温泉施設、室内でも子どもがゆっくり遊べる施設等。お金はかかると思いますが、あの広い場所をもっと活用して人を呼べる場所にしたら町も活気づくのではと思います。（女、40歳代、鷹巣地区）
- 市民病院の更なる充実。待ち時間が長く、職員の対応が悪いので改善の必要あり。（男、60歳代、合川地区）
- 10年間も毎月通院していた病院がなくなって診療所になって困っている。整形外科は週1回、常勤は内科1人だけ。17人も医者がいて用器具も立派なものがいっぱいあったが、今は何もない。（女、70歳以上、森吉地区）
- 子どもは成人を迎えるが、結婚して子育てをこの地でするとすると少し不安がある。少子化で小中学校の統合や、医療機関が鷹巣地区に集中している事、高校や大学に通学するには、かなり不便なことなど、子どもに地元に残れとは言にくい。車がなければ内陸線にたよるしかないが、施設等は駅からの利便性が悪い場合が多く、使いたくとも使いたくもない面もある。今更ではあるが、もっと計画的なまちづくりを求めたい。（女、40歳代、森吉地区）
- 内陸線の利用者を増やすため、イベントを開催しもっとアピールが必要。市職員は、もっと乗車すべき（男、50歳代、鷹巣地区）
- 子供達の教育やスポーツに関して、学校規模により不平等があってはならない。中央から末端まであらゆる面で配慮して欲しい。（女、40歳代、阿仁地区）
- バター餅のブレイクでTVの力はすごいと思いました。森吉山の自然他、全国へ発信できる機会を積極的に呼び込んで市全体を活気づけてほしいと思います。（女、50歳代、合川地区）
- 色々思う事が沢山ありますが自分は「腐っても鯛」の気持で居りますので余生を楽しく送りたいと思いついて暮らす事にします。職員の方々も少ない予算の中大変だろうが市民のために頑張ってください。（男、70歳以上、森吉地区）
- 市内の中心部の過疎化と言うか、静かさには、びつくりします。買い物に行く、商店がないと言う事がこれから、年を取って行くので、近くにあってほしいです。町の中心に、力を入れて下さい。（女、60歳代、鷹巣地区）
- 道の駅の近くに農産物直売所がほしい（女、10～20歳代、鷹巣地区）
- 子供達ももっと外で自由に体を使って外でのびのび遊べる場所がほしいですね。安全な場所、例えば体育館のような広い場所。家の中だけではストレスがたまると思います。（女、60歳代、鷹巣地区）
- 私は福祉業務に従事しているので、北秋田市が福祉に力を入れてくれるのは、とてもいいことだと思う。ただ、そこばかりに目を向けるのではなく、他にも力を入れるべきではないか？まずは、駅をもう少しキレイに楽しい場所にしては！車を使えない方（子供、高齢者）が住みやすい環境にして欲しい。（男、10～20歳代、鷹巣地区）
- 立派な病院があるのに医者が足りないというのは、残念です。家族が病気になったが常勤医がいなく、市外の病院のお世話になりました。市外からも「市民病院」へと訪れる病院にできないかと思います。これから何が大事かと考えると、最後は“食”つまり“農業”ではないかと思います。“農”買い物をしているが宮崎県の切り干し大根、カレーピーマン、沢庵が目につきます。私が買うものの中にどうして秋田のものはないのだろうと思います。北秋田のバター餅だけでなく、このようなものもできないでしょうか。（女、50歳代、合川地区）
- 若者の交流の場を設置し、結婚の支援。内陸線を活用して自然風景を全国に発信（女、10～20歳代、鷹巣地区）
- 無駄を省いて、若い方が、明るく生活できるようにしてほしい。住宅も、生活保護者、老人障害の方は、バリアフリーの良質住宅に入れるが、若夫婦向きのコミュニティ作りができるマンション形式の市営住宅あってもと思う。戸建て、庭付きはあまりにぜいたくすぎる。一般人が、どれ程税金をまじめに払っているのか考えてほしい。ずさんな生活の保護者を目にする。（女、50歳代、鷹巣地区）
- 少子化の現代であるが、子育てにお金が必要。金銭的な援助があれば助かります。（女、30歳代、森吉地区）
- 四季美湖や北欧の杜などに桜を植えて観光名所にする。市外から人を呼び込み、地域の人も楽しめるイベントを実施。（女、10～20歳代、森吉地区）
- 冬の雪になやまされている。除雪対成の充実、除雪車への理解ある指導。入口などの道路の拡大・補整（性別、年齢、居住地区無回答）
- この地域に「住んでいたい」と思えるまちのムードを高めてほしい。何が必要か、何が大切か、私自身を見つめてみたい今日このごろです。（女、40歳代、鷹巣地区）
- 駅前商店街、このままシャッター通りとしておくのでしょうか？中央病院跡地には、交流センター的な建物を建設するようですが、人は集まるのでしょうか？病院が移転してから、駅前商店街は完全に死んだと思います。いっそのこと、JR鷹ノ巣駅を移転して、駅前を再開発し、人が集まる街づくりを目指す必要があるのではないのでしょうか。民間企業との人事交流を図るなど、商売の感覚を取り入れていくのが大事だと思います。市議会の議員数多すぎです。町の規模では5人ぐらいでいいのではないのでしょうか？現状、どの議員が何をやっているのか、さっぱり分かりません。このようなことを市に意見してもどうしようもないのですが。（男、30歳代、鷹巣地区）
- 簡単に出来るとは思いますが、雪の捨てる場所が少ないので森吉地区のように融雪溝とかがあれば便利だと思います。その年によって除雪の担当が変わっているのか集落他の狭い道の除雪が上手く行なわれていない所があります。一貫して欲しいです。鷹巣祭典の露店の場所が狭く、以前の様に活気ある祭りにして欲しい。何か見る事の出来るものがあればいいと思う（女、40歳代、鷹巣地区）
- 財政難なので鷹巣にメガソーラーパネルを設置することは、すばらしいことだと思う。それ以外でも市に収入になるようなことは、無いのでしょうか。議会と話しあってください。（男、40歳代、合川地区）

- 少子高齢化により、このままでは、北秋田市自体の存続があやぶまれる状況だと思う。北秋田市だけで解決できる問題ではないと思うが、目先の施策だけでなく長期的展望に立った施策を考える必要があるのではないかと。市がつかんでいるデータを活用し、先見性をもった市の運営につとめていただきたい。(女、50歳代、鷹巣地区)
- ここは雪国なので、克雪や雪の利用に関する研究機関を設立しないのは誘致する。全国有数の少子高齢化地帯であるので、(そういう意味では日本の未来社会の最先端)研究機関や学校を設立あるいは誘致するなど、今後の社会のよりよいあり方を考えて示してほしい。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 若い人達は、働く場が無い為に仕方なく都会や地方へ出ていってしまうのが、とても残念だと思います。本音は、皆誰でもふるさとで暮らしたいから(女、40歳代、森吉地区)
- 毎日ウォーキングや散歩等したいと思うが適当なコースがない。各地区に簡単にいいのでコース作りをして欲しい。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 四町が一体になったが、ほとんどメリットを感じない。町から市になっただけで進展では無く退化している様に思われる。各地域から市政への意見は、各課より各地域へ返答しているが、誠意ある回答とは思えない。全然地域を考えてなく、しょうがないから答えている様な回答に感じられる。もっと市民のためと思う様な意識を持って市職員は頑張してほしい。特にゲームなどしない様に！ゲームは家で！あまりにも市政より援助しなければならぬ事業ばかり多くて不満だ。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 高齢化の進行が著しいのは、若者が定着しないことが大きく、そのためには働く場をつくることが不可欠。市だけでは難しいと思うが、企業とも連携しながら、若い人の働く場を増やす政策を進めてほしい。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 他の市町村と比べても、これだけは負けないというもの(イベント、(例えば大曲の花火)、子育て、施策等)を1つでも実施できないものか検討してほしい。(男、40歳代、鷹巣地区)
- レンタルビデオ店が1つしかない。イオン(ビッグ)ができる時、TSUTAYAが来ると思ったが、薬局ばかり多い。マクドナルドなどが入店すれば良いと思う。お酒を飲みに行く時駐車場がない。(女、40歳代、合川地区)
- 補助金の使い方が悪いと思います。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 秋田内陸線列車は無くしてほしい。(男、60歳代、合川地区)
- 若者に住みついてもらうために、働くための仕事を作りだし、職場を確保してもらいたい。生きていける程度でよいので仕事の場があればよいと思っています。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 鷹巣に行っても、何も楽しむところが無い。つまらないので鷹巣には行きません(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 銀座商店街のシャッター閉店店舗の無料開放。土、日、歩行者天国・旧市民病院跡地を立体駐車場として市民に無料開放。市役所職員が前面に出るまちづくりだけでなく、市民、市在住、企業が前面に出るまちづくり。国の補助金を利用しても良いが、成果の見え、型づくられて行く事業とするように心掛けること。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 観光促進も大切だが、農免道路、市道のカーブや民家のない所に缶やコンビニ弁当などを捨てて行く心ない者がいる。観光客が来ても道路上のゴミがあると市のイメージダウンになる。(男、50歳代、森吉地区)
- 農業が発展し、農民の生活が楽になりますように。嫁がもらえない青年達に、集団見合ができるように男女の出会いのチャンスを市に作ってほしい。子供をいっぱい増やすことが最も必要。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 毎年、冬は雪のため道路の両脇に雪が山積です。朝、ブルドーザーがよせた重い雪のかたまりを、屋敷いっぱい置いていかれます。毎日の雪かきで足、腰が痛い、雪を寄せないと車も人も道路に出られません。雪の投げ場がなく困っています。雪を投げる堰を作ってもらいたいといつも思っています。市で予算が足りなければ市民からお金を出し合っても早急に作って頂きたい。是非協力するのでお願い致します。(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 若い人が働ける場所やイベントを増やして、活気があるまちづくりをして欲しいです。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 市役所は、鷹巣を中心に考えているが、阿仁部にも目を向けてほしい。人事も偉くなる人は鷹巣出身の職員だけか？(男、50歳代、合川地区)
- 北秋田市の観光はしっかりしているが、お祭りのPRはどうか？旅行会社を通して伝えているのか。医療は、最低で市民病院は高度ではない。森吉地区では、鷹巣にイオンやいとくが出来てから商売がうまくいかない。森吉のラポールをもっとうまく利用できないか。浜辺の歌音楽館はどうなっているか？学校教育はどうなっているか？親の働く場所はあるか？(女、30歳代、森吉地区)
- 合併により不便なことが多くなりました。何故なのか？もっと良い市になって欲しいと思いつつ、これでは先行きが心配です。なぜ合併前より不便になったが再検討してもらいたい(男、70歳以上、合川地区)
- 親子で、室内で遊べる施設とかあればいいなと思います。春～秋までは外遊びや公園に行けますが、冬は雪遊びだけだし、吹雪の時は、外で遊べない。寒いという理由から室内にこもりつきりも嫌ですし、何より子供がだまっていない。走り回る事が大好きなので。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 近隣やご近所とのコミュニケーションを上手にする事を望みます。(女、50歳代、阿仁地区)
- 内陸線を利用したいと思う事もあります、買い物や時間の都合などで難しい。反面、廃線になっては困ります。(女、30歳代、阿仁地区)
- 綴子下町地区の下水道工事を早くすすめて欲しい。なぜこんなにも遅いのか？どうして皆アピールしないのか理解できない。「多分、どーせまだまだ先のことだ」と皆が口をそろえて言っているだけでしょうか。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 下水道を使用したいが、工事料金が高すぎる。古い家の為、水道管が複雑に配管されていて余計にお金がかかってしまう。(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 毎年、降雪になると一番困っている事は、側溝が整備されていないので、高齢者にとっては、出入口の排雪も困難である。市の財政状況が厳しい事は理解出来ますが、町内の中を見ると深い側溝が整備されている場所もあります。一住民の声も聞いてもらいたい。(男、70歳以上、鷹巣地区)

- 内陸鉄道の社長は一生懸命に受けとめられますが、阿仁の事務所の職員ですか？行っても挨拶もなく、あれで客商売ですか？新しい社長が可愛そうです。市民が気軽にイベントに参加出来るような内陸線利用を考えて頂きたいです。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 県北フリーマガジン「いすべ」を愛読していますが、北秋田市の情報は、ほとんど無いですね。子供の情操教育に力をいれるのも分かるが、ネグレクトを受けて育った大人にとっては、まるで拷問のようだ。土、日曜と仕事をするのがあたりまえの昨今、どこの催し場へ行ってもお年寄りばかりで楽しめない。消防団の活動について、自宅の除雪すらままならないのに、出勤前に消防車庫の除雪をし、仕事を休んで行事に参加して現金を納入。生活への負担が大きい。ダメされた(女、30歳代、森吉地区)
- 「老親」を介護保険や生活保護にまかせっきりしている人の多さ。都会ぐらしが長くなると、自分の親が歳をとっていることに気づかず、介護が必要となった時にあわてることないように、医療、役所、福祉、家族が、どのサービスを利用して情報が一括化できるシステムを確立してほしい。(病院から施設へ、施設から通所施設などへ書類がバラバラであり、その都度、内容が異なっているためPCソフトの導入してほしい。大雪による雪害対策と空き家の増加に対する条例を制定して欲しい。20代30代がAターンできる(家族を含めて)環境作り。(女、40歳代、森吉地区)
- 駅前商店街をゴーストタウンにしないため、イベントなどの際には、交通量の問題などを理由にせず、道路を使用すれば良いと思う。病院の跡地を積極的に使用してほしい。イオンなど大きな施設が駅前に進出してほしい。そうすれば、駅前人口が増えると思う。ツタヤやゲオ、カラオケ屋など若者の遊び場がほしい。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 市の中心部(あけぼの町)に温泉レジャー施設があれば、人が集まり賑やかになるのでは(女、50歳代、鷹巣地区)
- 中央公園の再整備など「ここは本当に自然の素晴らしいところ」と示すものが今1つ弱いように感じます。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 障がい児をもつ親です。障がい者福祉に市民の意識が高まるようになって欲しい。障がい者が安心して住らしていけるような取り組みを期待しています。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 財政が逼迫する中で再建計画が不十分ではないですか。既得権が多い北秋田市で新たな民間の活力が育ち成長する事は、難しいのではないのでしょうか(男、30歳代、鷹巣地区)
- 部落内ではあちこちでさわいでいます。秋になると乾燥機のゴミが飛んできます。それも自分の所には、飛ばないようにして人の場所に飛ぶようにむけている人もいます。今まで何十年も我慢しています。この時代にエコロ、環境などを力を入れていますよね。ゴミが飛ばないような設備をしてもらいたです。専業なら家から離れた場所に移転とか？近所の争も考えるべきだと思います。窓も開けられなく洗たくものも干せません。町づくりとして考え発進するべきだと思います(女、60歳代、合川地区)
- 子供達の声が聞えると活気が出てくると思うが、中病跡地に図書館の別館があると良い。旧町村の物産を常設するなど図書館にインターネット用の電源があれば老若男女等が集い一施設だけでもにぎやかになると思う。朝顔市とかホーズキ市を行っている地域があるが、当市には実業高校やJA婦人部などがあるので、各団体とタイアップなどして行事を作ったら良い。内陸線や7日の市日などを活用すれば市の発展につながると思う。バター餅についても色々考えて、小豆とコハダを入れたおしるこなど。(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 県外に住む知人や子供は、市のホームページをよく見ているようだ。もっとイベントの案内等をしてほしい。阿仁の花火もっとPRして下さい。(女、50歳代、阿仁地区)
- 人を大切に作る市であってほしい(男、60歳代、鷹巣地区)
- 老人世帯が多いのに救急病院が遠すぎる。救急搬送された時の医師の対応は怠慢、かつ極まりが無い言葉。救急室で2時間も看者が待たされ(手術が有った日の様だ)それが救急病院といえますか？皆んな「あそこは死人病院だと話されています。まち作りも良いが医者作りから始めた方が良くだろうと思う。課の設置について、どこの町にどの課が有るのではなく、そこの支所に行けばすべて用事が出来る配置を望む。「不便差を無くしてほしい」「議員削減をする事」「公務員退職者の再雇用は考えるべき」「防災時の避難所が老化状態」「跡地は市民から調査する事」「旧中央病院は市民が利用しやすい状態に」「市長をはじめ議員は、態度が怠慢、初心に」(男、40歳代、鷹巣地区)
- 「大型スーパー」や「バターもち」など変化があったのはとても良いことだと思うが、「銀座通り」という名前なのに、今は魅力を感じないところに不安で残念に思っている。難しいかもしれませんが、銀座通りに有名店が1店舗でもあれば、駅から人が流れ、空き店舗も減り、活気づくと思う。ツタヤ、マクドナルド、モスバーガー、ケンタッキー、ドトールコーヒー、タリーズコーヒーなど無理とは思いますが、同じ考えの方も少なくないと思う。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 高齢化率の高い我が市は、年齢問わず元気で動ける人はその人なりの出来る事は手伝い、自分も困った事は助けてもらう生き方をする。病院跡地は中心地なので一日も早い交流の施設を作ってもらいたい(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 若者が集まって遊びやイベントが出来る場所を作ってほしい。就職が難しいため、仕事ができる職場を増やしてほしい。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 北秋田市の催し物は、旧町が行っていたままで、数も多すぎる。一つの市に花火大会は、一つでいいのではないかと同じような催し物しかないような気がする。(男、50歳代、森吉地区)
- 市内の良い所や名所など、どんどん市外・県外へ発信してほしい(男、30歳代、合川地区)
- 働く所があればいい。そうすればもっと若者がここに住むと思う。(男、10～20歳代、森吉地区)
- 給料に対して、市民税などがあまりにも高すぎる。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 都会にポスターを貼るなどもっと北秋田市の自祭行事、食べ物をPRしてはどうでしょうか？効果があると思いますが。(男、50歳代、合川地区)
- 冬期間一部の場所では、雪の排雪が良いが、排雪ができない地域もある。皆が税金を納めている事を理解し平等な作業に心掛けてほしい。(男、50歳代、鷹巣地区)



- 紳士服専門店があれば良い(女、40歳代、鷹巣地区)
- 医師や看護師を含めて、北秋田市民病院の対応が悪い。何時間も待たされても一言声をかけるわけでもない。これ以来、市民病院には通院していない。個人病院のほうが親しみを持てます。(女、10～20歳代、森吉地区)
- ファルコンで様々な演奏会を数多く開催し、市民を楽しませてほしい。(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 面積の広い自治体なので、集約を図るなど、効率的な土地の活用や行政機能の効率化が必要だと思う。過疎が進み、若い人の市外への流出が多くなるにつれ、多くの高齢者を抱える集落等の運営は困難になると思われる。あきらかに予想される事態に備えたまちづくりを推進されたい。(男、10～20歳代、合川地区)
- 市民病院について薬局が病院の敷地内に新しく移動しました。以前の薬局の場所は、初めから条件が悪いのは分かっていたはずだと思う。今更移動するのなら建てる前から考えて欲しい。あまり病院へは行っていないが、病院へのアクセスは不便。水道料金の検針に間違いがあり役所の方へ行った時の職員の対応ですが、市役所で間違いに気づいていたのなら事前に「検針の時まちがっていたので銀行引落しの際この様な金額になります」との連絡があってもいいのではないかと。間違いは当然のような話をされたので印象が悪い。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 全地域に下水道を整備して欲しい。不便で仕方がない。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 国全体が、この不況で仕方がないところもあるが、何をすることも、仕事や収入が増加がなければ机上の空論となる。空港は、今のところ地域の活性に活かされていない。中央病院の跡地に建物の建設はやめて下さい。博物館や美術館など建設など恐ろしいことをいう方もいるが勘弁して下さい。(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 北秋田市に来て思ったことは、市民病院の先生方の態度の悪さ。具合悪くて行っているのに看者の気持ちを考えてない言葉や態度をとられた。大きい病院作っても、この状況では他の病院へ行く。もっと市としてきちんと指導すべきだと思う。北秋田市は能代や大館より店が少ない。お店があってもどんな店があるか場所もわからないし情報誌などあればいい。若い人がもっと楽しめる町にしてほしい。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 他の市町村と比べると、子どもを育てる面で少し不便を感じます。産休明けが産後8週となっているのに、保育園での受け入れは3ヵ月、首がすわってからというところ、待機児童が多く、認可保育園だけでは受け入れができないのに、無認可保育所が無い地域。一時保育制度はあるものの、なかなか活用できないところなど、仕事をしている女性にとっては少し住みにくいように感じます。子育てについて工夫が必要。小児科が少ないようにも感じます。(女、10～20歳代、森吉地区)
- ショッピングモールの建設は良かったと思うが、TUTAYA、カラオケ等の娯楽施設の建設をお願いしたい。(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 学生や家族が食事の出来るファミレスとかマクドナルドが町にあると良いと思う。出会いの場(婚活)をもうけた方が良いと思う。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 魅力が少なく職もないため、若い人が少ない。地域の活動もほとんどが70代の方々。観光での活性化は、無理がある。内陸線も観光ではなく生活路線として活かすべき。阿仁合、米内沢、合川の各駅に病院をつくる。鷹巣、合川、米内沢、前田、阿仁の各駅に保育園をつくる。各駅周辺を活性化し人が集まる駅にする。銀行駅、庁舎駅など各駅に特徴をもたせる(男、50歳代、阿仁地区)
- 将来、子ども達が北秋田市に住みたいと思うような市になって欲しい。北秋中央病院の跡地に無駄なお金を使わないで欲しい。合川小の設置については新たな土地を購入するのではなく、市有地の旧合川高校の土地を使えば、無駄なお金を使う必要がなくなるのではないかと。踏切が危険となるが、スクールガードを活用すれば良い。水害の心配も無くなる。(女、40歳代、合川地区)
- 秋田県自体に魅力のある遊園地が無いので、北秋田市に魅力のある遊園地を作れば人を集めることができると思います。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 4年ぐらい前までは色々な事に携わって来たが、現在は病気のため、介護を受ける身になっている。(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 熊や餅ばかりでなく、産業を復興し求人がある企業誘致をしなければ、本質的町作りにはならない。財源があつての行政サービス、収入のあつてのないサービスは空論。アンケート項目に経済や政治のことがなく本当にまちづくりに役に立つアンケートになるのでしょうか？このようなアンケート項目に巨額な経費を使うことを悲しく思う。もっと町作りには必死ならこんな内容になるわけがない。(女、40歳代、鷹巣地区)
- レンタルショップを作ってもらいたい。大館まで行かないといけないので、大変。阿仁方面等からも来るので需要はあると思う。若い人が北秋田市からだけでなく、県内から出ていく(就職・進学等)事が多いので、もっと何か対策が必要だと思う。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 住み良い町づくり、特に安心して働ける職場を増やして下さい。私の職場は、大野台の会社ですが、リストラ続きで、「今度は誰か？、次は私か？」と心配で安心出来る会社では有りません。市としても、市民が安心して働ける様、リストラが有ったら、メディアを通して皆さんに、伝わる様にしてリストラが行なわれない様にするとか、会社でもやりづらくなる様にして下さい。町づくりと言うより生活出来なくなります。(男、50歳代、合川地区)
- 仕事があれば年金もはらうこともできないし、年金をもらうまで働かなければならないです。近い所に仕事があればいいです。(女、50歳代、森吉地区)
- 街づくりをしているのか疑問に感じるほど伝ってこない。行っていることが「古いことをしているのか」「なれ合いでやっている」としか思えない。末端の市民まで届かない。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 鷹巣体育館の夜間の料金「小人数で2,100円」は高い。北秋田市民プールを気軽に利用したいが、1回500円は高い。四季美湖付近に、オートキャンプ場があったらいい。(男、30歳代、鷹巣地区)
- バスの本数を、今より1～2本増やしてほしい。(男、30歳代、阿仁地区)

- 若者が集まれるような場をつくり、地域の活性化を目指してほしい。(男、10～20歳代、森吉地区)
- 市単独では難しいと思うが、公共交通機関の整備が必要。自家用車を所有しないと移動が不便。他地域へのアクセスを強化(時間短縮)してほしい。県北という単位での観光PRが少ない気がする。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 歩道をロードヒーティングにする。北秋田市民病院と内陸線をつなぐ。アパートの物件を探すように、農地、住まい、農業研修をセットにして提示できるようにし、農外参入者が農業をしやすい環境やシステムを作る。内陸線沿いの田んぼアートを増やす。田んぼアートの請負組織を作り、広告アートの収入を得る。全国に絵柄を募集しコンクールを開催する。(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 家の除雪の人手確保(女、40歳代、鷹巣地区)
- 園児2人を育てておりますが、子供や母親に温かい方々が多くてとても嬉しい。他市より嫁いで、隣市に居住していたこともあります。北秋田市は抜群です。現在は、育児休業中ですが、働く婦人に復帰すれば地域貢献とは縁遠くなると思います。退職後は子育て世代を支えていけるような取り組みをしたいと思います。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 大館能代空港利用者への助成対象期間は、期限なしにしてほしい。(女、50歳代、合川地区)
- 水道料金、下水道料金が高すぎると感じます。各方面にサービスを展開することもやむを得ませんが生活の基である水道・下水道はもっとも大事な生活の基盤です。(男、50歳代、合川地区)
- 親の面会を見るのが、子の役目であると思う。しかし、田舎で暮すには、十分な給料や職を得ることが難しい。都会へ出て行った子は、田舎に帰る事が出来ず、田舎には、一人暮らしの老人があふれる。福祉というものについて考え直す必要があるのではないだろうか？(男、50歳代、森吉地区)
- 燃えないゴミの日に、ファンヒーターを出しましたが、「油を完全に抜きとって下さい」と貼り紙が貼られ、残されていました。タンクはもちろん本体内の油もナナメにし抜きました。中の確認をせず、ストーブを見て、勝手に油が残っていると決め付け、この様な行動をとられた事はとても不快です。月に一度だけの回収日の為、1ヵ月待って捨てたのに。今も家の中に置いており、見る度に腹が立ちます。ゴミ回収者の方しっかりして下さい。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 子育て支援の面では充実しているので、小さい子供のいる家庭ではとても暮らしやすい環境だと思う。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 娯楽施設が少ないため、時間を過ごす場所や休日遊ぶ場所がありません。結局、市外に出かけることになります。(女、40歳代、鷹巣地区)
- バス、内陸線共に運行本数が少なく、自分の移動したい時間と合わないため、つい車としてしまう。バスは、乗り合いの小型でよいのではないかと。皆ではありませんが、市民病院の医師、看護師の対応の悪さに嫌気がさします。建物の入口を増やしても良いのでは？駐車場から遠く、せめて屋根のある歩道に出来ないか？(女、30歳代、森吉地区)
- 市民病院までの道路に街灯が無く、夜は暗くて怖い。市民病院が速すぎる。全体的に街中が暗い 駅前の活性化。正社員で働く事が出来る職場作り 公務員の給料やボーナスが高すぎる。(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 他市町村よりも北秋田市はアピールが不足していると思います。イベント、市の取組等々 全県、全国へ知らせるニュース提供を積極的に行うべきである。“北秋田市は何処？”と言われていた現状を打破する必要があります。白神山地への入口、縄文の伊勢堂岱、森吉山の花畑、紅葉、樹氷 十和田、八幡平の入口等のアピール、市民の美術品展示常設、まだまだです。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 人口を増やす努力をしてほしい。(男、50歳代、合川地区)
- 町の商店に働く者としては、駅からまっすぐのびた商店街の寂れ方のひどいさには驚きます。あの程の通りがもったいないと思います。病院の跡地には、人々が集まり、利用できる物があつたら良いのではないかと思います。内陸線を利用して、本線を利用して、駅も近く便利な場所です。各商店の方達にも、がんばっていただきたいと思います。(女、60歳代、鷹巣地区)
- 市道の除雪をしっかりやってほしい(男、50歳代、合川地区)
- 全体的に、どんどん縮小されて活性化へ望みはないと思います。市全体として職員としてもっと積極性を期待していません。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 小電回収ボックスを集落単位でほしい。生ゴミを堆肥にすること(EH菌の利用)への取り組みゴミを減らしたい。リサイクルゴミの行方を知ることによってもっと意識が高まるのでは。遊遊ガーデンは、公園として自由に散歩したりしていいのを知りたい。行政の中心・病院・文化センター交流センターなどの距離が遠すぎることで、一方通行的な対応に心まで置きざり感を持ってしまい、アナログな私はあきらめの気持ちで、この地で生きていくしかないと思う時がある。(女、50歳代、阿仁地区)
- 防災ハザードマップを各世帯に配布して欲しいです。(女、10～20歳代、合川地区)
- 自分に与えられた仕事をしない職員がいる。(女、50歳代、阿仁地区)
- ファルコンに赤ちゃんのオムツをかえる場所がみあたらなかった。障害者用トイレも環境が悪い。今はたいていの建物に使いやすいよう整備されているので考えて欲しかった。阿仁地区に交差トイレが無く、観光を売りにしようとしているわりにツメが甘いなどと思ってしまいました。(女、30歳代、森吉地区)
- 消防団員が不足、若い人が入団しない。市民の生命、財産を守る観点から、市職員の各支所からの参加を求める。(男、50歳代、森吉地区)
- 内陸線とJRの時間がバラバラで結局、鷹巣まで車で行きJRに乗車する。北秋田市民病院の周囲に公園もあるので公園利用した時に利用できるお店がほしい。(女、10～20歳代、森吉地区)
- 病院が遠くなって不便になりました。杖がなくては歩けません、両膝の手術をしたので自由に歩く事が出来なく能代や大館の病院へ通っています。(女、70歳以上、鷹巣地区)

- 市民病院の対応が悪く、病気になっても行きたくはありません。個人病院や市外のほうがよっぽど良いです。自慢できる農産物や自然がたくさんあるのに、もう少し宣伝したほうが良いと思います。「若い人たちが集まるような魅力は？」と問われると悩みますが、音楽フェスとか出来ないですか。せっかく北欧の杜があるのに活用しないとったいない。(女、10～20歳代、森吉地区)
- 鷹巣商店街に駐車場がほしい。駐車場がないために行く機会を失ってしまふ。市役所の来客用の駐車場は、もっとスペースをとってほしい。時々しか行かないがいつも満車だ。(女、40歳代、森吉地区)
- 北秋田市職員の態度が悪い。貧乏人を馬鹿にしている態度だ。職員の教育をしてほしい、口のききかたを知らない職員ばかりだ(女、30歳代、鷹巣地区)
- 若者が住やすい町にして下さい。働く場所が少なく、収入も低すぎると思っています(性別、年齢、居住地区無回答)
- もっと若い人とかの仕事場がほしい。(女、50歳代、森吉地区)
- 若い人達が住みたいと思うような市ではない事は確かだと思います。特に交通手段の少なさと、空港の利用料金の高さは気になります。そして、子供と一緒に楽しめるような施設も少ないです。普段の買物は、市内で済ませますが、休日は決って市外へ出掛けています。昨年、5回程航空機を利用しましたが、あきた北空港は料金が高いので、秋田空港を利用しました。高齢者ばかりに目を向けていては、北秋田市の発展はないと思います。(女、30歳代、合川地区)
- ホームページに「ご意見板」や「掲示板」があればいいと思う。難しいかもしれないが、掲示板に関しては、かなり盛り上がると思います。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 子供を産みやすい環境を、そして市民病院の産科医をもっと確保してほしい。(女、10～20歳代、合川地区)
- 昨年、母が白内障で市立病院に入院した時、他に3人旧鷹巣町の住民がいたそうです。市民病院は不便で交通費も高いと言っていたそうです。内陸線の存続は希望しているが、いずれ廃止になるのではと心配している。もし廃止になれば高齢者の方々の生活を今から考えて頂きたい。人口減少があたり前の様に叫ばれているが奇策みたいなものはないでしょうか(男、50歳代、鷹巣地区)
- 「広報きたあきた」は、全世帯で必要なのかなと思っています。(女、50歳代、森吉地区)
- 市長も、内陸線を利用してほしい。市役所で働いている人の態度が悪く愛想もない。100キロマラソンの選手名簿を各自治会に配布してほしい。阿仁地区の花火大会を継続してほしい。阿仁支所の職員の車を別の場所にとめてほしい。職員が正面に車を駐車しているため一般の人が駐車できない。冬の除雪を午前だけでなく午後からもやってほしい。道路に雪を捨てている人がいる。時々巡回して注意してほしい。(男、10～20歳代、阿仁地区)
- バターもちに代わる新しいグルメの開発・研究(米を主材料にしたもの)植樹活動の活発化。(男、10～20歳代、合川地区)
- 子どもが今春大学卒業予定だが就職先がない。入学時、将来の就職に向け目的意識を持って必要な資格も取得したが、地元採用がないため進学先の地域での就職を考えている。大多数の卒業生が、この様な状況だと思われるので、市として民間企業との連携等も含め受け皿を整備してほしい。今のままでは人口減少、高齢化はあたり前である。アンケート返信用封筒が小さい。(男、40歳代、合川地区)
- 企業誘地などに取り組み、雇用を増やして欲しい。若い人が流出しないように住みやすい市にして欲しい。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 地域の顔である駅前を整備できたらいいと思う。高速道路の接続があまりにも不便なので陸の孤島のように感じる。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 若い人たちが集まる店やイベントを考えてほしい。このような事を考える会議などには、若い世代を積極的に委員等に起用してやってもらいたい。(男、10～20歳代、合川地区)
- 市の財政が厳しいとよく聞きますが、副市長は1名でいいと思います。2名でなければならない理由は？職員の勤務時間中のたばこ等の時間があまりにも自由すぎませんか。市民病院の評判が悪い。立地条件とか交通手段の問題もあると思いますが、良い医者、良い職員が充実していれば、交通手段等は関係ないことです。内陸線は昨今の実情からして、廃止してもいいではないか。(女、60歳代、鷹巣地区)
- 観光を売り出したいのであれば、もう少し目配りが必要。紅葉時は、素晴らしい光景であるがブナ森線の道路の整備不良は特にひどい(女、50歳代、阿仁地区)
- ますます高齢社会が進むことが予想される中で、何でも行政に任せてばかりではいられないと考える。自分達や地域の自治組織で出来る事はやらなければならないが、それにも限界がある。私自身も明確な意見は無くして申し訳ないが、行政側には、住民がより生活しやすいような施策や支援をお願いしたい。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 介護、社会福祉の発達により、介護保険や税金があまりに高く働く人間の方の生活が苦しい世の中になっている。老人ばかり大切に世の中でのいいのだろうか。私は介護施設を何ヶ所か見て聞いたが、甘やかし、お金のむだ使い、イベントの時の料理の多さなど、腹も立ち又びっくりしました。増える老人人口の生きる道を考えてほしい。テレビ等は朝の商売、昼の商売、意外な時間帯に利益を得たり話し相手が見つかったりいろいろな事を行っています。高年齢者を採用できる仕事を考えてほしい。(女、60歳代、鷹巣地区)
- 市民病院近郊は、交通の便は良くなったが、それ以外の地域は、車がないと不便だ。若い世代が、子育てしながら働ける環境を充実して欲しい。(女、30歳代、合川地区)
- どじょっこハウスに通っているが、もっとほかの仕事もおぼえたい(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 若い人達が、県外に出て行かないようにすることが出来れば、活気がある市になるかと思えます。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 中央病院跡地には、老朽化した公民館の代わりに施設を整備してほしい。もっと町をにぎやかにしてほしいです。(女、70歳以上、鷹巣地区)

- 市内でも、人口の多い地区とそうでない地区に対する政策の格差があると思う。(女、30歳代、阿仁地区)
- 老人の施設がまだ足りない。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 北秋田市に県内、県外の人が足を運ぶような、まちづくり(建築物、施設)があつたらいいと思う。もっと道の駅を広くし、物産を充実させるなど地元の農産物を広めることが大切。地元の人が利用しない買わないのに、他のまちの人が買うとは思わない。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 副市長2名必要ないと思う(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 企業誘致(男、50歳代、鷹巣地区)
- 「市民病院を内陸線のどこかの駅の近くに建てなかったのか？」今となってはどうしようも無いが、まちづくりの失敗であつたと今でもくやしい気持です。全国にアピールする“これ”というのがあればいいと思う。(男、50歳代、合川地区)
- 数年前から、町内に設置されている防災無線のスピーカーが故障しています。災害時等の緊急連絡に支障が生じるのではないのでしょうか？1日も早い復旧を希望いたします。(女、50歳代、森吉地区)
- 町の中心である駅前がさみしい。シャッターが閉じ、ほとんどの店が空いていない。(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 市民病院への交通手段を便利にしてもらいたい。バター餅に続く、全国への特産品の宣伝(女、40歳代、森吉地区)
- もっと中心部を活性化する方向で考えたらどうか？飛行機に乗りたいが、料金が高すぎて利用できない。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 北欧の杜で冬場の楽しみとして雪まつりを行い、市民が見て遊べるようにできないか。(女、60歳代、合川地区)
- 車で川井堂川線を毎日数回利用していますが、道路沿の山林、特に根田から李岱の間(福田近く)の木が倒れているのにそのまま放置されている。通行するたびに道路に滑り落ちてこないか気にかかります。土地の所有者等との関係で改善がむずかしいのでしょうか？消防や警察の巡回で気が付くと思いますが、整備は出来ないのでしょうか？県道なので整備出来ないのでしょうか？(女、50歳代、合川地区)
- 例年になく雪が多く、除雪車が来るたびに、道路両脇に雪が寄せられ、道路がだんだん狭くなっていきます。それでも、1月末までにトラック等により3回程除雪・排雪していただきました。とてもありがたいことです。出来れば、降雪時の除雪(走行等)をもっと丁寧にお願ひできればと思います。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 眼科診察日を増やして欲しい(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 市内の自然や風景そして歴史文化は、住民にとってはもちろん、市外からの集客のためにも宝物である。この宝を活かすことに力を入れて欲しい。予算を傾斜的に配分するなどして、市の売りや特色を市民が共有できるような政策を中心に据えて欲しい。(男、40歳代、森吉地区)
- テントウムシ カメモシの大量発生に困っている。観光地にお客さんを連れて行くのがガッカリする。昔から住んでいる人々はマンネリ化している。住民が地域活動に積極的に取り組むよう市からうながしてほしい。(女、10～20歳代、森吉地区)
- 北秋田市を盛り上げられるような若い人材の育成が重要ではないか。若い人達の活発的な意見を求めたらどうか。(女、40歳代、阿仁地区)
- 若者の仕事場の確保。市内の移動の良い方法の確保。除排雪の状況の向上。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 祭りや花火などのイベントに参加しても全然楽しくない。花火大会は、どこよりも1番早くやっているがつまらない。イベントをやっても、来てよかったと思えるようなものにしないと人は来ないと思う。体育館やスキー場を利用して、料金が高いため、遠くても安いところに行くようにしている。子育てのしやすい環境づくりが必要。子どもを、沢山つくりたいと思うが、上小阿仁村と違い産んでもメリットがない。(女、10～20歳代、合川地区)
- 羽州街道の舗装について自治会からも要望します。道路は、必ず車が走り人も歩きます。未舗装のためクボ地やワダ地ができ、雨が降ると水たまりになるため車の運転者や歩行者は大変です。春過ぎから夏にかけて草が伸びて、交通に大変な不便を致しております。自治会の役員の方々も草薙に苦労している様子を毎年見られます。距離も長くないし排水構も使用していない状況にあり、簡易舗装で結構です。(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 医療等の通院の際に老いて、車で移動するのに困難になってくる人達が年々増えてきていると思いますので、その対策を、お願ひしたいと思います。若者の定住者が少なくなってきているため不安を感じています。(男、70歳代、鷹巣地区)
- 高齢になり年々雪投げが大変です。流雪溝がなく雪処理が困っています。調査と支援があればと考えております。市外に住みたいと思っています。(女、70歳以上、阿仁地区)
- 私自身は自家用車があるので自分で運転をしますが、私の両親などは市民病院に行く為に私が送れない時は路線バスを利用するしかありません。金額も大きく時間もかかり、年々体力的にも大変です。バスの補助など以前よりは支援があるように見えますが、病院行きの無料バス運行は予算的に無理なのでしょうか。(女、40歳代、合川地区)
- 人口減少をくい止める対策。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 会社関係で県外からの来客があつても、観光場所や特産物に関しても数少なく北秋田市をアピールする情報が少ない。市役所の分散も良いが、対応が馴れ合いすぎているのか、テキパキとした対応が出来ていないように感じる。“昔のように役所仕事はいいな”と言われるような時代ではないと思います。(女、50歳代、合川地区)
- 忙しい課とそうでない課が季節によってあるので、課をかけもちしてできるようにしたほうがよいのではと思う。例えば農業災害のとき農林課の人手が足りないの、その時だけ2週間くらい、他の課から経験のある職員が応援する。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 町の中が全く火の消えた様に淋しくなりおかしいと思います。中央病院が無くなってから、人の通りがさびしくなり、銀座通りにも余り人を見かける事も少ないです。病院が遠くへ移転したため不便の上無く、移動にもお金がかかり困ります。医者も何十人も増やすと言っていました、嘘だった様です。元町神社通りの歩道橋が半分傷んでしまい非常

に歩きにくく、老人には辛くて大変です。熊の事に力を入れているようですが、もっと違う方にも気を使うべきではないでしょうか。(女、70歳以上、鷹巣地区)

- 病気がちですが、調子がよい時は外出したくなる日もあります。温泉やイベントなどに行きたい時もあり、近場で自家用車がそばに置いて、気軽に誰でも入ることができ、牛の串焼きステーキなどを美味しく食べ、買い物も出来るお店や人が集る場所があればよい。(女、60歳代、鷹巣地区)
- TSUTAYAを招致してほしい。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 若年層の就職、それには誘致企業。地元に戻って働きたいと思うが働き先がない。若い人達の流出を何とかならないものか。近所を見回しても70才以上の高齢者世帯が増えている(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 仕事がない。小さな町のせい、官や民に知人がない人は、仕事を捜すのが大変です。(40代女性)
- これからますます高齢者世帯が増加すると思います。高齢になっても地域で暮らしていけるような、まちづくりを。(女、50歳代、合川地区)
- 内陸線の存続問題について、阿仁部の人、ほとんど利用していないのに議論だけしているのはおかしいと思う。旧阿仁部の市職員が、多数他地域へ移住していると聞いている。そんな市役所が、存続を唱えるのはとても疑問に感じる。市議員は、地元地域の事ばかり考えず、市全体の事をもっと真剣に考えて欲しい。議員としての資質に疑問符が付くベテランが多い。北秋田市の将来が不安である。北秋田市の中心部である鷹巣に活気を取り戻すような投資をもっとして欲しい。例えば、公式戦が行なえる各種スポーツ施設の建設や各種大会、プロリーグ公式戦やキャンプの誘致。観客、チームの宿泊施設の誘致・建設。観光や地元での消費への誘導。資源が無いなら創ればいいのか。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 多少割高でも地元企業を利用し、市の金(税金)が地元でできるだけ残る(回転する)ような発注をして欲しい。(社員の給料、他がめぐりめぐって税金としてもどることも考慮した割高分の相殺査定をすとか。)空き家をリフォームして市営住宅にするとかの空き家対策が必要では。老人世帯の除雪補助(近所の助け合い。朝の除雪ボランティア)かつての鉱山・林業のような、無から有を売み出す産業を支援する。(ex、植林、けいそう土の活用、いなわらのアルコール燃料化等)(男、50歳代、鷹巣地区)
- 献血に行きたいが、平日は仕事でいけない。休日や昼時に献血車を出せないか。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 中央病院の跡地について、せっかくの高い金額で購入したのだから有効な利用を考えて下さい。市民病院に専用のバスを走らせたなら良いと思う。高齢者が集まれば不便だと話題になります。確かに立地条件是最悪だと思います。職員(看護師)教育もなっていないと思う。今更どうにもならないでは困ります。年寄りにもっとやさしい病院であって欲しい。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- TUTAYAやファストフード店、カラオケ店などがあつたら、若者も集まるし活気があるまちになると思います。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 衛生環境のため、下水道工事を進めてもらいたい。自分の住居地区は、工事の対象外地区となっている。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 合併はしたものの、結局旧町ごとにバラバラで、なおかつ、それぞれの個性が失われて全体が元気を失っているように思えます。中心商店街が廃れる可能性があるということで大型店は拒否されたわけですが、結局のところ街中で用が足らず、大館どころか秋田市や隣県弘前まで出かけなければならないという話を聞きます。中央病院がなくなって、商店街も単独では厳しく、一方進出した郊外店も今やテナントがガラガラです。共倒れだけは避けてほしいものです。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 季節を楽しむ場所ほしい。スポーツする場所、空港の所みみたいな場所ほしい。(男、30歳代、森吉地区)
- TPP反対です。(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 合併後の市町村内の中心部と周辺部との地域格差が生じている。歴史や文化への愛着や地域への連帯感が薄れるといった懸念があるように思う。合併再編により地域住民の主体性、一体感を醸成する新たな人づくり、地域づくりの重要性が増してきている。(男、60歳代、阿仁地区)
- 副市長は2人もいららないと思います。市の活性化を図る為に、市役所の若手職員をもっと増やす方が良いと思います。北秋田市内の仕事が少ない若者がよりつかないと思います。高齢化にともない、医療、福祉の面でも市にはもっとがんばっていただきたい。市民病院について、交通手段の確保、人員の確保について、もっと市が協力できる様な体制にしてほしい。赤字補填のみ市が参加しており、事業については口出しできていないように感じます。旧鷹巣地区には、開業医がありますが、旧森吉、合川、阿仁には開業医はおりません。診療所はありますが、土、日、祭日、夜間に対しては不安があります。介護施設についても、もっと充実したものになる様にバックアップしていただきたい。ただし、どの施設に対してもかたよりのない様をお願いしたい。行政に関する情報が少なく、伝わりにくい。「広報」読めない人がいる。「ホームページ」を見ることができない人がいる。そんな事も考えて、市民が動くのではなく、市が市民の中にはいってくる方向で考えていただきたい。いろいろな面で、新しいものばかり作るのではなく、今ある物を工夫して使っていただきたい。北秋田市民全員がこの北秋田市に住み続けたいと思っています。市は、もっともっと多くの市民の声を聞きに向いてください。待っているだけでは駄目だと思います。実際に足を使って行動して下さい。(女、40歳代、合川地区)
- どの地域を見ても駅前通りがさびれている。なぜか？ 駅を利用して十分な買い物が出来ないという不便さ。高齢者の事故防止のため車の免許を返納した人も多くなっています。活動範囲が狭くなり、大へん淋しい状況です。(女、60歳代、合川地区)
- 商店がなくなる。町に若い人はいない。働く場所が無い。介護職しか仕事がない。この先どなることやら。(男、60歳代、森吉地区)

- くま牧場も大事ですけど、内陸線が心配です。高齢になり車の運転ができなくなったらとても不安です。イベントの開催、グッズ販売、テレビの旅番組などでの放映、いろいろな事が必用だと思いますが、市民の意識が一番だと思います。大雪で除雪費が大変ですが、市民のマナーも悪いと思います。屋根の雪を道路に出して除雪車に片付けてもらう人もいます。(女、50歳代、森吉地区)
- 男性の給料をもっと増やすか、地域の平均給料に合わせて生活しやすいようにしてほしい。工業団地にもっと企業を増やしてほしい。働く場所や遊ぶ場所をもっと増やして欲しい。道路をもっと整備してほしい。他の利便性がある地域の町づくりのいいところをもっと取り入れてほしい。北秋田市の主婦が集まれる場所が欲しい。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 高齢者が入所する施設が少ない。入所したくても入所出来ない状態である。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 秋田市から北秋田市へ引っ越してきました。県北の中心部にありアクセスもよいのもっと人が集まってもいい場所なはずですが、大館市や能代市と比べて寂しい町並みです。北秋田市の「中心」となる鷹巣駅周辺が活気を失っていることが気になります。北秋田市は市町村合併以降、各地域の平均化を図っているように見受けられますがどうでしょうか？それも平等で大切なこととは思いますが、やはり市の「中心」に魅力がありそこに行けばなんでもできるのであれば、市民は外の街へ行く必要がなくなると思うのです。ですから、鷹巣駅周辺にもう一度市民を集める(イベントなどではなく日常的に集める)ような町づくりをしたらいいのではないかと思います。具体的には以下のようなことです。(1)市民病院患者のアクセス方法を充実させる。郊外(市の真ん中付近)へ移転したことで車を使う人にとっては便利になりましたが、車を使えない多くの患者さんにとっては大変な不便になったという声ばかりを聞きます。そうした方たちを顧客としていた内陸線が使われなくなり、病院の帰りに足を運んでいた駅前商店が寂しくなったという部分もあると思います。患者さんたちが鷹巣駅を経由して病院に行けるアクセス方法を充実することはできないでしょうか。鷹巣駅ー市民病院間のバス運行を充実させること。病院行きは直行便とし(沿線上の主要箇所には停車する)、駅行きはイオンタウンやいとく南店や商店街経由として病院帰りに買物等ができるようにする、本数の増加、内陸線やJRとの時間的連携、料金設定などを利用しやすいように設定する。(2)駅前設備①無料駐車場を作る 冬の除雪費用はかかりますが、ハコモノを作る経済的リスクを考えとりあえず青空駐車場で整備してはどうでしょうか。無料駐車場を確保することで、車を使う人も駅前に来やすくなると思います。もし有料とすると消費者の気持ちとして100～300円程度に抑える。場所は中央病院跡地の一部を利用。②魅力ある商店街を作る 鷹巣駅は北鷹高校生が利用し通学のため商店街を歩きます。また子育て世代もたくさんいます。そうした若い人たちが魅力を感じて足を運ぶような店を作る必要があると思います。そのためには、「コミュニティステーションキタキタ」など鷹巣駅前商店街で活動している若い人たちと意見を交わし、ニーズを拾い上げ、それを形にしたい人材を募集し支援する。③地元食材提供の場として商店街を利用する 駅にある「の一そん」のような地元農家の方たちの活躍の場の提供をもっと広げたいと思います。の一そんの商品は新鮮で夕方にはほとんど売り切れてしまいます。東北大震災以降、安心して選べる地元食材は本当に貴重です。そして北秋田市にはそうした農産物や加工品を作っている方々がたくさんいらっしゃいます。こうした地元の安全安心な食材を提供すれば、それを必要とする人たちがたくさん駅前に来ると思います。(女、40歳代、鷹巣地区)
- バター餅が全国スイーツ4位になった。これは一過性です。頼り過ぎず、また力を入れるのも程々にし、見切りをつけるタイミングを誤ってほしくない。内陸線の広報、PRに税金を使わず、未来の宝である子どもの増加(少子化対策)に力点を置くべき。内陸線対策から考えると子ども手当毎月市で1万円でも余裕だと思う。内陸線の乗客UPはあり得ません。路線バスの併用も有り。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 若い人たちが働く場所がほしい。市民病院へ通院していますが、米内沢方面へ帰る時のバス最終の時間を増やしてほしい。年寄りが老後ゆっくり過ごせる町づくりをお願いします。(女、50歳代、森吉地区)
- 少子高齢化と人口減少。車社会なのに駐車も出来なくなり(市内)自然に大型店に買物いくようになっていく。何よりも中央病院が無くなり人の流れがなくなるのは当然のことだと思います。活性化とかいろいろ計画されているようですが、若者を雇用できる会社がないと、どうにもならないのではないかと。大野台の工業団地の利用など企業誘致にもっと、もっと力を注いでほしい。北秋田市には赤字事業が多過ぎると思います。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 産業面に力を入れて欲しい。安定した雇用の場を作って欲しいと思っています。働く場さえあれば、地域も活性化されると思います。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 働ける場を増やしてほしい。若い人が地元で結婚し、子育てをできる環境にしてほしい。まじめに税金を収めている人がムダにならない市政を行ってほしい。観光客からアクセス道路を増やしてほしいとの意見をよく耳にします。(男、60歳代、阿仁地区)
- 四季美館の食堂の利用者が少ないように見えます。せっかくの建物ももったいないような気がします。おいしい食堂には口こみで人が入ると思います。腕のいいシェフいないのかなと思ってしまいます。(女、60歳代、森吉地区)
- 若い人達が地元に残って働ける職場がなく、だんだん老人だけの町になっていく気がします。老後が不安です、今は車も運転できますが、市民病院は不便な所にあるため大変です。(女、50歳代、森吉地区)
- ダム工事は終了したが、川や山の沢を工事がとても多いように感じています。鮎やマスなどの水産資源が影響を受け減少しているのではないかと。貴重な生態系も壊され、絶滅危惧種などの生物もこれでは失われてしまう。手おくれにならないように環境保存重視すべき。(男、50歳代、合川地区)
- 日中歩いている人が居なくさびしいかぎりです。病院ある頃は良かったが、今は市民病院へ行くのが不便。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 北欧の柱に果樹園があればよい。例えば、なし さくらんぼ、もも、ブルーベリー、ブルーンなど作れたらいいですね。(女、50歳代、森吉地区)

- 少子化を改善することは、非常に困難だと思いますが、以前のように親と同居している家庭でないとい子供を多く生めないように思います。そこで嫁さんに援助すると言うことで同居している家庭に援助してはどうでしょうか。(男、60歳代、森吉地区)
- 市や議会の広報誌について 経費削減を求められている中、多色・上質紙の冊誌にする必要性が有るのか、立派だと住民が目を通すとはかぎらない。内容がいかにも市民に行き渡るか、読み安いか、これが充たされて広報誌だと思えます。時々上京し、子どもの家で過しますが、台東区では、新聞型式70%位の大きさと、3、4枚でしょうか、字も大きく、色づかいもやわらかで、テーブルに広げ親子で読み合っ、一つの記事を話題にしている姿を目にします。伝えたい事が読まれる広報誌に！保存している方は何%居るでしょうか、図書館に行けば1号から見られる事です。伝えたい事が行き渡るか？広報をもう少し簡素に、役所言葉の乱立でなく。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 交通の便を良くしてほしいのです。そうすれば高齢者も買物やイベントなどに参加でき、ぼけ防止にもなるのではと思っています。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 雪対策について、早朝の除雪は、本当に有難くお疲れ様ですと伝えたいです。家の周りの除雪についてですが、融雪溝が無く困っています。松ヶ丘など地理的に高い場所から整備することは無理なのでしょうか。今は、隣接する空地に捨てていますが、住宅が立ったらどうしようかと悩んでいます(女、40歳代、合川地区)
- 助成金アップなどもっと空港を利用できるような対策を考えて活生化につとめてほしい。空港のアピール、イベントなどのほか、便数を増やすような対策も必要。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 工業団地等に工場等を誘致し、若者が働ける場所を作って欲しい。北秋田市民病院の各科の診療日を増やして欲しい。内科、眼科、皮膚科の待ち時間が3〜4時間と大変長く病人にとっては大変苦痛。医師の増員は必須だと思う。商工施設(具体的にはユニクロ、TSUTAYA、ゲオ、マクドナルド等)衣料用品店が、北秋田市内には「しまむら」1店舗しかなく、現在、大館や能代まで出向かなければいけない。北秋田市は冬の期間が長く、外出の足が必然的に遠くので、レンタルビデオ店は重要が高いと思う。(女、30歳代、合川地区)
- 商店街の人の通りが少なく、改善して頂きたいです。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 車が無いと生活できない環境ですが、市のイベントの際に駐車場の数や案内など、不十分に感じる事が多い。他の市のイベントでは予め駐車場の看板や案内マップを作って配布しているのを見かける。北秋田市のイベントでは、この点が配慮されていない。地元の人であれば、駐車できる場所等を知っているが、他の市から来た人には分からないと思う。結果として、他市から来客を遠ざけてしまっている。もっと外に向けた対応を考えるべき。地元企業・商店も駐車場をイベント時に貸し出すなど協力したらいいと思う。(女、30歳代、森吉地区)
- 若い人が市外へ流出している。賃金が低く働く場所がないため。高齢者だけが優遇されている。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 市民病院は現在の場所に建てるべきではなかった。市内の4地区全てからアクセスが悪く誰にもメリットがない。せめて内陸線のアクセスが容易である場所に建てるべきであった。若い人のように車を運転できないお年寄りや体の不自由な方の通院の不便さを訴える声を聞くと気の毒でならない。提供される医療サービスの水準が向上したかということこれもダメで、混雑、長い待ち時間は相変わらずだ。医師、看護婦などのスタッフが不足しているのはわかるが、それを解消するという約束で地域の病院を再編して市民病院をつくったのではなかったか。このような状況になることは素人でも予測できたことであり、このような失策を推し進めた当時の市長をはじめ市議会はその責任を免れない。現市長も前任者のやったことだからといって責任がないわけではない。本当に市民のためになる病院にするための施策を進めてほしい。中央病院跡地の活用について、文化交流施設的なものが検討されているらしいが、安易にハコ物をつくれればよいといった場当たりの発想にしか思えない。中央公民館が老朽化しているからその更新も必要だろうが、今の構想ではにぎわいを創出するという目的をはたすことはむずかしいと思う。銀座通り商店街を見れば軒並みシャッターを下ろしているしそれらの対策も含めて考えなければならないと思う。ハコ物建てて一部の土建業者だけが儲かり、建物には肝心の魂が入らないというパターンはもううんざりだ。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 大きな本屋があると良い。TUTAYAなどがあると、若ものにも活気がつくと思う。各世代向けのしっかりした商業施設があると良い。10代には、ミスタードーナツやマクドナルドなど。20代には、さまざまなジャンルのファッションを集めたデパート的なところ。30代には、オシャレなカフェや飲食店の充実し、子どもと一緒に食事ができる所。40代には、室内トレーニング施設。ウォーキングコースなどが完備されている。冬でも運動ができる大きな施設。(女、10〜20歳代、合川地区)
- 市は、本当に内陸線を存続させたいという気持ちがあるのでしょうか。クウインス森吉は観光拠点のひとつですが、駐車場は雪捨て場にされ、駐車場の半分は常に雪山状態。指定避難所ですが、狭い道路を一行に並んで避難すればいいのですか。全年代にとって何ひとつ住みやすい点がありません。(女、50歳代、森吉地区)
- 雪の多い時、一番必要なのは雪捨て場と流雪溝だと思いました。年寄りは困り、同居する人は働きに出る為雪捨てをしないのが現状です。(女、60歳代、鷹巣地区)
- 商店街がさびしい。イベントなどする際、商店街付近を利用してはどうか。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 旧森吉町は、旧鷹巣町より、合併してから広報などいろんな面で控え目に書かれている。もっと旧森吉町の良い所(町)を取り上げて欲しいと思っています。スポーツセンターも利用して、人を集めイベントなど増やし、明るい市にして下さい。(女、40歳代、森吉地区)
- 子育てや医療に力が入れられており、大変助かっております。(男、30歳代、合川地区)
- 入園前の子供がいますが、昔より幼稚園が少なくなり、選択して合った園に入れる事が出来なくなっている事に不安を感じます。人数が少ないや予算の問題があるでしょうが最低2つだけでも開園できないでしょうか(女、30歳代、鷹巣地区)



- 商店街に買い物や休憩、お茶等に行きたくても、駐車スペースがなくなかなか行けないのが残念。道の駅が街から離れたところにある為、トイレ休憩等が不便。もっと街の中心部に広く休憩スペースを設けてほしい。イオンタウンやイトクショッピングモール等、スーパーやその他の店が集まって買い物しやすくなってきたが、若者がもっと楽しめるような施設や店が出来たら市外に出ることなくもっと活気が出てくると思う。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 働く機会を増やすなど雇用を確保すれば市内に来る人が増え、市が活気づくのではないかと思います。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 鷹巣駅前の開発や整備(男、40歳代、鷹巣地区)
- 人口の減少に対して大変懸念を感じる。人口を多くする施策には限りがあると思われるので、少なくなる状況に備えた対策を今から行うべきと感じます。具体的には、行政等のスリム化であり見直しに対しての発表や発言を行い市民にも準備させる事だと感じます。(男、50歳代、森吉地区)
- 鷹巣駅から病院が遠すぎる。中央公園を整備して、もっと観光資源にすると良い。阿仁合駅からスキー場までの乗り合いタクシーの料金が高すぎる。保育料の助成はありがたいが、毎月3万円の保育料の支払いが負担で、子どもをもう1人生むのは難しい。窓口センターの職員はとても暇そうに見えます。私の勤務先でブラブラテレビを見ていることもあります。税金のムダだと思う。仕事のある本所などに人を集中させてはどうか。議員が多すぎると思う、減らせばよい。東京都のように民間の会計監査を入れ、ムダの削減をしてほしい。(女、10～20歳代、鷹巣地区)



## (2) 地域のまちづくり、子育て、防災、農業、観光面で貢献したいことや希望・提案

北秋田市民として地域のまちづくり、子育て、防災、農業、観光面で、「こういったことに貢献したい！行いたい！」というご希望やご提案がありましたらお書きください。

市民の方々から寄せられたご意見・ご要望をできるだけ原文のまま掲載しています。

ただし、プライバシーに関わるものや分かりにくい表現等については、要旨のみを掲載している場合があります。

- 子育てについては、若者の出会いの場や遊べる場所を提供し、結婚するカップルを増やすことが先決です。防災意識は、幸い地理的に恵まれすぎているので意識は希薄になっています。冬期間は、雪が高く積まれ歩行者が見えない、アーケードの落雪など危険がいっぱいです。観光面では、既存の各地域の行事などを調査検討し、予算配分など費用対効果も含め事業仕分けではないが、じっくりと精査するべきです。近隣各市にはメインとなる行事がありますが、北秋田市の目玉となる行事の創造を多くの市民が望んでいるような気がします。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 地域のイベント・行事に参加したいけど1人では参加しにくいと迷う人もいると思うので、学校や企業にも呼びかけると仲間と参加する人もいると思うし、相乗効果も期待できると思う。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 貢献したい！行いたい！と市民に求めるより、もっと市が努力すべきではないですか？(女、30歳代、鷹巣地区)
- 集落が元気になるような地域づくりを行いたい。(男、60歳代、阿仁地区)
- 町ぐるみで異世代間の交流を増やしてほしい。子どもやお年寄りのためにもなると思う。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 地域のまちづくりに貢献したいと思っておりますが、声がかからない。(男、60歳代、合川地区)
- 森吉山の観光 森吉山の林道、整備、清掃活動(男、50歳代、鷹巣地区)
- 農業を活性化するには、若い人が働ける会社組織にして、生産から加工まで人材をたくさん働く場所作りが出来たらいいです。(女、40歳代、阿仁地区)
- 内陸線存続に協力したい。仕事には時間があわないので使えませんが、新幹線に乗る時は角館まで行くなど。沿線の子どもの通学や車を運転できないお年寄りには欠くことのできない足です。内陸線の駅でなければ買えないものや、沿線の美しい自然をもっともっとRRしていかなければならないと思います。私たち市民も、もっと自分たちのこととして考えなければならないと思います。北秋田市を南北に貫く内陸線がなくなったらどうなるのだろうかと考えます。(女、50歳代、合川地区)
- 街に統一性がない。商店街も入りにくい外見もバラバラ。駐車場も少なく仮にあっても分からない。特色作りが必要。スーパーとは異なる商品と売り方大切。売り子のセンスも接客も悪い(女、50歳代、鷹巣地区)
- 農業への新規就農支援などを利用して畜産物を作り続けていきたい。(女、10～20歳代、森吉地区)
- 少子高齢化についてです。老人ばかりです。子どもが増え、老人にも安心なまちにしたいです。「昔はよかったよね」と言われてばかり。生活の便利さや目先のだけでは無く孫の代のことまで考え、安心なまちにしていきたいです。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 鷹巣地区に住んでいますが、他町村の方から鷹巣の良い所とか、美味しい食べ物屋さんを聞かれても、即答出来ない。情報が無いのでは。小学生の子供がいますが、毎年親子レク他を計画する時使える公共施設が良くわからないので、知る方法があれば良い。来年あたりから部活動がスポ少化すると聞きますが、競技によっては他町に行く事になると思うので、市のバスを使って子供を送ってくれたら助かります。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 十和田噴火から1100年を迎える。小ヶ田埋没家屋(菅江真澄スケッチ)胡桃館遺跡、そして八郎太郎伝説。この地で「八郎太郎伝説と十和田噴火1100年」のシンポジウムなどの開催はどうだろうか。ものもあるし、伝説もある。日本中の関心のある人達が集まってワイワイガヤガヤやる機会があってもよいのではないか。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 森吉の太平湖は、足腰の悪い人には難所でいける人が限られます。舟着場までの高低差を改良できませんか。とてもきれいな紅葉がたくさんの人に見られたらいいのと思います。また行きたいと思うのですが、あの坂を戻ることが苦になります。(女、40歳代、森吉地区)
- 秋田は雪国。近県から参加を集めて、雪上サッカー大会や薬師山利用し雪上トライアスロン(ランニング、ソリミニスキー)などを開催。中央公園サイドに人が集まるレジャーランドを設置や道の駅の沼を埋め、産直売や市営のファミレス作りなど集客を中心に考える。人が集まれば少しずつ回りに色々な建物ができて住みたいと思う人が多くなる。人が多くなれば防災や地域にも活力が生まれる。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 合川ふるさと祭り、たなばた火まつりはいつも同じで飽きた。もう少し変化がほしい。(女、40歳代、合川地区)
- 市内で開催されているイベントに行きたいと思っています。(女、50歳代、合川地区)
- 若い人達の出会いの場を作ること。子供の遊び場、中央公園の整備。地域での定期的な防災訓練の実施。北秋田市の特産品を作ること。市民、企業を交えて特産品作り。観光面では内陸線で、田んぼアートを実行しているが田舎館村を越える規模で、市を上げて取り組む。中央公園に他県や外国から観光客が来るように長期計画を立て実行する。(男、60歳代、鷹巣地区)

- 東日本大震災の被害にあった人達を市に招いて、観光市をやるのはどうか。農業は、TPPは絶対やめてほしい。農産品を加工して輸出する。アンテナショップ、秋田市のエリアなかいち、デパートで売るのはどうか。防災は、火事以外は、ダムが出来たのであまり心配していない。バター餅は、流行する前家で食べたことがなかった。(女、30歳代、森吉地区)
- 広報やホームページも良いですが、見るができない方や忘れている方もいると思う。通りとかに何日か前に掲示があっても良いかと思います。(女、50歳代、阿仁地区)
- 今度からホームページを見るようにしたいと思います。何年か前から少しずつでも若い方たちが取り組みを始めていると思う。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 駅は、北秋田市の玄関なので一目で見て感じるインパクトがほしい。(女、60歳代、鷹巣地区)
- 花火大会をもっと大きなイベントにしてほしい。イベントなら夏がベスト。秋田県で大曲に次ぐ大きな大会にしてほしい。(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 祭の夜店が極端に少なくなった。子供達の楽しみが半減しています。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 兼業農家なので、もう少し農業が良くなれば良いと思います。(男、50歳代、合川地区)
- 北秋田市の切手が欲しい。(女、30歳代、森吉地区)
- 民放で、放送された「もりよし牛と」「バター餅」をどのように宣伝するのかに興味がある。自分も出掛ける時は、お手産として配りたい。保育士資格をもっているので「子育て事業」に参加し協力したい。(女、40歳代、森吉地区)
- 鷹巣小学校のグラウンドにいつも水たまりがあり、子供達が遊んでいる姿を全々見ません。今の子供たちは、休み時間に外に出て遊ぶことがなくなったのでしょうか。近所に住んでおりますが、私はグラウンドが悪いせいと思っております。もう少し水はけの良いグラウンドにしてほしいものです。(女、50歳代、鷹巣地区)
- 空港付近に道の駅、観光案内の施設があったら多少にぎやかになるといいです。(女、50歳代、合川地区)
- 事業を営んでおりますが、今後も雇用の創出と納税という形で北秋田市に貢献していきたいと考えます。市の運営がずさんであるなら私どもは北秋田市からの移転を検討します。結果を残すことを切に期待しております。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 何事ももう少し輪の中に入りたいが、行動出来る雰囲気は無く、参加したくても出来ない。昔からの名士などがどっしり居座っている行幸には参加しにくい。若者が先導に立ち、先人の方々はサポートに回って貢献してもらえば子育てもしながら若者は頑張ると思うが、プライドの高貴な方が口出しすれば何も前へは進めないだろう。市長からの意識調査なので市長、副市長、議員への問題だと思うので書きました。初心時の自分のかかげた言葉がどなたも見えない。議会は、挙手で物事が決まりものすごい不満が有ります。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 森吉山の良さをアピールして登山客の誘致や市外の人にもきてもらいたい。根子部落やマタギ文化を積極的に宣伝する。内陸線から見た田んぼアートを楽しんだ。見物のための徐行運転は好評。内陸線経由での新幹線乗りつぎの切符の価格をJRと同じ位に下げるのが理想(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 森吉山周辺には、多くの滝があり、これらをツアーにして2泊位で首都圏にPRしてほしい。三階の滝、桃洞の滝、安ノ滝など、すばらしい滝がいっぱいあると思います。あきた北空港を利用し、温泉とセットにして田舎料理でもてなす。(男、50歳代、森吉地区)
- 観光面の紹介や地域紹介のパンフレットなど積極的に対外的な活動を行なうべき。(男、30歳代、合川地区)
- ゼロダテなどの団体をもっと活用して欲しい。市内初の本格的な映画祭やアートフェスティバルなど他でやらないような事を大々的にもっとどんどん発信したら良いと思う。(男、40歳代、鷹巣地区)
- 観光については、似たような景色や商品が多く、他の自治体に優位がある分野なので、これに力を入れる必要があるか疑問。高齢化対策などに予算を振り分ける選択肢もあると思う。(男、10～20歳代、合川地区)
- 正職員と臨時職員との格差がすごい。(男、40歳代、合川地区)
- 子供に対する医療・教育・手当の充実。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 北秋田市は、農業が主産業で観光が主にはならない。せいぜい森吉山周辺しかないでしょう。農業も稲作が主なので、専門家の意見もいれ、北秋田市ブランドができればいい。あまり観光とか、無理なことに手を出さず、あるものを磨くべきではないですか。(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 県外から引っ越してきたので知り合いがいなく、子育てでも地元の方の輪に入るのはむずかしい。同じような環境の方と交流できる場を作れば良いなと思っています。そういう人の為にも市の方で場を作るか、情報が欲しい。1人ではどう動けばいいかわからないので。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 非常勤職員にもボーナスが欲しい。(女、40歳代、合川地区)
- 保育について母子家庭に対して差別しているように感じる。差別を解消して欲しい。(女、30歳代、阿仁地区)
- ムダ金を使わないでほしい。経費を使い無駄なパンフレットや報告書を作らないでほしい。元気ワールドなど税金のムダ使いの責任は、誰にあるのですか。ムダをなくし、子育てや町作りに生き金をまわしてほしい。このアンケートの目的は何か、費用対効果を考えてください。(女、40歳代、鷹巣地区)
- もっと一般の方にも賛加を呼びかけたほうが良いと思う。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 様々な行事や活動に貢献したいと思うが、今は仕事と子供行事で手いっぱいです。子育てが落ちついたら是非行いたいと思います。福祉系の仕事は、時間が不規則なので核家族の方でその様な仕事をしている方のフォローが出来たら子育てしやすいかと思います。(女、30歳代、森吉地区)

- 各地を旅行していますが、鷹巣の道の駅が貧弱で活気がなく残念に思います。“太鼓の館”“山の芋”等々の特産物があるが寂しいかぎりです。今の建物を建替して人のあつまるたのしい道の駅にしてはどうか。空港の道の駅も同じトイレだけでは人は集まらない。高速道も開通することでもあるのでグランドゴルフやノルデックスキー大会等々定期的に開催するなどを考えたかどうか。助成も必要と思います。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 内陸線存続を含め、観光のあり方について農業体験等を含めて考えたい。(男、50歳代、合川地区)
- 自然を大切に！(男、50歳代、合川地区)
- 「色んな分野で協力してほしい」「参加したい」気持は同じだと思います、どうしたら多くの市民の賛同をえられるか、市は、やり方を考えることが大切だと思います。(男、60歳代、鷹巣地区)
- 地域のまちづくりーいさいきサロンへの参加を呼びかける。子育ては、ボーイスカウトの復活など広域で活動できればいいと思う。防災は、訓練への参加呼びかけ。農業は、自分の家で作った野菜で食べ切れなかった分を持ちよる「野菜市」があればいい。観光は、大自然に癒されていますので、都会の皆さんには別荘地・民宿・などのPRで滞在型の観光というか、自然・季節の移り変わりのすばらしさを味わってほしいと思う。(女、50歳代、阿仁地区)
- 北欧の杜を活用し、若者も楽しめるようなイベントを計画して欲しいです。(女、10～20歳代、合川地区)
- 何かとお世話になっております ありがとうございます。(男、70歳以上、阿仁地区)
- 鷹巣地区もさびれてきた感はあるが、その他の地区は余計にさびれた感じる。(女、30歳代、森吉地区)
- 市内で開催されるイベントは多数あるようですが、主催者や参加者の雰囲気活気を感じない。しぶしぶ参加しているが、市民が参加できる盛大なイベントの開催を期待します。(男、50歳代、森吉地区)
- 外国人用のアンケートとは思えない。英語などでアンケートとすべきであると思う。(女、30歳代、鷹巣地区)
- イベントで北秋田市を盛り上げるにも、インパクトに欠けるものばかりです。逆に貢献したい！と思えるものが無いと言った方が早いと思います。高齢者の考えばかりを気にするのではなく、柔軟な考えで若い人達にも目を向けてイベントの企画や、LIVE・コンサートの招致を検討・企画させてみるのもいいかと思います。土地利用の仕方がとても下手だと思います。建ててしまってからでは遅いので、もう少し慎重に検討したほうが良いのではないのでしょうか。(女、30歳代、合川地区)
- バター餅だけでなく、北秋田市の特産品をもっと全面に出してほしい(男、10～20歳代、阿仁地区)
- 退職したら一人暮らしのお年寄りを対象にして、買い物・病院の送迎ボランティアをしたいと考えています。その際、車での移動が大部分を占めるとします。車の補償を市の方でもっていただける様な制度はないのでしょうか？(女、50歳代、阿仁地区)
- 平成24年3月自分史わが家の今昔黎明(れいめい)を発行いたしました在今后とも「ふるさとの記録」として執筆したいと思っております。(男、70歳以上、合川地区)
- 北秋田市は他の地域には見ることの出来ない独自の自然・歴史・文化・慣習などがたくさんあるが、それらは点になっていて線あるいは面としてつながっていないと思う。これらが線や面になることで観光に生きてくると思う。とても難しい問題ではあるが、是非とも線や面としてつなげて観光面での活性化を期待したいと思う。(男、40歳代、鷹巣地区)
- これから結婚する予定ですが、子供は3人欲しいので生まれてきた子供には正しい秋田弁を覚えてもらいたい。(女、30歳代、合川地区)
- 鷹巣のイベント広場でよさこいをやってほしい(男、10～20歳代、鷹巣地区)
- 外食するにもレストランが少ない。何をするにも大館まで行く必要がある。もっと近場に用事がすませる店が増えて欲しい。24時間営業の店は便利ですが、子供にはあぶない。(女、30歳代、鷹巣地区)
- 元町に7日、17日、27日と市日が立ちますが、市日を他の町内にもって行くウサがあります。本当ですか？元町に市日が無くなると困ります。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 農業でがんばれる市になってほしい。(女、60歳代、森吉地区)
- 市民の一人として貢献できることには、微力ながら常に努力したいと考えていますし、実践しているつもりです。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 冬の避難場所が雪に埋もれている。何かあったらどこに行けばいいのか分からない。(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 北秋田市民として、我が街のために少しでもお手伝い出来たらと思いますが、なかなか実行出来ずにおります。今の自分に何が出来るのか、大きな目標名目を掲げることも必要かもしれませんが、まずは身近な所から、小さな事から、清掃活動等自分に出来ることから始めたいと考えております。国政の迷走と危うさが募る毎日ですが、市政においては、住民が「生き生きと暮らせるまちづくり」を切に願うしだいです。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 他県に別べてイベント及び観光的な宣伝やPRが遅れていると思いますのでもっと力を入れてもらいたい。(男、70歳以上、鷹巣地区)
- 子育ては、子供が少ないので安心して育てることができる環境をつくり、2人から3人目、1人目から2人目へ兄弟を増やす政策が必要。農業は、大きな都市で北秋田市物産展を定期的に行ってほしい。JA、法人、個人、市が一体となって。リーダーシップは市役所が。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 市民病院の庭園他の草取りに行ける時はいつでも何時でも、ボランティアでみんなの病院をきれいにしよう。(女、60歳代、鷹巣地区)
- 高校生を取り込んだイベントは、とても良い企画だと思いつつも参加させてもらっています。子育てボランティアなどにも参加していますので、これからも、こういったことに貢献していきたいです。(女、60歳代、鷹巣地区)
- 市職員になって貢献したい。臨時的職員でもいい。(男、40歳代、鷹巣地区)

- 都会の人が食べても本当においしいと思えるもの(自分で食べてもおいしいと思えるもの)の情報発信。食品の場合、品質管理の徹底。北欧の杜にホテルを増やす。北欧の杜のバーベキュー広場の排水が近くの池に流れ込んで、池の水が腐っている。(男、50歳代、鷹巣地区)
- 子供を出産して少子化に貢献したいです。花火やもちこまつりなどイベントがあれば行きたいと思います。北秋田市防災情報メールも登録します。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 四季折々の素晴らしい自然などすぐ目の前にあるものを他へ売り込み、人口の少ない町に多くの人口流入を図りたい。自然とマタギ文化、マタギ食を核として進めることにより活性化を図りたい。(男、60歳代、阿仁地区)
- 観光面は、沿線を整備してほしい。花や地区の特産を前面に。防災は、標示板を設置して誰にでも解るように。(女、60歳代、合川地区)
- 全国でバター餅が大変人気ですが、おみやげ用に1,000円くらいの箱入りがあればと思います。(女、50歳代、森吉地区)
- 仕事が少なく給料が安いこの土地で、同じ主婦の人達がどうやって生活しさらに貯金までできているのか気軽に意見交換したい。そんな場所が欲しい。(女、10～20歳代、鷹巣地区)
- 人口減少と観光資源のとぼしさ、子育てに対しても何の施策もない中で、このような質問より北秋田市に何が必要かを問うアンケートの実施を望む。接客マナーが悪すぎる。地元の人が観光地に行つて思うのだから大金はたいてわざわざ来た県外の人はおさらだろ。観光地で勤務する地元住民の意識レベルが低い。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 夢も希望もなく孫達が市内で働ける場所がほしい。(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 病院跡地に建てられる施設については、市の中心になる施設だからもっと市民にオープンにし参加型でつくりあげてほしい。建物のデザインなど全て業者が決めてしまうのでは愛着がわかない。(男、50歳代、合川地区)
- 高齢者ですが、たまには防災訓練を行つてほしいと思います(女、70歳以上、鷹巣地区)
- 公園など外で遊べる場所が少ない。北欧の杜まで行かないと子供が楽しめる場所がない。雨の日や冬季も子供が遊具などで遊べる屋内の施設があればよいと思う。(女、40歳代、鷹巣地区)
- 働く世代の交流が少ない。高齢者福祉に力を入れるのは当然ですが、これから地域を支えていく世代をないがしろにせず、自由に意見交換できる場が必要。引退世代が未だ幅をきかせている。また、市に限らず、近隣の市との交流も考えたほうが北秋田市内だけでは限界を感じる。外からバイト感覚で数年間などと期限付きでとりあえず来た人に給料を払うようでは、地域に根付いてがんばろうとしている人から不満が出る。定住して、地域に根付こうとしている人に支援すべき。特別、派手なこととはしてなくても地元で頑張る人にもっと支援する制度を考えてほしい。お互い同じ文化圏に住む者同士、高め合えるのではと思う。合併してからというもの、地区ごとの住民の意識コミュニティなどに変化はないが、地区ごとのアイデンティティ・特色が、ぼやけてきている薄れてきているように思う。個々の良さを集約してアピールできていない。北秋田市内だけでは限界を感じる。定住し地域に根付こうとしている人に支援すべき。特別、派手なこととはしてなくても地元で頑張る人にもっと支援する制度を考えてほしい。(女、30歳代、森吉地区)
- 町内にも町外にも魅力あるまちづくりが必要ですが、自分のことでせいっぱいです。(男、30歳代、鷹巣地区)
- 子どもたちが大きくなって市外、県外に出ず市内でも暮らしたいと思える環境作り。高校生自らが作り上げる(こんな施設やこんなお店、こんな環境)を学ばせて、実際に実現化していくシステム。自分たちの市は自分たちで作り上げていくと言う意識づけになるとともに雇用が増加。農業はもう少し効率的にして、法人的な会社のようにし、個人ではなく農業でもしっかりした知識と研究に裏づけされた安定した職業としての形成。(女、10～20歳代、合川地区)
- 北秋田市には夢も希望も何もありません。(女、50歳代、森吉地区)
- 畑で物を作りたいのですが土地がありません。少量でいいのですが貸してくれる所を紹介もしくは、貸出してくれる物が有れば良いのですが。環境対策の一環として市で分譲貸付出来る土地(空いている農地等)を年内契約等で貸すことが出来るようにする。首都圏より空港を利用し農業に関する事柄で引込める施策など。(男、50歳代、森吉地区)
- 実家で農業をしているが、父が高齢となりいつ終わってもおかしくない状況です。ボランティアなどが欲しいところはたくさんあると思う。東京などから友人が来るとき、鷹巣では観光となる場所がない。大太鼓はつまらない。レジャー施設など観光となる場所があればいいと思うし、協力できる場所があればいい。テレビ番組「カンブリア宮殿」で「役人は役に立つ人」と言っていた。市が主導して北秋田市の観光を盛り上げてほしい。(女、10～20歳代、鷹巣地区)

## Ⅲ. 市民意識調査 調査票

### 北秋田市民意識調査へのご協力をお願い

日ごろから市政に対しましてご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

この調査は、市の総合計画で掲げた【「自然」「ひと」が調和し活気とぬくもりのある交流都市】の実現に向けて取り組んでいる38の施策のうち、この度の調査では12の施策の現状について、市民の皆さまが、日常生活で感じておられる意識や行動について伺いするものであります。

この調査結果については、まちづくりの基礎資料とするほか、市役所の取組みがどのくらい進んでいるかを評価する「行政評価」の一部に位置づけ、今後の施策を展開していく際に活用させていただきます。

調査の対象者は、市内にお住まいの18歳以上の方々から、年齢別、地区別に無作為に1,500名を選ばせていただきました。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきご協力いただきますようお願いいたします。

平成25年2月

北秋田市長 津谷 永光

#### <ご記入に際しての注意事項など>

##### 1 ご記入に際してのお願い

○調査は無記名で行い、回答結果は統計的に処理しますので、ご協力いただいたみなさんにご迷惑をかけることは一切ありません。思ったままをお答えください。

##### 2 ご記入上の注意事項

○宛名のご本人がお答えください。ただし、事情により、ご本人の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにご記入いただいても構いません。

○お答えは、この調査票に直接ご記入ください。

##### 3 返送期限

○ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、2月22日（金）までに郵便ポストへ投函してください。なお、調査票や返信用封筒にお名前・ご住所などの記入は必要ありません。

<本調査に関する問い合わせ先>

北秋田市役所 総務部 総合政策課 政策班

電話 0186-62-6606 FAX 0186-63-2586

e-mail seisaku@city.kitaakita.akita.jp

## 1 あなたご自身のことについてお伺いします。

F 1 あなたの性別をお知らせください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

F 2 あなたの満年齢をお知らせください。

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1. 10～20 歳代 | 4. 50 歳代  |
| 2. 30 歳代    | 5. 60 歳代  |
| 3. 40 歳代    | 6. 70 歳以上 |

F 3 あなたがお住まいになっている地区はどこですか。

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 鷹巣地区 | 3. 森吉地区 |
| 2. 合川地区 | 4. 阿仁地区 |

F 4 あなたの家族構成をお知らせください。

- |          |                      |
|----------|----------------------|
| 1. 一人暮らし | 2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む） |
|----------|----------------------|

F 4 - 2 F 4で「2」とお答えの方にお伺いします。

あなたは、自分も含めて何人で暮らしていますか。また、一緒に暮らしている方はどなたですか。

（                    ）人

- |          |            |
|----------|------------|
| 1. 祖父・祖母 | 5. 子ども     |
| 2. 父・母   | 6. 子どもの配偶者 |
| 3. 兄弟・姉妹 | 7. 孫       |
| 4. 配偶者   | 8. その他（    |

F 5 あなたのご職業（主たる収入源）はどれですか。

- |                     |         |
|---------------------|---------|
| 1. 自営業・事業主          | 5. 学生   |
| 2. 会社員、公務員、教員などの勤め人 | 6. 無職   |
| 3. パート・アルバイト        | 7. その他（ |
| 4. 専業主婦・専業主夫        |         |

F 6 あなたの通勤地もしくは通学地はどこですか。

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1. 北秋田市内 | 4. 通勤、通学していない |
| 2. 大館市内  | 5. その他（       |
| 3. 能代市内  |               |

## 1 お住まいの地域についてお伺いします。

問1 お住まいの地域は、住みやすいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい
4. 住みにくい

問2 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 今の場所に住み続けたい
2. 市内の別の場所に住みたい
3. 市外に住みたい

問2-2 問2で「2」若しくは「3」とお答えの方にお伺いします。

その理由について、次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

1. 交通の利便性が悪いから
2. 自然災害への備え（防災）が不十分だから
3. 騒音などの生活環境に満足できないから
4. 医療・福祉環境に満足できないから
5. 保育・子育て・教育環境に満足できないから
6. 近所付き合いなどがわずらわしいから
7. 治安・防犯が心配だから
8. 買い物などが不便だから
9. 娯楽を楽しめる環境でないから
10. 商売や事業を行いやすい環境でないから
11. 仕事、学校、家族の都合でやむをえず
12. その他（ ）

## 2 近隣の地域（自治会・町内会）についてお伺いします。

問3 あなたの地域の人たちは、一体感があると思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 一体感があると思う
2. 一体感があると思わない
3. どちらともいえない

問4 あなたは、ご近所の方と、どのようにお付き合いをしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 良くお付き合いしている
2. たまにお付き合いしている
3. ほとんどお付き合いしていない

問5 あなたは、この1年間で、地域の活動に参加したことはありますか。次の中から、参加したことがある番号全てに○を付けてください。

- |                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 自治会（町内会）の運営   | 6. 交通安全活動・防犯活動                  |
| 2. 共同清掃活動        | 7. 福祉ボランティア活動                   |
| 3. 納涼会や運動会などの手伝い | 8. 除雪ボランティア活動                   |
| 4. 地区の祭典         | 9. 参加したことはない                    |
| 5. 子ども会やPTAの活動   | 10. その他（                      ） |

問6 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いませんか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 積極的に参加したい
2. 必要なものは参加したい
3. 参加したいとは思いますがむずかしい
4. 参加したくない

問6-2 問6で「3」若しくは「4」とお答えの方にお伺いします。

地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いますか。  
次の中からあてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

1. 仕事が忙しく時間がない
2. 家事・育児・介護などで時間がない
3. 人間関係がわずらわしい
4. 一緒に参加する仲間がいない
5. 参加するメリットや必然性を感じない
6. どんな活動があるか分からない
7. 余暇の時間を割いて参加したくない
8. 興味・関心がない
9. その他（                      ）



### 3 下水道の使用状況についてお伺いします。

問7 あなたのご自宅では、下水道を使用していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 下水道を使用している
2. 下水道が使える区域であるが、下水道を使用していない
3. 下水道が使える区域ではない
4. 下水道が使える区域であるか分からない

問7-2 問7で「2」とお答えの方にお伺いします。

どのような理由で下水道に接続していないのですか。次の中から、あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

1. 接続するための工事費用が高い
2. 下水道料金が低い
3. 建物を移転、改築する予定
4. 合併処理浄化槽を使用
5. 使用するメリットが感じられない
6. 高齢者世帯で後継者がいない
7. その他 ( )

### 4 交通手段についてお伺いします。

問8 あなたが普段最もよく利用する交通手段は何ですか。次の中から、あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1. 徒歩              | 5. バス   |
| 2. バイク             | 6. 自転車  |
| 3. 自家用車(自分で運転)     | 7. タクシー |
| 4. 自家用車(家族に乗せてもらう) | 8. 鉄道   |

問9 あなたは、路線バスを日々のどの程度利用していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. ほぼ毎日利用している（週3回以上）
2. 週1、2回程度利用している
3. 月に数回程度利用している
4. 年に数回程度利用している
5. まったく利用しない
6. その他（ ）

## 5 子育てについてお伺いします。

問10 あなたが理想とする家庭についてお伺いします。  
理想とする子どもの数は、何人ですか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人以上
5. 子どもは欲しくない

問11 あなたには、実際に子どもが何人いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人以上
5. 子どもはいない

問12 小・中学生のお子さんがある方で、「理想の子どもの数（問10）」と比較して「実際の子どもの数（問11）」が少ない方にお伺いします。

その理由について、あなたはどのようにお考えですか。あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

1. 今後、子どもを産み育てる予定
2. 年齢的な理由
3. 仕事と育児の両立が難しい
4. 経済的な理由
5. 育児への心理的、肉体的負担
6. 子育て支援サービスが不十分
7. 住宅が狭いなど居住環境の理由
8. 自分または配偶者の健康上の理由
9. 欲しいけれども子どもができない
10. その他（ ）

## 6 運動と健康づくりについてお伺いします。

問13 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。また、主にどこで運動やスポーツをしているか教えてください。

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1. ほぼ毎日  | 5. 年に数回        |
| 2. 週に数回  | 6. ほとんど運動していない |
| 3. 月に数回  | 7. わからない       |
| 4. 季節に数回 |                |

【主に運動などをする場所】※体育館、プール、公園など

( )

問14 あなたは、運動やスポーツをする一番大きな理由は何ですか。次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 健康維持や体力づくり | 5. 精神面の向上    |
| 2. 楽しみ、娯楽     | 6. 子供のため     |
| 3. ストレス解消     | 7. 友人・地域での交流 |
| 4. 競技力の向上     | 8. その他 ( )   |

問15 あなたは、過去1年間にどのような運動やスポーツをしましたか。次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 1. ウォーキング・散歩 | 10. スキー、スノーボード   |
| 2. ランニング     | 11. 柔道・剣道        |
| 3. 野球・ソフトボール | 12. 室内運動器具を使った運動 |
| 4. 水泳        | 13. 体操           |
| 5. テニス       | 14. ゴルフ          |
| 6. バレーボール    | 15. ゲートボール       |
| 7. バasketボール | 16. グランドゴルフ      |
| 8. サッカー      | 17. ユニカール        |
| 9. 卓球        | 18. その他 ( )      |

## 7 火災予防や防災への備えについてお伺いします。

問16 あなたは、火事や防災に備えて準備をしていますか。次の中からあてはまる番号全てに○を付けてください。

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. 消火器       | 6. 避難経路や避難場所の確認 |
| 2. 住宅用火災警報器  | 7. 身内との連絡方法の確認  |
| 3. 水や食糧の備蓄   | 8. 防災訓練などへの参加   |
| 4. 非常持ち出し用品  | 9. 特に準備はしていない   |
| 5. 家具などの転倒防止 | 10. その他( )      |

問17 市では、米代川、阿仁川が大雨で浸水が予想される区域や避難場所等を示した「洪水・土砂災害ハザードマップ」を作成しましたが、あなたは、ご存じでしたか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 日頃の備えとして役立っている | 3. 見たことはあるが、使っていない |
| 2. 知っているが、見たことはない | 4. 知らなかった          |

問18 市では、地震情報、気象警報などの防災情報を携帯電話などへ配信していますが、あなたは、ご存じでしたか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 利用している           | 4. 利用したいとは思わない        |
| 2. 知っているが、利用していない   | 5. 携帯電話を持っていない、利用できない |
| 3. 知らなかったが、利用したいと思う |                       |

### 【ご紹介】北秋田市防災情報メール ぜひ登録ください！

#### ■配信条件

携帯電話やパソコンなどをお持ちの方で、「北秋田市防災情報メール」にメールアドレスを登録された方に配信します。このサービスへのご登録は無料ですが、通信費用はご登録者の負担となります。

#### ■配信情報

北秋田市が配信する避難情報、国民保護情報、気象情報、地震情報や津波情報など登録者が配信を希望する災害情報

#### ■登録方法(携帯電話の場合)

QRコードを読み取り、「北秋田市防災情報配信システムのご案内」アクセスし、登録してください。



## 8 農業や農産物についてお伺いします。

問19 あなたは農業に従事していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 農業に従事していない
2. 専業農家として農業に従事している
3. 兼業農家として農業に従事している

問19-2 問19で「1」とお答えの方にお伺いします。

あなたは、農業に従事したいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 今すぐにでも農業に従事したい
2. 農地があれば農業に従事したい
3. 現在の仕事をやめたら農業に従事したい
4. 農業に従事したいとは思わない
5. その他 ( )

問20 あなたは、北秋田市産の農産物をどの程度購入していますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

1. 毎日購入している
2. 毎週購入している
3. 毎月購入している
4. まったく購入していない
5. あまり意識していない
6. その他 ( )

## 9 北秋田市の観光についてお伺いします。

問2 1 あなたが、市外の人に紹介（発信）したいと思う、市の観光の魅力には、どのようなものがありますか。次の中から、あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

- |          |            |
|----------|------------|
| 1. 自然・風景 | 4. 祭り・イベント |
| 2. 名所・旧跡 | 5. 農産物・グルメ |
| 3. 歴史・文化 | 6. その他（ ）  |

問2 2 あなたは、市の観光振興のためにもっと力を入れて欲しいと思うことはありますか。次の中から、あてはまる番号2つ以内に○を付けてください。

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1. 観光資源（建物）の開発    | 6. 観光人材の育成   |
| 2. 観光資源（催し物）の開発   | 7. 自然保護・景観保護 |
| 3. 盛大なイベント実行      | 8. 案内看板の整備   |
| 4. 休憩所・トイレなどの整備   | 9. 駐車場の整備    |
| 5. 観光に関する情報の発信・宣伝 | 10. その他（ ）   |

問2 3 あなたが、市内で開催されるイベントやお祭りに、この1年間で行ったことがありますか。次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. もちっこ市          | 8. 森吉山麓たなばた火まつり |
| 2. ふるさと踊りともちっこまつり | 9. 森吉四季美湖紅葉まつり  |
| 3. 米代川花火大会        | 10. 太平湖・小又峡紅葉祭り |
| 4. 綴子神社例大祭        | 11. 森吉山の樹氷観賞    |
| 5. 合川あじさい祭り       | 12. 阿仁の花火と灯籠流し  |
| 6. 合川ふるさと祭りと合川まとび | 13. 森吉山紅葉観賞     |
| 7. 太平湖湖水開き        | 14. その他（ ）      |

## 10 北秋田市の広報についてお伺いします。

問24 あなたは、「広報きたあきた」を読みますか。次の中から、あてはまる番号1つに○を付けてください。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 毎月読んでいる  | 3. 読んだことはある |
| 2. たまに読んでいる | 4. 読んだことがない |

問25 あなたは、北秋田市のホームページを見たことがありますか。次の中からあてはまる番号1つに○を付けてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. よく見ている  | 3. 見たことはある |
| 2. たまに見ている | 4. 見たことがない |

問25-2 問25で「4」とお答えの方にお伺いします。

その理由について、次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 興味や関心がないため         | 4. 自宅でインターネットを見る事ができないため |
| 2. 見る時間がないため          | 5. 特に理由はない               |
| 3. 必要な情報は、市の広報で得ているため | 6. その他 ( )               |

問26 北秋田市に関する情報のなかで、ご自身のパソコン、携帯電話を使って入手できたらよいと思う情報は何ですか。次の中から、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. イベントや講座などのお知らせ   | 7. 不審者情報など防災・防犯の情報  |
| 2. 観光やレジャー情報        | 8. ごみや環境問題に関する情報    |
| 3. 市が実施している事業等の進捗など | 9. 子育て・育児の情報        |
| 4. 税金や年金など各種制度や手続き  | 10. 公共施設の予約などに関する情報 |
| 5. 保健や福祉に関する情報      | 11. その他 ( )         |
| 6. 医療に関する情報         |                     |

## 11 自由意見

北秋田市のまちづくり全体や市に対するご意見がありましたらお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

北秋田市民として地域のまちづくり、子育て、防災、農業、観光面で、「こういったことに貢献したい！行いたい！」というご希望やご提案がありましたらお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

以上で調査は終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。  
この結果はホームページ、広報にて公表いたします。是非、北秋田市のまちづくりにご参画いただけますと幸いです。